

社会教育のあらまし

平成22年度版

日野市教育委員会

目 次

第 1 章 日野市の概要

1 日野市の現況	1
（1）概況	1
（2）世帯と人口	2
（3）面積	2
（4）教育文化施設	2
2 日野市教育委員会行政機構	3
（1）教育委員名簿	3
（2）教育委員会機構図	3
3 社会教育財政	4
（1）一般会計歳出予算事項別明細（当初予算）	4
（2）教育費歳出予算事項別明細（当初予算）	4

第 2 章 文化スポーツ課事業

1 組織図	7
2 平成22年度 文化スポーツ課事業基本方針	8
（1）基本方針	8
（2）重点施策	8
3 委員会活動	10
（1）社会教育委員	10
（2）体育指導委員	12
（3）文化財保護審議会	15
4 生涯学習振興	17
（1）PTA研修（委託事業）	17
（2）学校施設の開放	17
（3）障害者訪問学級（委託事業一部補助事業）	18
（4）成人の日の行事	19
（5）保育協力員派遣事業	20
（6）家庭教育学級	20
（7）ひの21世紀みらい塾	33
（8）地域教育力活性化事業	33

5 文化振興	34
(1) 市民文化祭（委託事業）	34
(2) 文化団体	35
6 施設	36
(1) 八ヶ岳高原大成荘	36
(2) 市民会館・七生公会堂	37
(3) 日野市立とよだ市民ギャラリー	40
7 スポーツ振興	41
(1) 日野市体育協会	41
(2) 社会体育各種事業	43
(3) 社会体育各種講習会、教室関係	45
(4) 体育施設利用登録数	46
(5) 学校体育施設開放	47
(6) 社会体育施設利用状況	48
(7) 生涯スポーツイベント	52
8 文化財保護	54
(1) 文化財保護活動	54
(2) 復原住居の公開	54
(3) 文化財啓発活動	55
(4) 埋蔵文化財	56
(5) 埋蔵文化財発掘調査一覧	58
(6) 埋蔵文化財包蔵地一覧	60
(7) 指定文化財一覧	62

第3章 公民館事業

1 組織図	67
2 平成22年度中央公民館基本方針	68
(1) 基本方針	68
(2) 基本施策	68
3 中央公民館事業	68
(1) 公民館運営審議会	68
(2) 公民館主催事業	71
4 公民館利用状況	102
(1) 中央公民館	102

(2) 中央公民館高幡台分室	104
5 第23回公民館まつり	106
6 第6回中央公民館高幡台分室まつり	107
7 第14回ひのアートフェスティバル	108
8 パネル・ショーケース展示状況	110
9 公民館保育室	110
10 公民館だより	111

第4章 図書館事業

1 組 織 図	113
2 平成22年度 図書館基本方針	114
(1) 基本方針	114
(2) 重点施策	114
(3) 本年度主要事業	115
3 図書館施設	116
4 図書館協議会	117
(1) 第24期図書館協議会委員名簿	117
(2) 会議	117
5 奉仕実績	118
(1) 蔵書状況（蔵書数）	118
(2) 利用者数・貸出点数	118
(3) リクエストサービス(受付状況)	121
(4) 参考調査	122
(5) 児童・青少年サービス	123
(6) 障害者サービス	125
6 刊行資料	126
7 視聴覚ライブラリー	126
8 インターネットサービス	127
9 行事	127
10 その他	131

第5章 郷土資料館事業

1 組 織 図	135
2 平成22年度 郷土資料館事業基本方針	135
(1) 基本方針	135

(2) 重点施策	135
(3) 具体的施策	136
3 郷土資料館協議会	137
(1) 委員名簿	137
(2) 開催状況	137
4 日野市古文書等歴史資料整理編集委員会	138
(1) 委員名簿	138
(2) 開催状況	138
5 展示事業	139
(1) 特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ50年－昭和編－」	139
(2) 資料館企画展示	139
(3) 収蔵展示	140
6 教育普及事業	141
(1) 体験学習会	141
(2) 各種イベントの開催	142
(3) 出張事業	142
(4) レファレンス事業	144
(5) 博物館実習およびインターン生の受入	144
7 所蔵資料活用事業	145
(1) 資料データ化事業	145
(2) 資料貸出事業	145
(3) 資料撮影・閲覧	145
8 博物館ボランティア活動振興事業	145
9 資料収集・保存・調査事業	145
(1) 資料収集事業	145
(2) 調査事業	146
10 東京都博物館協議会・東京都三多摩公立博物館協議会	148
(1) 東京都博物館協議会	148
(2) 東京都三多摩公立博物館協議会	148

第 1 章 日野市の概要

第1章 日野市の概要

1 日野市の現況

(1) 概況

日野市は、都心から西に約35 k mのところにあり、東京都（島部を除く）のほぼ中央に位置します。面積は27.53 k m²、広がり東西に7.59 k m、南北に5.85 k m、周囲は25.5 k mで、人口は176,600人となっています。

江戸時代の初期、甲州街道の整備に伴い、日野宿（現在の日野駅周辺）が定められ、日野は宿場町として栄えました。明治中期には、日野宿、桑田村、七生村の3区域が形成され、日野町と桑田村の合併（1901年）、日野町と七生村の合併（1958年）を経て、現在の市域（市制施行1963年）になりました。

市内の北側から東側にかけて多摩川を挟んで、昭島市、立川市、国立市及び府中市に接し、西側から南側にかけては八王子市、東南側は多摩市に接しています。

市内の鉄道は、北から西にかけてJ R中央線が、東から西にかけて京王線が通っており、J R中央線は日野駅・豊田駅があり、京王線は百草園駅・高幡不動駅・南平駅・平山城跡公園駅・多摩動物公園駅があります。

平成12年1月には、多摩地域における南北を結ぶ多摩都市モノレールが立川駅から多摩センター駅まで延伸され、市内には甲州街道駅のほか5ヵ所の駅が設置されました。

道路については、甲州街道・国道20号バイパス・川崎街道が通り、立日橋・日野橋・石田大橋などにより河川を跨いだ近隣市との交通網も整備され交通至便な立地となっております。

平成15年は日野市制40周年を迎え、また、平成16年は、日野の始まり甲州道中・日野宿が制定され400年目に当たりました。日野市は新選組隊士の土方歳三や井上源三郎が生まれ育った地で、彼らを支えた名主・佐藤彦五郎の屋敷も残されており、新選組の資料も豊富です。

(2) 世帯と人口

① 人口の推移 (国勢調査より)

年次	世帯数	総数	男	女	人口密度
1965年	17,742	67,979	34,872	33,107	2,469
1970年	27,510	98,557	51,144	47,413	3,580
1975年	37,675	126,847	65,162	61,685	4,608
1980年	47,915	145,448	74,828	70,620	5,283
1985年	54,267	156,031	81,007	75,024	5,668
1990年	63,504	165,928	87,339	78,589	6,027
1995年	67,212	166,537	86,921	79,616	6,049
2000年	71,438	167,942	87,156	80,786	6,100
2005年	77,447	176,538	90,636	85,902	6,413

② 平成22年 1 月 1 日現在の状況

人口総数	男	女	世帯数
176,667	89,428	87,239	78,594

(住民基本台帳及び外国人登録に基づいた数値)

(3) 面積

総面積 27.53Km²

(4) 教育文化施設

小学校	17校(市立)	中学校	8校(市立)
幼稚園	15園(市立5園、私立10園)	高等学校	3校(都立)
大学	3校(私立2校、都立1校)	短期大学	1校(私立校)
市民会館	1カ所	公会堂	1カ所(複合施設)
図書館本館	1カ所	図書館分館	6カ所
移動図書館車	1台	ギャラリー	1カ所
社会教育センター	1カ所(私立)	生涯学習センター	1カ所(私立)

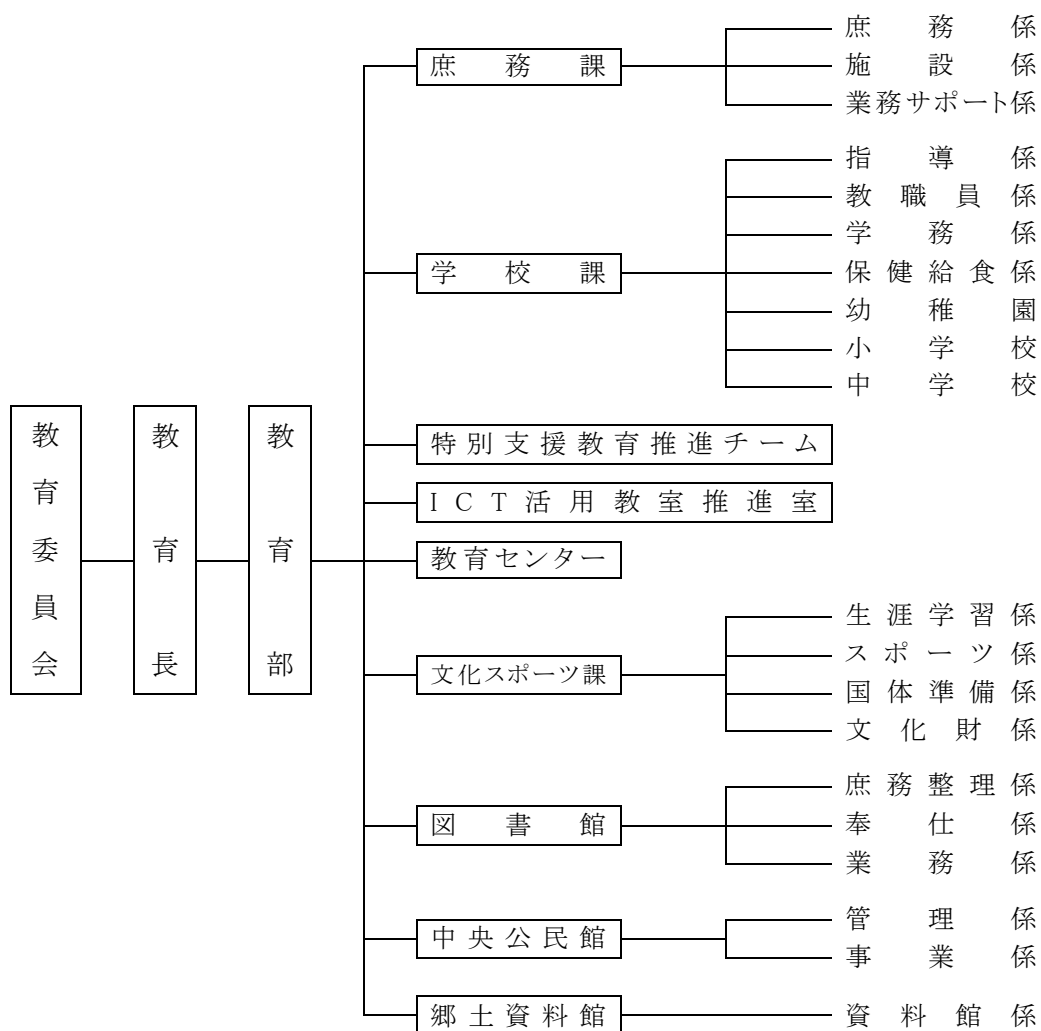
第1章 日野市の概要

2 日野市教育委員会行政機構

(1) 教育委員名簿

職 名	氏 名	住 所
委 員 長	田 口 直	日野市豊田4-26-6
同職務代理者	馬 場 武	日野市高幡231-1 コーポ高幡603
委 員	渡 辺 博	日野市程久保683-11
委 員	千 葉 義 夫	日野市平山6-30-4
教 育 長	加 島 俊 雄	立川市栄町3-53-11

(2) 教育委員会機構図



3 社会教育財政

(1) 一般会計歳出予算事項別明細(当初予算)

(単位 千円)

款	平成22年度 予算額(構成比)		平成21年度 予算額(構成比)		比較
1. 議会費	380,836	(0.8%)	408,955	(0.9%)	△28,119
2. 総務費	5,272,964	(10.5%)	5,432,853	(11.2%)	△159,889
3. 民生費	22,712,471	(45.4%)	20,350,722	(42.1%)	2,361,749
4. 衛生費	4,200,008	(8.4%)	4,603,385	(9.5%)	△403,377
5. 労働費	63,938	(0.1%)	68,432	(0.1%)	△4,494
6. 農業費	92,040	(0.2%)	113,038	(0.2%)	△20,998
7. 商工費	352,501	(0.7%)	361,096	(0.8%)	△8,595
8. 土木費	4,373,541	(8.7%)	4,315,739	(8.9%)	57,802
9. 消防費	2,180,815	(4.4%)	2,065,121	(4.3%)	115,694
10. 教育費	6,876,932	(13.8%)	6,904,619	(14.3%)	△27,687
11. 公債費	3,303,953	(6.6%)	3,229,918	(6.7%)	74,035
12. 諸支出費	150,001	(0.3%)	206,122	(0.4%)	△56,121
13. 予備費	30,000	(0.1%)	300,000	(0.6%)	△270,000
歳出合計	49,990,000	(100.0%)	48,360,000	(100.0%)	1,630,000

(2) 教育費歳出予算事項別明細(当初予算)

(単位 千円)

項	平成22年度 予算額(構成比)		平成21年度 予算額(構成比)		比較
社会教育総務費	134,099	(1.9%)	124,875	(1.8%)	9,224
市民会館・七生公会堂	100,951	(1.5%)	140,492	(2.0%)	△39,541
林間施設費	67,435	(1.0%)	72,092	(1.0%)	△4,657
文化財保護費	11,746	(0.2%)	10,764	(0.2%)	982
郷土博物館費(博物館費)	43,812	(0.6%)	48,705	(0.7%)	△4,893
公民館費	91,110	(1.3%)	94,520	(1.4%)	△3,410
図書館費	551,976	(8.0%)	588,844	(8.5%)	△36,868
体育総務費	121,630	(1.8%)	111,678	(1.6%)	9,952
市民プール費	20,212	(0.3%)	20,349	(0.3%)	△137
市民グラウンド費	33,622	(0.5%)	40,165	(0.6%)	△6,543
体育館費	578,170	(8.4%)	26,184	(0.4%)	551,986
その他の教育費	5,122,169	(74.5%)	5,625,951	(81.5%)	△503,782
教育費合計	6,876,932	(100.0%)	6,904,619	(100.0%)	△27,687

第 2 章 文化スポーツ課事業

第2章 文化スポーツ課事業

1 組織図

参 事
(生涯学習担当) 宇津木 恵子
課 長 池田 正昭

生涯学習係

係 長 橘 達雄
主 査 青石 和久 平成22年4月1日就任
井上 修宏
長 島 稔 平成22年4月1日転出
井草 佳子
林 小織

スポーツ係

係 長 中村 光孝 平成21年10月1日転入
遠藤 昭二 平成22年4月1日転出
全代 弘 平成22年4月1日就任
伊藤 悟 平成22年4月1日就任
水間 正明
松本 隆行
矢光 由貴夫 平成21年10月1日転出
関口 直樹
渡辺 正義

国体準備係

係 長 三好 毅
主 査 佐々木 滋

文化財係

副主幹 清野 利明
係 長 金野 啓史
大貫 芳弘
宮本 涼子
秦 哲子

2 平成22年度 文化スポーツ課事業基本方針

日野市教育委員会の教育目標を達成するために、文化スポーツ課事業基本方針及び重点施策を次のとおりとする。

(1) 基本方針

- ① 社会の高齢化、国際化、情報化等社会・経済の急激な変化のもとで、市民の学習機会は多様化、高度化、専門化している。このような生涯学習の動向を踏まえ、自己学習を生涯にわたって続けられる生涯学習体制を整備し、家庭や地域の教育力を高めることによって、それぞれの教育機能を生かしながら緊密な連携・協力による学習機会の推進・充実に努める。
- ② 子どもたちがさまざまな体験ができるよう、土曜日に豊かに学べるよう場の提供に努める。
- ③ 市民の健康保持及び体力増進と、心身の健全な発達を図るため、スポーツ・レクリエーションの機会を提供し、スポーツ・レクリエーション活動を通じて、家庭・職域及び社会のつながりを深め、生きがいある生活を送るため生涯にわたるこれらの活動を促進することが重要である。このため、市民一人ひとりがいつでも気軽にスポーツ等に親しめるよう、諸施設の整備・活用を進めるとともに、指導体制や地域におけるスポーツ・レクリエーション活動組織の育成に努める。
- ④ 古来より継承してきた、数多くの貴重な文化財の保存と活用についての施策を一層推進する。

(2) 重点施策

生涯学習の振興

- ・ 市民の多様化、高度化する要望に応える学習機会の充実
- ・ 生涯学習に関する総合的な計画の策定及び総合調整
- ・ 家庭教育の推進と学習機会の充実
- ・ 文化活動の推進と文化団体の育成・援助による市民文化の向上
- ・ 子どもたちがさまざまな体験ができる地域活動の振興

生涯スポーツの振興

- ・ 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動組織の育成
- ・ 自然環境を生かした体育事業の推進
- ・ 指導者の育成と指導体制の充実
- ・ 各種スポーツ教室の開設
- ・ 市民大会の開催

第2章 文化スポーツ課事業

- ・ 市民が気軽に参加できる健康・体力づくり行事の開催
- ・ 施設の整備・充実と有効活用
- ・ (仮称)市民の森ふれあいホール建設

文化財保存事業の推進

- ・ 文化遺産の調査・保存とその活用及び、郷土に対する理解の高揚
- ・ 埋蔵文化財整理保管室の活用
- ・ 郷土資料館との相互協力の推進

3 委員会活動

(1) 社会教育委員

社会教育委員は、社会教育法第15条の規定に基づき、教育委員会の諮問機関として、設置されている。委員の定数は10名以内、任期は2年（但し再任は妨げない）で、日野市教育委員会が委嘱する。

主な職務は

- ・ 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- ・ 教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- ・ 教育委員会の職務を行うために必要な調査研究を行うこと。
- ・ 教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定事項について、社会教育団体、社会教育指導者、その他関係者に対し、助言と指導を与えること。

第27期の活動テーマ

『C S R活動と学校・地域社会』

教育委員会への提言提出に向けて、C S R活躍を学校・地域に生かしていくため、現状と課題を協議している。

① 社会教育委員の会議の状況

回	開催年月日	開催場所	議 事 案 件
1	5月28日	市役所 506会議室	○正副議長の選出について ○生涯学習関連事業予定について ○社会教育関係団体補助金について ○都市社連協定期総会について（報告） ○関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）について ○社会教育委員の活動について ○教育委員会への提言の検討
2	7月14日	市役所 第1委員会室	○関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）について ○公民館基本構想・基本計画について ○教育委員会への提言の検討
3	9月30日	市役所 506会議室	○関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）について ○教育委員会への提言の検討
4	12月1日	市役所 庁議室	○都市社連協交流大会について ○関東甲信越静社会教育研究大会（東京大会）について ○東京都主催社会教育指導者研修会について ○「C S R活動と学校・地域社会」提言の検討について

第2章 文化スポーツ課事業

回	開催年月日	開催場所	議 事 案 件
5	1月18日	市役所 506 会議室	○「CSR活動と学校・地域社会」提言の検討について
6	2月22日	市役所 506 会議室	○「CSR活動と学校・地域社会」提言の検討について

② 関東甲信越静社会教育研究大会

開催年月日	開催場所	協議事項
11月26日～ 11月27日	セッション杉並（東京都杉並区）	○ 講演「次世代を育むために ～子ども時代の”体験”を考える～」 ○ パネルディスカッション「子どもたちの多様な体験の機会を広げるために」

③ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

回	開催年月日	開催場所	協 議 事 項
1	4月17日	東久留米市立生涯学習センター	(定期総会) ○ 平成21年度事業・決算・監査報告 ○ 平成22年度事業計画・予算・役員選出 ○ 全体研修 都市社連協統一テーマ 「社会教育が支える地域教育の創造」～家庭・学校・地域の連携による新たな社会教育をめざして～ 講師 岩崎 久美子 氏
2	7月22日	武蔵村山市民会館さくらホール（展示室）	(第1回理事会) ○ 22年度関東甲信越静社会教育研究会について ○ 22年度 ブロック研修会及び交流大会の方式について ○ 社会教育研修会について
3	11月26日	セッション杉並（ホール）	(第3ブロック研修会) 関東甲信越静社会教育研究大会の分科会（ワールドカフェ）
4	11月26日	セッション杉並（ホール）	(交流大会) ○ 社会教育が支える地域教育の創造
5	2月24日	武蔵村山市民会館さくらホール（展示室）	(第2回理事会) ○ 23年度統一テーマ ○ 定期総会について

④ 27期 社会教育委員名簿

役職	氏 名	所 属
委 員 長	荻 野 治 雄	学識経験者
副 委 員 長	山 口 徹 雄	社会教育関係者
委 員	稲 田 勝 之	日野台幼稚園園長
〃	垣 内 成 剛	日野市立東光寺小学校校長
〃	秋 山 譲 児	日野市立平山中学校校長
〃	大 杉 宏 光	社会教育関係者
〃	大 関 啓 子	学識経験者
〃	金 井 章 夫	社会教育関係者
〃	鈴 木 直 美	社会教育関係者
〃	今 村 久 美 子	社会教育関係者

任期 平成22年5月1日～平成24年4月30日

(2) 体育指導委員

体育指導委員はスポーツ振興法第19条第2項に基づき、市民へのスポーツ指導・助言を行うために設置されている。定数は24名で、任期は2年（但し再任は妨げない）で日野市教育委員会が委嘱している。

活動にあたっては、事業部会、研修部会及び企画部会に分かれており、体育指導委員全員で事業を行う場合と、市内を3地区に分けて担当体育指導委員が事業を行う場合がある。

① 会議

会議の種類	回数	会議の内容
定例会	12回	各部会の調整及び全体の調整を行う
企画部会	12回	全ての活動調整及び体育指導委員派遣事業の調整を行う
研修部会	12回	ニュースポーツ研修等の実施計画の立案を行う。 また、ニュースポーツの技術研修会等の紹介を行う
事業部会	12回	活動事業の計画立案及び各行事の詳細検討、プログラム作成を行う

第2章 文化スポーツ課事業

② 事業

ア 全体事業

日 程	事業名	会 場	参加者数
5月30日	市民健康ハイキング	神奈川県 鎌倉	71
11月27日	市民バスハイキング	長野県 軽井沢	44

イ 各地区事業

日 程	件 名	会 場	参加者数
日 野 ・ 豊 田 地 区	ひのっ子体力UP	第一小学校	560
旭が丘・多摩平地区	ひのっ子体力UP	第三小学校	
七 生 地 区	ひのっ子体力UP	教育センター	

ウ 研修会、研究会、講習会

日 程	件 名	会 場	参加者数
6月4日～5日	関東体指研修会埼玉大会	熊谷市	2
6月26日	第1回東京都生涯スポーツ担当者研修会	新宿区	1
8月21日	東京都体育指導委員実務研修会	狛江市	1
9月11日	第6ブロック研修会	多摩市	14
12月4日	体育指導委員レベルアップ研修会	日野市	20
12月11日	第2回東京都生涯スポーツ担当者研修会	新宿区	3
1月29日	都体指課題別研修会	新宿区	1
2月3日	生涯スポーツ・体力づくり全国会議	横浜市	1
2月26日	コーディネーショントレーニング研修会	日野市	44
2月27日	東京マラソンボランティア	中央区	6

エ 派遣事業

種 目	件 数	参加人数
新体力テスト	2	100
ハンドロウル	3	126

第2章 文化スポーツ課事業

③ 日野市体育指導委員（任期 平成22年4月1日～平成24年3月31日）

	多摩平・旭が丘地区		七生地区		日野・豊田地区	
	氏名	担当校	氏名	担当校	氏名	担当校
地区長	中村 光宏	旭が丘小	新田 進	南平小	小林 真理	四小
副地区長	木藤 由美子	三小	栗原 栄美子	平山小	仁田 陽一	七小
委員	杉山 喜廣	六小	五十嵐 里恵	七生緑小	村松 真理	仲田小
〃	曾根 孝子	滝合小	南 條 偕	八小	松村 春子	仲田小
〃	田中 宏明	二小	山田 義良	夢が丘小	伊野 直美	一小
〃	真崎 信幸	五小	元岡 義夫	夢が丘小	長野 悟	一小
〃	市川 実苗	二小	岡田 洋子	潤徳小	天野 日出夫	東光寺小
地区長	中村 光宏	旭が丘小	石川 博也	平山小	小林 真理	四小

④ 第23期体育指導委員前期組織体制

議 長	杉 山 喜 廣
副 議 長	元 岡 義 夫
東京都体育指導委員協議会 理 事	元 岡 義 夫

	企画部会	事業部会	研修部会
部 長	元岡 義夫	山田 義良	中村 光宏
副部長	中村 光宏	伊野 直美	松村 春子
部 員	杉山 喜廣	天野 日出夫	五十嵐 里恵
〃	山田 義良	石川 博也	岡田 洋子
〃	新田 進	市川 実苗	木藤 由美子
〃	小林 真理	栗原 栄美子	小堤 吉寿
〃	小堤 吉寿	杉山 喜廣	小林 真理
〃		曾根 孝子	杉田 勉
〃		長野 悟	田中 宏明
〃		新田 進	真崎 信幸
〃		仁田 陽一	村松 真理
〃		南 條 偕	元岡 義夫

第2章 文化スポーツ課事業

(3) 文化財保護審議会

文化財保護行政を進めていく上で、専門知識を必要とする事項に関する諮問機関として、日野市文化財保護条例に基づき、文化財保護審議会を設置している。

主な任務は、教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要な事項を建議する事である。委員は高い見識を有する学識経験者の中から、教育委員会が委嘱し、任期は2年（ただし、再任は妨げない）である。これらの委員によって、文化財保護審議会が構成され、委員の互選で会長及び副会長を選出し、文化財保護審議会が主宰されている。

① 文化財保護審議会の会議の状況

回	開催年月日	開催場所	議事内容
1	5月10日	503会議室	①新規指定文化財候補の巡見と説明「百草観音堂仏教彫刻群」「松連禅寺の碑」 ②新規指定文化財候補の指定理由書の検討について「真慈悲寺推定地出土の中世瓦」「木造虚空蔵菩薩立像」 ③第26期日野市文化財保護審議会委員について ④その他「日野宿本陣の東京都史跡への指定について」「市指定史跡上人塚の保存について」
2	8月6日	503会議室	①第26期日野市文化財保護審議会委員の委嘱について ②第26期文化財保護審議会会長及び副会長の選出について ③新指定文化財の諮問について「百草観音堂仏教彫刻群」・「木造菩薩立像」（伝虚空蔵菩薩像） ④その他
3	3月	-	東日本大震災のため中止

② 第25期文化財保護審議会委員名簿（～22年7月6日）

	氏 名	職 業	専門分野
会 長	峰 岸 純 夫	東京都立大名誉教授	典籍・古文書
副会長	段 木 一 行	法政大学大学院講師	考古資料
委 員	仲 町 啓 子	実践女子大学教授	絵 画・彫 刻
〃	浅 井 京 子	早稲田大学會津八一記念博物館客員教授	絵 画・彫 刻

第2章 文化スポーツ課事業

	氏 名	職 業	専門分野
〃	若 林 三 千 男	元首都大学東京大学院教授	天然記念物
〃	稲 葉 和 也	東海大学大学院文明学科講師	建 造 物
〃	河 野 通 明	元神奈川大学経済学部教授	民俗資料
〃	後 藤 直	元東京大学大学院 人文社会系研究科教授	考古資料

③ 第26期文化財保護審議会委員名簿（22年7月7日～）

	氏 名	職 業	専門分野
会 長	稲 葉 和 也	東海大学大学院文明学科講師	建 造 物
副会長	浅 井 京 子	早稲田大学會津八一 記念博物館客員教授	絵 画・彫 刻
委 員	若 林 三 千 男	元首都大学東京大学院教授	天然記念物
〃	後 藤 直	元東京大学大学院 人文社会系研究科教授	考古資料
〃	河 野 通 明	元神奈川大学経済学部教授	民俗資料
〃	大 町 健	成蹊大学経済学部 教授	典籍・古文書
〃	小 野 寺 節 子	國學院大學文学部兼任講師	民俗芸能

第2章 文化スポーツ課事業

4 生涯学習振興

(1) PTA研修(委託事業)

市立小中学校PTA等の指導者及び会員に対し、その資質の向上とPTA活動を充実させ、もって地域及び家庭における教育環境の改善に寄与することを目的として実施した。

主な事業は以下のとおり。

第1回PTA研修会	平成22年12月4日	参加者	約180名
スポーツ研修会	平成23年1月19日	参加者	約220名
広報紙「かがやき」発行（2回）			

(2) 学校施設の開放

市立学校施設を開放することによって、市民の社会教育活動及び地域社会の活動に資することを目的に実施した。

学 校 名	施 設	利用件数	延べ人数
日野第五小学校	大ホール・多目的室・音楽室	786	15,968
南平小学校	会議室	261	4,062

(3) 障害者訪問学級(委託事業一部補助事業)

本事業は、市内在住及び入院中の障害者（長期病気等の者も含む）で、義務教育終了後、進学できなかった学習意欲のある人を対象に、生涯学習の一環として家庭に講師を派遣し学習機会を提供する事業で、国際障害者年にあたる昭和56年（1981年）から実施している。

平成22年実施概要

学習形態	対象者1人に対して次のとおりとする。 ① 1講座1回2時間以内 ② 講座は年間2講座以内 ③ 1講座年間35回（70時間）以内
科目	社会・パソコン・養護教育等
講師	教員の資格を持つ者、又は、同等以上の知識を持つ者で、本事業を理解している人。
委託先	日野市障害者問題を考える会
委託期間	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで （延べ354時間）
受講生	4人
その他	・学級新聞発行（年2回） ・研修会、見学会、交流会 ・福祉まつり、障害者運動会参加 ・移動教室（1泊2日山梨県 大成荘） ・受講生宅巡回訪問 ・修了証発行

第2章 文化スポーツ課事業

(4) 成人の日の行事

成人の日の1月11日、日野市・日野市教育委員会主催により、「大人になったことを自覚し、自ら生きぬこうとする青年を祝い励ます」ために、例年どおり成人式典と記念行事を実施した。

実施概要

名 称	平成23年日野市成人式典
主 催	日野市・日野市教育委員会
実 施 日	1月10日
会 場	日野市民会館
内 容	第1部 式典 式辞（市長 馬場 弘融） お祝いのことば（教育委員会委員長 田口 直） 来賓紹介 来賓祝辞（市議会議長 田原 茂） 成人代表の言葉 第2部 催し物 抽選会（大成荘利用券） 歌とメッセージ 歌についてはプロデビューを目指す3人組スリープが3曲プラスアンコール1曲の4曲演奏を行った。 メッセージは広報等で新成人に対してお祝いのメッセージを募集し、スリープのピアノをバックに司会者が読み上げた

出席者数

性別	該当者	出席者	出席率
男 性	1,056人	457人	43.27%
女 性	893人	440人	49.27%
合 計	1,949人	897人	46.02%

※ 平成2年4月2日生から平成3年4月1日生まで

(5) 保育協力員派遣事業

各課で行なう生涯学習に関する講座などに、保育を必要とする場合、保育協力員を派遣し、子どものいる市民の生涯学習活動等への参加を促すため実施している。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用 件数	0	2	3	2	2	12	9	2	7	1	6	4	50

(6) 家庭教育学級

① 家庭教育学級とは

市内小中学校児童・生徒の保護者が、子どもの発達段階に応じて家庭教育の意義と役割を考え、家庭教育に関する学習を促進するため、一定期間にわたり、計画的・集団的に学習を行うことを目的とする。

② 日野市の家庭教育学級

家庭教育学級は、親の関心や地域事情などを踏まえ、昭和45年より実施している。学級は市内小中学校に順次委託先を拡大して開設し、平成9年度より各学級の申請（年間の実施回数は自由）を受け、査定方法によって委託金額を決定することとなった。今年度は市内25校（小学校17校、中学校8校）のPTAまたはそれに準ずる団体に委託実施した。各学級にはPTA（及び準ずる団体）会長の推薦に基づき、家庭教育学級主事を委嘱し円滑な運営を図った。

③ 今年度の経過

5月17日・29日	事務説明会：委託契約後、学級ごとの実施
9月21日	研修会：各校の経過報告と意見・情報交換
10月30日	講演会：「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 食品学教授 鈴木 章生氏
3月16日	反省会：1年間の活動を終えて感想・意見交換

④ 参加延べ人数

延べ 5,542人

第2章 文化スポーツ課事業

④ 平成22年度 家庭教育学級学校別テーマ・内容一覧

第一小学校

テーマ：心身共に健やかに

ねらい：食育を通して健やかな身体を、音楽で豊かな感性を育むきっかけになればと思う。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月18日	給食試食会 一小栄養士 丸山 まり子 氏	48
2	7月29日	親子料理教室 手打ちうどんの会会長 和田 氏 他12名	112
3	10月30日	ジャズコンサート 日野第一中学校と共催 多摩スウィングジャズオーケストラ クラリネット奏者 鈴木 正男 氏	101
4	2月19日	道徳授業地区公開講座 学校評議委員 前PTA会長 民生児童委員 大昌寺住職 杉浦 靖俊 氏	90
合 計			351

第二小学校

テーマ：生活に潤いを、豊かな心を

ねらい：豊かな生活を送るために親子でコミュニケーションを学ぶ。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月25日	給食試食会 給食を通しての子どもたちの様子や調理の工夫など話と試食 二小栄養士 木崎 光恵 氏	97
2	12月22日	親子で学校をキレイにしよう！ 親子・先生と学校施設の清掃と清掃に関するクイズ・ゲーム 文化委員長 高木 順子 氏	127
3	2月5日	道徳授業地区公開講座 「人とのかかわりを通して心を育てる」をテーマに 意見交換会と講演会 財団法人 社会教育協会 ひの社会教育センター 阿部 和広 氏	57
合 計			281

第三小学校

テーマ：親子で築こう豊かな心と身体

ねらい：食育・伝統文化を通して親子のコミュニケーションを深める。

第2章 文化スポーツ課事業

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月18日	給食試食会と懇談会 三小栄養士 依田 淳子 氏	39
2	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	25
3	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	11
4	1月29日	道徳授業地区公開講座 考えよう伝え合おう、自分の思い友達の思い ～音楽を通して豊かな心を育てよう～ オペラ歌手 藤原歌劇団団員 村上 敏明 氏	548
合 計			623

第四小学校

テーマ：豊かな心 笑顔の暮らし

ねらい：非日常の伝統文化を学ぶ事で、心を豊かに笑いあえる潤いのある生活を目指す

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月10日	「中国茶の楽しみ方を学ぶ」 中国茶についての講義 ・おいしい淹れ方のお話、実演 中国労働和社会保障省認定高級師 磯部 優子 氏	26
2	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	22
3	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	11
4	12月12日	「親子で落語」 マジックショー（土方尚功 氏）・古典落語・小話 教室 日野古典を楽しむ会 にぎやか社中 東家 夢蔵 氏	130
合 計			189

第2章 文化スポーツ課事業

第五小学校

テーマ：様々な体験を通して親子でコミュニケーションを深め合う

ねらい：親子のコミュニケーションの時間を増やす。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月26日	「ふれあいコンサート」 地域の方々、親子で一緒に楽しいひとときを過ごす。 五小児童 二中吹奏楽部 五小教諭 二中教諭	112
2	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	6
3	11月20日	親子で楽しくクリスマスリース作り 自然素材に親しんで発想を豊かにする。 フラワーアレンジメント講師 渡辺 美和子 氏	79
合 計			197

第六小学校

テーマ：育てよう！未来の種を！

ねらい：これからの未来を担う子供達の心と体を育てる為にできることをしていこう！

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月2日	給食試食会 「早寝・早起き・バランス朝ごはん」 栄養士・調理師のお話、試食とアンケート 六小栄養士 芹澤 淳子 氏	67
2	12月18日	「アート・セラピー体験講座」アートで心をみつめよう。 絵画療法士の先生のお話とワークショップ 絵画療法士 依浮 とし子 氏	59
3	1月29日	「ヨガ体験講座」親子でストレッチ！ ヨガのお話と実技体験 ヨガインストラクター 櫻井 由里 氏	38
合 計			164

第2章 文化スポーツ課事業

潤徳小学校

テーマ：親子で仲良く楽しもう

ねらい：「親子で仲良く楽しもう」をモットーに、親子のふれあいや語り合いのきっかけとなるような行事を企画していく。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	17
2	10月16日	ゴスペルコンサート コンサート・ワークショップ・国際協力のお話・フィナーレ N G O ゴスペル広場 サニーサイドゴスペルクラブ立川 望月 裕美 氏	181
3	11月6日	講演会「親子間の気持ちを通い合わせるコミュニケーション」 ～今日からスッキリ、笑顔で子育て～ 親業訓練協会 シニアインストラクター 鈴木 みどり 氏	46
合 計			244

平山小学校

テーマ：親子で楽しく学ぼう！心と身体

ねらい：スポーツや食育を通して、親子のコミュニケーションを深める。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月24日	給食試食会 食育に関する学習会及び給食の試食 平山小地域農業指導者 小林 和男 氏 平山小栄養士 松尾 信子 氏	52
2	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	20
3	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	7
4	12月4日	「親子で体力測定」 お子さんと一緒に体力測定とハンドロウル体験 (自由参加)を楽しみましょう！ 日野市体育指導委員会指導員9名 委員長 杉山 氏	89
合 計			168

第2章 文化スポーツ課事業

第七小学校

テーマ：親子のふれあい

ねらい：親子のコミュニケーションを深め、心身ともに健やかな生活をはかろう。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月17日	「親子で楽しむ工作」 身近な材料を使って楽しく遊べる簡単なおもちゃ作り 七小図工専科 宗像 ゆきこ 氏	47
2	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	25
3	12月12日	「第10回地域ふれあいコンサート」 小・中・高・大各校の音楽クラブ、吹奏楽の演奏、合同合唱 実践女子大学マンドリンクラブ 日野台高校吹奏楽部 大坂上中学校吹奏楽部 七小音楽クラブ	423
合 計			495

第八小学校

テーマ：親子で育む心と体

ねらい：食育や地球環境を通して親子のコミュニケーションを深め、豊かな心と体を共に育む。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月10日	「eyewitness」自然&生き物写真展 ～未来への伝言～7人の写真家から子ども達へ～ 小原玲さんによる「流氷の伝言～アザラシの赤ちゃん」と地球温暖化～」スライド上映とトークショー 動物写真家 EYEWITNESS 小原 玲 氏	97
2	10月16日	食育講座「～時間がなくても手作りで～栄養バランスの良い子どものためのパーティー料理」 食育についての講演と料理の実演・試食 社会教育委員・料理研究家 鈴木 直美 氏	59
3	11月28日	「小中ふれあいコンサート」 日野第三中学校吹奏楽部による演奏会 日野第三中学校 吹奏楽部	180
合 計			336

第2章 文化スポーツ課事業

滝合小学校

テーマ：身体と心

ねらい：多方面から知識を得て、心身共に健やかな毎日を送ろう。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月23日	給食試食会 滝合小栄養士 並木 知子 氏	59
2	9月30日	「ドコモケータイ安全教室」 NTTドコモ携帯安全教室講師3名	17
3	1月29日	筆跡カウンセリング講演会 筆跡診断士・筆跡鑑定士 柳澤 由伽里 氏	18
合 計			94

夢が丘小学校

テーマ：元気な笑顔で健康な心

ねらい：笑顔の大切さを知り、心身共に健康であることを願い、親子で生活を見直す。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月30日	給食試食会 調理担当者の紹介・献立の説明・調理室の設備説明。家庭で食べる大切さと自然の素材 夢が丘小栄養士 佐藤 幸子 氏	40
2	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	3
3	12月15日	「ジャグリング」講演・鑑賞・体験 親子でジャグリングの体験、鑑賞・親子、友達と遊ぶ大切さ (株) J E C ジャパンエンターテイメントカン ニーパフォーマー ごっちくん	164
合 計			207

第2章 文化スポーツ課事業

南平小学校

テーマ：共に学ぶ社会と家庭のルール

ねらい：改めて社会と家庭のルールの意味を学び、健全な心と身体を育てる。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月16日	給食試食会 栄養士の先生のお話・スライド上映・嫌い箸について 二重作 友美 氏	53
2	9月15日	自分を守る現代の子育て問題 護身術の実技指導と実演・AEDの取扱い方と実演 東京安全運転愛好会 志野 与志野 氏	70
合 計			123

旭が丘小学校

テーマ：日本の伝統文化を学ぼう

ねらい：伝統文化に触れ、豊かな心を育む。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	22
2	10月30日	道徳授業地区公開講座「自分を好きな子どもを育てよう」 子育てボランティア団体「わいわいギルド」 代表 星 一郎 氏	145
3	1月21日	和太鼓コンサート 和太鼓演奏者 菅原 光朗 氏 他8名	140
合 計			307

東光寺小学校

テーマ：親子で学ぼう

ねらい：家庭では、なかなか体験できない事を、専門講師指導の元学ぶ。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月17日	「給食試食会」 試食と食材などについての懇談会 東光寺小栄養士 吉田 由身香 氏	57
2	10月15日	道徳授業地区公開講座（学校との共催） 人とかかわりをとおして思いやりの心を育てる 東京都教育庁多摩教育事務所指導主事 今宮 直樹 氏	63

第2章 文化スポーツ課事業

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
3	10月30日	家族で応急救護を学ぼう AEDの使い方・家族でできる応急処置 日野市消防署 署員2名	53
4	12月4日	「親子で作ろう！！手作りソーセージでホットドック」 食に対する意識・知識を高める学習会 (株)パルミート パルシステム東京 食育リーダー12名	61
合 計			234

七生緑小学校

テーマ：健やかな心と身体を育てよう

ねらい：親子のふれあいを大切に、健やかな心と身体を育てる。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月17日	「給食試食会」 食事とおやつについて 七生緑小栄養士 佐藤 典子 氏	43
2	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	3
3	11月10日	ハンドロウルを楽しむ 日野市教育委員会文化スポーツ課 スポーツ係 体育指導員	60
4	12月21日	講演会と交流会「夢」 元サッカー女子代表U-20女子代表コーチ 高倉 麻子 氏	83
合 計			189

仲田小学校

テーマ：家族みんなでウチゴハン

ねらい：親子で食育を通して、家族の会話や関係が深まる毎日を過ごそう

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月24日	給食試食会 仲田小栄養士 宮鍋 和子 氏	54
2	10月20日	みんなで楽しむ絵付け教室 山陽機材(株)	126
3	12月1日	親子料理教室 仲田小栄養士 宮鍋 和子 氏 スカラーママ 山本 登美子 氏	53
合 計			233

第2章 文化スポーツ課事業

第一中学校

テーマ：心身共に、Enjoy & Refresh！

ねらい：素敵な音楽を聴き、食育を通して日常の生活に潤いを！

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	10月30日	「ハロウィン ジャズ コンサート」 一小と共催 多摩スウィングジャズオーケストラ クラリネット奏者 鈴木 正男 氏	101
2	2月14日	「給食試食会」栄養士の先生による講演 ・給食を作る上での考え・生徒の給食中の様子 や好みについて ・調理室内を見学 一中栄養士 高瀬 梅子 氏 調理員の方々 (外部委託：東洋食品)	41
合 計			142

第二中学校

テーマ：地域の交流を深め、豊かな心と体を育てよう

ねらい：家庭や学校だけでなく、地域で子供の成長を見守ろう。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	6月26日	「ふれあいコンサート」第五小学校文化委員共催 五小児童 二中吹奏楽部 五小教諭 二中教諭 高橋先生 宮田先生	93
2	9月27日	給食試食会 「生産者とのふれあい」 ・メニュー紹介・DVDによる説明・生産者の話・ 調理師さんの話 二中栄養士 甘楽（つづら）氏	30
3	11月6日	三世代の集い～日本文化の落語を楽しもう～ 暁自治会・多摩平の森自治会・多摩平五丁目自 治会共催 三遊亭 鳳好 氏 三遊亭 鳳笑 氏	77
合 計			200

七生中学校

テーマ：Happy Life！

ねらい：生活を健康的に楽しもう～

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」4名	7
2	9月17日	給食試食会と講演会 七生中栄養士 我妻 直子 氏	32

第2章 文化スポーツ課事業

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
3	11月18日	「コーヒー教室」 日々の生活をより賢く健康的に楽しめるメニュー紹介 ネスレ日本株式会社 食生活デザイン室 下田 房子 氏 臼井 純子 氏	38
合 計			77

第三中学校

テーマ：思春期の子供と向きあおう

ねらい：思春期の子どもの心と体を理解し、積極的にコミュニケーションをとる事で健全な成長につなげていく。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	8月28日	親子で「能」体験講座 金春流能楽師 「座・スクエア」の皆さん	7
2	10月8日	講演「思春期の子供とどう向き合うか」 講演後、保護者と先生も交え座談会 三中スクールカウンセラー 谷井 淳一 氏	14
3	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	2
合 計			23

第四中学校

テーマ：心と身体の健康を学び、子どもの生きる力を育む

ねらい：健やかな精神と体づくりを目指し、支えながら生きることの大切さを学ぶ。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	9月18日	講演会「いのちをみつめる」 ～子どもが小児がんになったとき、そして大人になっていくとき～ 小児がんネットワークMN（みんななかま）プロジェクト代表 小俣 智子 氏	26
2	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	6

第2章 文化スポーツ課事業

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
3	11月13日	料理講習会「成長に欠かせないカルシウムたっぷりメニュー」 講義・調理実習・試食 雪印乳業(株) 関東販売部 食育チーム 管理栄養士 新原 恵子氏 栄養士 徳重 あずさ氏	37
合 計			69

三沢中学校

テーマ：人づきあいの知恵、はなし方、聴き方を学ぶ

ねらい：古典落語を聴き、暮らしの楽しみ方、親子関係を含めた人づきあいの知恵を学ぶ。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	9月16日	「落語から観る暮らしの楽しみ方」 ～人づきあいの知恵、はなし方、聴き方教室～ 噺家 東家 夢蔵 氏	19
2	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	10
合 計			29

大坂上中学校

テーマ：地域とともに子供達の豊かな心と体を育もう

ねらい：地域の方々と一緒に学ぶことで、地域の方々とのコミュニケーションを深め、豊かな心と体を育てる。

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月2日・3日	「給食試食会」 大坂上中栄養士 奥住 和子 氏	52
2	10月30日	市主催の講演会 食育「親子で早寝早起き朝ごはん」 服部学園 服部栄養専門学校 食品学教授 鈴木 章生 氏	40
3	12月12日	「第10回地域ふれあいコンサート」 実践女子大学マンドリンクラブ・日野台高校吹奏楽部大坂上中学校吹奏楽部・七小音楽クラブ	420
合 計			512

第2章 文化スポーツ課事業

平山中学校

テーマ：自分にふさわしい生活再発見！

ねらい：フィルターを外して、私色を見つけよう！ ～生活に彩りを～

	実施日	主題・方法・講師名	参加人数
1	7月10日	講座「親の中にあるフィルターに気づこう！」 ～受講生の親として意識してほしいポイント～ 本校カウンセラーの実体験やカウンセリングを 織り交ぜながら講演・座談会 平山中カウンセラー 生方 弥生 氏	15
2	9月27日	給食試食会「給食を通じて食の世界を伝えよう！」 「栄養士の講演、給食試食 地場野菜を提供して下さる農家の方のお話 平山中栄養士 鳥海 昌美 氏	19
3	11月27日	講演会「色でわかる今の自分・色のパワーを暮らしの中に！」 色の意味を知り、自分の気持ちや状況をさぐり、 色のパワーを取り入れる。 ひの21世紀みらい塾講師 高橋 美由紀 氏	21
合 計			55

第2章 文化スポーツ課事業

(7) ひの21世紀みらい塾

ひの21世紀みらい塾は、平成12年度より、登録した市民が講師となる「市民講師」編を追加した。平成22年度の実績は以下の通りである。

講 座 名		件数	延べ 参加者数
役所の知識を活かしません科		2	47
あなたのお役にたちましょう科	市職員講師編	0	0
	市民講師編	90	1,591

(8) 地域教育力活性化事業

地域の教育力を活性化し、市内の小中学生を対象に市民活動団体が体験学習や自主的活動を行なう事業。

平成22年度は、「ななお土曜のひろば遊学会」に補助事業を行なった。

名 称	期 間	回数	会 場	延べ 人数	備 考
土曜のひろば (電子工作、木工、自然 観察、ふるさと歴史)	4月10日～3月12日	4コース (前後期 計21回)	七生中学校 ほか	763	登録制

5 文化振興

(1) 市民文化祭(委託事業)

文化祭は、日ごろ芸術文化活動にいそしむ市民が、日常活動の成果を発表する機会をつくり、市民相互が親睦と交流を深めることにより、市民の芸術文化の発展を図ることを目的としている。現在は市民会館、七生公会堂を中心に多彩な催しを実施され、集中的・効果的に文化祭運営が展開されている。

なお、この文化祭は、日野市文化協会に事業委託され、同協会が「市民文化祭実施要綱」に基づき企画・運営した。

- 名 称 第48回日野市民文化祭
- 実施期間 9月10日～11月14日（延べ66日間）
- 出演者・出品者数 延べ 3,889人
- 参観者数 延べ 8,528人
- 日程表 開会式 9月11日（土）

平成22年度第48回日野市民文化祭

内 容		日 程	時 間	会 場
開会式		9月11日	13:00～15:00	市民会館
歌の祭典		9月26日	10:30～18:00	
吟詠大会		10月2日	10:00～15:00	
茶会		10月3日	10:00～15:00	
		11月3日		百草園
音 楽 祭	軽音楽祭	10月3日	13:00～18:30	市民会館
	音楽の集い（一般の部）	10月10日	12:00～16:00	七生公会堂
	音楽の集い（学生の部）	10月31日	11:00～16:00	
	カラオケ大会	11月3日	12:00～16:00	
書道展		10月8日 ～10日	9:00～17:00 (10日は15:30まで)	市民会館
陶芸展		10月9日～ 11日	10:00～17:00 (11日は16:00まで)	
いけばな展		10月16日 ～17日	10:00～17:00 (17日は16:00まで)	
民謡大会		10月17日	10:30～17:00	
美術展		10月19日 ～10月24 日	10:00～17:00 (19日は13:00から、 24日は16:00まで)	
謡曲・仕舞大会		10月24日	10:00～16:00	七生公会堂
市民合唱祭		10月24日	13:00～17:30	市民会館

第2章 文化スポーツ課事業

俳句	俳句展	10月29日 10月30日	10:00～16:00	高幡不動尊
	俳句会	10月30日	10:00～16:00	
菊花展		10月29日 ～11月7日	9:00～16:00	市役所 市民プラザ
フラ＆ハワイアン		10月30日	12:30～16:00	市民会館
フォークダンス大会		10月31日	10:00～16:00	潤徳小学校 体育館
新舞踊		10月31日	11:00～16:00	市民会館
奇術発表会		10月31日	13:00～15:00	
中学演劇発表会		11月6日	13:00～17:00	
ボーイ・ガールスカウト展		11月6日～ 7日	10:00～16:00 (7 日は15:30まで)	
吹奏楽祭		11月7日	12:00～19:00	
漢詩展		11月11日 ～ 14日	10:00～16:30	とよだ市民 ギャラリー
大正琴		11月13日	11:30～16:00	市民会館
箏曲・尺八演奏会		11月14日	11:30～16:30	
多摩ファミリーオーケストラ		11月14日	13:30～15:30	

(2) 文化団体

① 日野市文化協会

日野市文化協会昭和44年（1969年）に発足し、現在は24の文化団体により構成されており、日野市の文化の発展、向上を図り、豊かな市民文化の創造に努力している。

ア 文化協会加盟団体

正会員（21団体）

茶道連盟

日野市音楽連盟

日野市美術連盟

日野市吟詠連盟

日野市舞踊連盟

日野市合唱連盟

多摩ハワイアン連盟

日野市華道連盟

日野市漢詩連盟

日野市菊友会

日野市茶道連盟

日野市三曲連盟

日野市書道連盟

日野市吹奏楽連盟

日野市大正琴連盟

日野市陶芸連盟

日野市俳句連盟

日野市フォークダンス連盟

日野市ボーイスカウト・ガールスカウト連合協議会

日野市民謡連盟

日野市謡曲連盟

準会員（4団体）

多摩ファミリーオーケストラ
中学校演劇発表会

日野市歌謡連盟
日野手品サークル

イ 文化協会理事会役員体制

会 長

関根 宗芳（茶道連盟）

副会長

村上 敏雄（日野市音楽連盟）

副会長

河辺 裕（日野市美術連盟）

書 記

永見 俊枝（日野市吟詠連盟）

会 計

井上 富子（日野市舞踊連盟）

監 査

金井 章夫（日野市合唱連盟）

理 事

富本 眞澄（多摩ハワイソ連盟）

小松 みつ子（日野市華道連盟）

細川 直吉（日野市漢詩連盟）

金田 スミエ（日野市菊友会）

西田 宗恵（日野市茶道連盟）

矢野 元暎（日野市三曲連盟）

山田 溪琶（日野市書道連盟）

神尾 隆人（日野市吹奏楽連盟）

岡本 睦子（日野市大正琴連盟）

銅坂 昭（日野市陶芸連盟）

柳 良子（日野市俳句連盟）

望月 房江（日野市フォークダンス連盟）

吉田 種二（日野市ボーイスカウト・ガールスカウト連合協議会）

多胡 敬一郎（日野市民謡連盟）

山内 力三（日野市謡曲連盟）

評議員

増井 乙女（多摩ファミリーオーケストラ）

浅尾 一郎（中学校演劇発表会）

有滝 武司（日野市歌謡連盟）

大塚 哲朗（日野手品サークル）

6 施設

(1) ハヶ岳高原大成荘

学校教育活動及び社会教育活動の振興並びに一般市民レクリエーション活動に資するための林間宿泊施設として平成5年(1993年)2月14日より供用を開始した。平成18年度より指定管理者制度を導入し、3年の指定期間を以って施設の管理運営については、株式会社日野市企業公社が行っている。

第2章 文化スポーツ課事業

八ヶ岳高原大成荘利用状況

月	利用状況（単位：人）				
	大人	子ども	幼児 (4歳以上)	幼児 (4歳未満)	合計
4月	375	47	21	28	471
5月	553	890	26	27	1,496
6月	436	383	22	32	873
7月	746	274	69	45	1,134
8月	1,526	470	94	75	2,165
9月	527	49	46	37	659
10月	689	52	18	36	795
11月	415	53	21	22	511
12月	357	112	36	17	522
1月	697	199	65	51	1,012
2月	400	117	48	22	587
3月	62	25	5	6	98
合計	6,783	2,671	471	398	10,323

(2) 市民会館・七生公会堂

市民に文化活動などの集会の場を提供するとともに、すぐれた音楽、演劇、美術などを享受する機会をもうけることにより、市民文化の向上に役立てる目的で、市民会館は昭和60年7月より、また七生公会堂は昭和54年11月より開館している。

また市民会館・七生公会堂に関する事務は平成13年度より市長部局より教育委員会へ委任されている。平成18年度より指定管理者制度を導入し、3年の指定期間を以って施設の管理運営については、株式会社日野市企業公社が行っている。

① 利用状況

行事種類 会館区分		講演等	音楽・演奏	舞踊	演劇	映画	その他	合計
市民会館	大ホール	6	124	43	44	13	65	295
	小ホール	14	111	8	19	5	122	279
七生公会堂		13	12	135	22	26	2	210

② 日野市市民会館文化事業協会自主事業

	公 演 名	公演日	内容	入場者数 (人)
1	『能楽体験講座』	8月28日(土)	薪能 事前講座	200
2	第七回ひの薪能	9月25日(土)	薪能	480
3	第1回 LIVE café in AKARENGA (赤レンガプロジェクト企画)	10月1日(金)	カフェ形式 のコンサート	78
4	ダンス with Big Band (赤レンガプロジェクト企画)	11月23日(祝)	ダンスホール形式の コンサート	99
5	多摩・島しょ子ども体験塾 「サンタさんからの贈り物～ クリスマス ファミリー映画 祭～」	12月25日(土) ～ 12月26日(日)	映画	3,476
6	第2回 LIVE café in 赤レン ガ「カレッジフォークとカン トリー」 (赤レンガプロジェクト企画)	1月15日(土)	カフェ形式 のコンサート	94
7	第2回 サロンミュージック in 赤レンガ (赤レンガプロジェクト企画)	3月5日(土)	サロンミ ュージック	135

第2章 文化スポーツ課事業

③ 日野市市民会館文化事業協会共催事業

No.	催物名	申請団体名	公演日時	内容	使用ホール	入場者数
1	日野市文化協会40周年記念事業『式典&オペラコンサート』	日野市文化協会	4月17日 午後1時30分	コンサート	大ホール	940
2	MINEHA HA ハートフルコンサート	ティダ企画	5月15日 午後2時	コンサート	小ホール	180
3	彫刻造形展ひの	彫刻造形展ひの2010	5月18日～ 5月23日	市内外の彫刻家による作品展	展示室	768
4	講演会「福祉的視点から見た更生保護」「極窓記」著者山本譲司氏 市内中学生による吹奏楽及び合唱 作文朗読 第59回「社会を明るくする運動」優秀賞	日野市「社会を明るくする運動」推進委員会 (日野・多摩・稲城地区保護司会日野分区)	7月10日 午後12時40分	講演会等	大ホール	500
5	六代目三遊亭円楽襲名披露興行	株式会社夢空間	7月17日 午後5時	落語会	大ホール	1100
6	ケロポンズ親子コンサート	NPO日野子ども劇場	7月18日 午後1時30分	コンサート	大ホール	467
7	浅倉由美子チャリティー歌謡ショー	ささの会	8月28日 午後5時	コンサート	大ホール	850
8	舞踊集団 菊の会「錦秋に舞う」	舞踊集団 菊の会 日野支部	11月6日 午後2時30分 午後6時30分	舞踊	大ホール	640

第2章 文化スポーツ課事業

9	ショパン生誕 200周年コ ンサート「アイ ラヴ ショパ ン」	株式会社 日野市企業 公社	11月20日 午後2時	コンサート	小ホール	203
10	荒馬座 民族 芸能集「明日へ のまつり」	日野荒馬座 を観る会	11月23日 午後3時	民族芸能 歌舞	大ホール	598
11	子ども芸能体 験ひろば	こども芸能 体験ひろば 実行委員会	3月6日 午後1時30 分	各種芸能体 験及び鑑賞	大ホール	750
合計						6996

(3) 日野市立とよだ市民ギャラリー

市民に文化活動などの集会の場を提供する場として、昭和57年4月より開館している。所在地は、日野市多摩平2丁目3番地4 オリエンタ丹野マンションB-102に位置する。また日野市立とよだ市民ギャラリーに関する事務は平成16年度より市長部局より教育委員会へ委任されている。平成18年度より指定管理者制度を導入し、3年の指定期間を以って施設の管理運営については、株式会社日野市企業公社が行っている。

利用状況

絵 画			手 芸			写 真		
回数	日数	人数	回数	日数	人数	回数	日数	人数
34	202	5,491	1	6	227	3	18	472
陶 磁 器			花					
回数	日数	人数	回数	日数	人数			
3	18	442	2	12	281			

第2章 文化スポーツ課事業

7 スポーツ振興

(1) 日野市体育協会

日野市体育協会は、日野市におけるスポーツ活動の振興を図り、心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与するとともに、関係諸団体の発展と相互の親睦、市民及び関係機関の施策に協力することを目的として設立されている。

現在31のスポーツ競技団体で構成されており、主な事業として、日野市民体育大会や中央大会選手派遣等を主管している。

日野市体育協会事務局 日野市日野本町7-12-1 陸上競技場内

TEL 582-5770

① 日野市体育協会役員

役職名	氏名	出身連盟
会長	古賀 俊昭	空手道連盟
副会長	加納 久照	水泳連盟
〃	田中 徹	バドミントン連盟
理事長	三澤 佳紀	卓球連盟
副理事長	伊藤 幸夫	スキー連盟
〃	中澤 洋	剣道連盟
会計	長谷 祝子	ゴルフ協会
会計監査	松村 貞夫	アーチェリー協会
〃	堀田 信之	山岳連盟
事務局長	佐藤 実	バレーボール連盟

② 日野市体育協会加入団体

団体名	創立年月日	会長	理事
日野市軟式野球連盟	昭和22年3月1日	小川 友一	関川 繁
日野市陸上競技協会	昭和23年3月1日	大野 弘	川村 文夫
日野市ソフトテニス連盟	昭和32年2月23日	平本 勉	平野 敦則
日野市水泳連盟	昭和34年1月27日	金子 豊	半田 隆
日野市卓球連盟	昭和34年11月3日	大久保 勝	斎藤 信夫
日野市山岳連盟	昭和35年4月1日	富岡 伸次	(設置なし)
日野市バレーボール連盟	昭和37年4月1日	秋山 薫	天野 寛一
日野市剣道連盟	昭和34年4月1日	古賀 孝昭	古谷 光

第2章 文化スポーツ課事業

団 体 名	創 立 年 月 日	会 長	理 事
日野市テニス協会	昭和41年4月1日	吉 村 正	堀 洋 明
日野市弓道連盟	昭和41年11月1日	佐 久 間 剛	(設 置 な し)
日野市サッカー連盟	昭和43年3月1日	吉 富 正 敏	児 玉 潤
日野市バドミントン連盟	昭和46年12月1日	上 野 幸 吉	大 塚 敏 之
日野市バスケットボール連盟	昭和47年4月1日	小 西 道 雄	(設 置 な し)
日野市スキー連盟	昭和48年4月1日	山 村 英 男	伊 藤 幸 夫
日野市柔道連盟	昭和48年4月1日	辛 島 照 男	生 沼 進
日野市アーチェリー協会	昭和48年4月1日	岩 崎 利 蔵	伊 藤 皓 治
日野市空手道連盟	昭和45年4月1日	日 野 正 剛	藤 井 洋 明
日野市ソフトボール連盟	昭和57年4月1日	柴 崎 忠 男	小 峯 勉
日野市ゲートボール連盟	昭和60年5月22日	西 田 和 夫	(設 置 な し)
日野市少林寺拳法連盟	昭和62年4月1日	秋 吉 好 美	北 島 季 彦
日野市ダンススポーツ連盟	平成2年7月1日	町 田 禎 雄	(設 置 な し)
日野市インディアカ協会	平成6年12月10日	元 岡 義 夫	保 永 澄
日野市ミニテニス協会	平成9年6月17日	曾 根 正 義	五十嵐 里恵
日野市トライアスロン連合	平成9年7月11日	平 川 清	木 村 卓 司
日野市ゴルフ協会	平成11年4月1日	北 本 拓	谷 正 幸
日野市武術太極拳連盟	平成11年10月	藤 田 久 美 子	(設 置 な し)
日野市グラウンド・ゴルフ協会	平成14年4月6日	小 澤 文 雄	真 崎 信 幸
日野市ラグビーフットボール協会	平成14年6月23日	菅 井 健 一	中 川 智 順
日野市アマチュアボクシング連盟	平成17年4月1日	雨 宮 晴 彦	石 澤 保 隆
日野市ビーチボール協会	平成17年4月1日	山 田 義 良	遠 藤 豪
テコンドー協会(準加盟)	平成21年4月1日	關 本 義 数	(設 置 な し)

第2章 文化スポーツ課事業

(2) 社会体育各種事業

① 市民体育大会（第48回）

月 日	大 会 名	内 容	会 場	参加者数(人)
5月23日 11月21日 12月5日	バドミントン	一般ダブルス 中学生ダブルス 家庭婦人レディース	南平体育館	306
6月13日	ゲートボール	ゲートボール競技	浅川スポーツ公園G	58
6月27日	ラグビー フットボール	7人制、4回戦トーナメント方式	日野自動車グラウンド	190
6月6日	アーチェリー	リカブ男子の部ほか 計5種目	市民陸上競技場	52
6月4日～ 12月5日	軟式野球	少年・一般の部による トーナメント戦	多摩川グラウンド	1,776
7月18日～ 8月22日	ソフトボール	一般男女、中学生の部 によるトーナメント戦	万願寺グラウンドほか	900
8月29日 9月26日	ビーチボール	小学生、一般男子の部 チャンピオンリーグ、フ レンドリーリーグ	南平体育館	293
7月10日	アクアスロン	小・中学生・一般男女・ 親子ペアの部による 水泳・ランニング	市民プール及び 浅川左岸遊歩道	130
6月27日～ 10月16日	バレーボール	中学生・家庭婦人・ 6人制一般の部による トーナメント戦	南平体育館	544
8月29日	水泳	一般男子100m自由形 ほか62種目	市民プール	200
9月5日 10月24日	卓球	一般男子の部ほか 計18種目 (ラージホール7種目含 む)	南平体育館	224
9月18日	ダンススポー ツ	ダンススポーツ競技	南平体育館	94
8月25日～ 10月31日	バスケット ボール	男子、女子の部による トーナメント戦	南平体育館ほか	844
10月3日	グラウンド ゴルフ	8ホール3ラウンド	浅川スポーツ公園 グラウンド	142
9月20日～ 12月12日	サッカー	小学生・中学生・一般 男女・壮年の部によるト ーナメント戦	市民陸上競技場ほ か	2,735
10月11日	弓道	8射(四ツ矢2回)的中 制	南平体育館	75
10月3日	ソフトテニス	一般男女・壮年・ 中学生の部による トーナメント戦	多摩平中央公園テ ニスコート	46

第2章 文化スポーツ課事業

月 日	大会名	内 容	会 場	参加者数(人)
10月3日	剣道	小学生の部ほか4部による団体戦	南平体育館	345
10月24日	陸上競技	一般男子1500mほか計36種目	市民陸上競技場	762
10月17日	ミニテニス	混合・女子ダブルス	南平体育館	84
10月11日	武術太極拳	24式太極拳ほか	南平体育館	51
10月2日 10月3日	ハイキング	登山	北横岳と竈の塔山	49
10月31日	柔道	個人戦(小学生、中学生、一般の部)・団体戦(少年の部)	南平体育館	399
10月31日～ 11月14日	テニス	一般男子A級ほか15種目	多摩平中央公園テニスコート	424
11月3日	少林寺拳法	一般の部ほか 4種目	南平体育館	75
11月14日	空手道	形(一般有段の部ほか、計10種目)	南平体育館	336
11月14日	アマチュアボクシング	東京都連盟オープン戦に準ずる。他に強化スパーリング	日野自動車 健保プラザ	44
12月4日	ロードレース	小学生・中学生・一般男女・壮年の部計10種目	浅川周辺コース	1,079
2月4日～ 2月6日	スキー	スキー教室	苗場スキー場	16
—	ゴルフ	降雪のため中止	桜ヶ丘カントリークラブ	0
11月7日	インディアカ	女子の部、混合の部	南平体育館	106
12月5日	テコンドー	トウル(型)、マツソギ(組手)	南平体育館	20

② 中央大会選手派遣事業

月 日	大会名	内 容	会場	種目 参加者数
5月5日～ 3月6日	第63回都民体育大会春季大会 ほか5大会	市町村代表による競技大会	東京体育館ほか	54種目 664人

第2章 文化スポーツ課事業

(3) 社会体育各種講習会、教室関係

市民のスポーツ普及・技術の向上及びスポーツ事業の安全管理のため、講習会を実施した。

各種スポーツ教室は、スポーツの基本と楽しさを理解し、スポーツを始めるきっかけづくりを目的として、初心者を対象として実施した。

さわやかウォーキングは、他のウォーキング事業がある月を除き、市民が毎月1回は歩く機会をもてるように事業を実施した。

① 講習会関係

月 日	講習会名	内 容	会 場	参加者数(人)
6月20日 6月21日 7月3日 7月4日 7月5日	プール監理員・監視員講習会	プールの運営管理・監視の実際救急法	生活保健センター、市民プール	363
6月13日	サッカー4級審判新規取得講習会	サッカーの審判に関する講義と実技指導	市役所会議室及び日野第七小学校体育館	106
2月13日	軟式野球審判講習会	軟式野球の審判に関する講義と実技指導	多摩川グラウンド及び生活保健センター集会室	97
2月4日 2月5日	救命講習会	AED使用などによる救命講習会	市役所会議室	73

② スポーツ教室

月 日	教室名	内 容	会 場	参加者数(人)
9月1日 ～ 11月20日	ハンドロウル入門教室	老若男女を問わず誰でも簡単に楽しめる、日野市生まれのニュースポーツ。カーリングを床の上で楽しめるように工夫された屋内スポーツです。	新町交流センター 他	78
3月26日 3月27日	バスケットボールクリニック	b j リーグによる中学生バスケットクリニック	南平体育館	中止

第2章 文化スポーツ課事業

③ さわやかウォーキング

月 日	事業名	参加者数(人)
4月18日	新緑の多摩野猿街道を歩こう！	104
6月20日	かたらいの路	103
8月1日	真夏のブルーベリー狩りウォーキング	66
9月19日	彼岸花を訪ねて	64
12月12日	鎌倉古道	101
1月16日	多摩川ウォーク（距離別）	92
2月13日	谷保天満宮の梅を	134
3月27日	桜、咲く	中止

④ 総合型スポーツクラブ援の取り組み

日野市初のクラブとして、平成20年11月に設立された「平山台文化スポーツクラブ」の周知と会員拡大のため、広報掲載やスポーツ教室などを実施した。

普及活動

事業名	実施日	参加人数（人）
スポーツ体験教室	4月1日～3月31日	372
各種大会	8月21日～1月15日	79

(4) 体育施設利用登録数

社会体育施設		学校体育施設
個人	団体	小学校(団体)
2,676	667	192

※平成23年3月31日現在有効登録数

第2章 文化スポーツ課事業

(5) 学校体育施設開放

施設利用状況

ア 小学校

学校名	開放種別	プール開放		スポーツ開放			
		(17校)		校庭		体育館	
		日数	人数	日数	人数	日数	人数
日野第一小学校		4.0	372	57	3,917	243	6,623
日野第二小学校		5.0	473	63	3,060	200	5,067
日野第三小学校		5.0	425	73	3,883	228	3,003
日野第四小学校		3.5	609	80	3,786	194	3,583
日野第五小学校		4.5	496	103	7,133	299	11,135
日野第六小学校		4.0	679	71	3,569	286	9,176
潤徳小学校		5.0	703	101	6,869	108	2,333
平山小学校		4.5	405	51	3,373	190	5,701
日野第八小学校		5.0	816	233	10,402	157	3,333
七生緑小学校		3.0	562	93	2,610	174	3,851
滝合小学校		5.0	345	61	3,625	108	2,698
日野第七小学校		5.0	605	70	5,297	178	4,210
南平小学校		5.0	435	124	12,073	193	5,440
旭が丘小学校		5.0	918	78	4,364	200	3,154
東光寺小学校		5.0	630	84	4,492	52	1,447
仲田小学校		4.0	273	110	6,104	232	5,840
夢が丘小学校		4.0	303	92	4,668	83	1,047
教育センター				39	482	171	1,882
平山台健康・市民支援センター				93	3,962	222	4,171
百草台コミュニティセンター				103	5,873	220	3,476
小 計		76.5	9,049	1,779	99,542	3,738	87,170

イ 中学校

学校名	開放種別	ス ポ ー ツ 開 放							
		校庭		体育館		テニスコート		ナイター	
		日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
日野第一中学校		9	432	200	3,180	22	270	74	1,720
日野第二中学校		0	0	182	2,740	32	1,585	126	3,228

第2章 文化スポーツ課事業

開放種別 学校名	ス ポ ー ツ 開 放							
	校庭		体育館		テニスコート		ナイター	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
七生中学校	3	58	70	995	53	1,195	147	2,934
日野第三中学校	0	0	234	4,125			0	0
日野第四中学校	30	2,055	73	864	56	2,506	81	2,087
三沢中学校	0	0	134	2,522	68	3,592		
大坂上中学校	0	0	104	1,509				
平山中学校	0	0	224	4,071	106	2,213		
合計	42	2,545	1,221	20,006	337	11,361	428	9,969

(6) 社会体育施設利用状況

① グラウンド

施 設	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多摩川 グラウンド	件数	96	101	100	98	174	117	98	96	63	90	94	92	1,219
	人数	4,404	4,680	4,302	3,570	5,417	4,628	3,119	4,358	2,325	2,966	3,225	2,782	45,776
東光寺 グラウンド	件数	18	12	8	9	9	14	12	9	11	9	9	11	131
	人数	800	660	440	470	470	555	520	420	375	310	430	490	5,940
多摩平第一公園 グラウンド	件数	66	70	79	89	82	73	62	68	59	71	61	66	846
	人数	2,090	1,837	2,155	2,242	2,058	2,030	1,815	1,880	1,751	1,905	1,725	1,786	23,274
旭が丘中央公園 グラウンド	件数	51	64	64	58	72	64	48	69	45	59	58	34	686
	人数	1,452	2,067	1,795	2,257	2,049	1,855	1,465	2,283	1,435	1,742	1,618	900	20,918
浅川スポーツ 公園グラウンド	件数	51	50	57	50	61	50	56	52	36	36	59	44	602
	人数	2,040	2,228	2,215	2,033	2,812	1,907	2,195	2,005	1,665	1,574	2,177	2,002	24,853
北川原公園 グラウンド	件数	7	11	9	2	6	8	9	11	10	9	7	0	89
	人数	700	840	710	140	450	480	640	570	530	580	140	0	5,780
万願寺中央公園 グラウンド	件数	10	19	16	15	20	16	10	17	12	0	0	17	152
	人数	860	1,220	850	720	1,250	860	515	740	460	0	0	810	8,285
万願寺 グラウンド	件数	18	23	13	19	22	18	18	15	6	26	17	14	209
	人数	490	827	480	450	694	610	959	340	340	425	265	632	6,512
合計	件数	317	350	346	340	446	360	313	337	242	300	305	278	3,934
	人数	12,836	14,359	12,947	11,882	15,200	12,925	11,228	12,596	8,881	9,502	9,580	9,402	141,338

第2章 文化スポーツ課事業

② テニスコート

施 設	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
多摩平第一公園	件数	368	619	529	530	605	455	466	493	509	560	352	530	6,016
テニスコート	人数	2,210	3,292	2,872	2,642	2,842	2,428	2,471	2,801	2,611	3,165	2,018	2,850	32,202
旭が丘中央公園	件数	232	285	298	240	341	250	262	232	229	0	0	0	2,369
テニスコート	人数	1,211	1,505	1,549	1,366	1,669	1,347	1,426	1,269	1,208	0	0	0	12,550
実践女子短期大学	件数	23	24	23	21	24	15	30	12	21	24	30	16	263
テニスコート	人数	114	132	106	90	106	64	147	61	61	95	138	83	1,197
七生自然学園	件数	190	230	171	162	167	138	195	163	133	139	130	190	2,008
テニスコート	人数	1,005	1,353	1,110	851	1,115	649	1,234	1,066	640	643	718	908	11,292
合 計	件数	813	1,158	1,021	953	1,137	858	953	900	892	723	512	736	10,656
	人数	4,540	6,282	5,637	4,949	5,732	4,488	5,278	5,197	4,520	3,903	2,874	3,841	57,241

第2章 文化スポーツ課事業

③ 南平体育館利用状況

ア 利用者数

		4月		5月		6月		7月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用者	大人	3,584	4,276	3,731	4,779	3,852	3,880	2,929	3,580
	小人	500		568		507		416	
	小計	4,084		4,299		4,359		3,345	
計		8,360		9,078		8,239		6,925	
開館日数		28		30		29		29	
1日平均利用者数		299		303		284		239	
		8月		9月		10月		11月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用者	大人	3,079	3,554	3,218	3,359	3,502	4,441	3,129	4,178
	小人	338		470		614		421	
	小計	3,417		3,688		4,116		3,550	
計		6,971		7,047		8,557		7,728	
開館日数		30		27		29		27	
1日平均利用者数		232		261		295		286	
		12月		1月		2月		3月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用者	大人	2,851	3,612	3,128	2,887	3,011	3,314	2,395	2,487
	小人	412		409		389		226	
	小計	3,263		3,537		3,400		2,621	
計		6,875		6,424		6,714		5,108	
開館日数		26		27		27		29	
1日平均利用者数		264		238		249		176	

		合計	
		一般	貸切り
利用者	大人	38,409	44,347
	小人	5,270	
	小計	43,679	
計		88,026	
開館日数		338	
1日平均利用者数		260	

第2章 文化スポーツ課事業

イ 種目別

	バドミントン	卓球	バレーボール	バスケットボール	柔道	剣道	空手道
一般	5,992	8,305	1,332	2,307	1,076	146	18
貸切り	7,993	4,746	2,321	437	955	1,425	3,726
計	13,985	13,051	3,653	2,744	2,031	1,571	3,744
	少林寺拳法	合気道	ビーチボール	キッズダンス	弓道	アーチェリー	インディアカ
一般	1,634	3,999	1,836	14	3,697	1,210	590
貸切り	80	2,563	1,440	270	1,986	1,062	1,402
計	1,714	6,562	3,276	284	5,683	2,272	1,992
	軽体操	ミニテニス	トレーニングルーム	リズム体操	体操	ダンス	フォークダンス
一般	0	2,205	9,087	0	1	16	0
貸切り	3,523	970	60	60	1,846	935	0
計	3,523	3,175	9,147	60	1,847	951	0
	パワーリハビリ	エアロビクス	楽々トレーニング	会議	その他	合計	
一般	0	0	0	28	186	43,679	
貸切り	0	433	1,500	2,694	1,920	44,347	
計	0	433	1,500	2,722	2,106	88,026	

④ 市民プール

月	大人	小人	合計
7月(22日間)	4,723	5,276	9,999
8月(30日間)	8,036	6,191	14,227
9月(半日×5日間)	1,148	694	1,842
合計	13,907	12,161	26,068

⑤ 渡し場

月	大人	小人	合計
7月(22日間)	505	823	1,328
8月(19日間)	427	672	1,099
合計	932	1,495	2,427

第2章 文化スポーツ課事業

⑥ 市民陸上競技場

ア 利用者数

		4 月		5 月		6 月		7 月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用 人数	大人	771	510	1, 256	1, 044	783	380	1, 317	1, 450
	小人	301		267		402		829	
	小計	1, 072		1, 523		1, 185		2, 146	
合 計		1, 582		2, 567		1, 565		3, 596	
開場日数		28		30		29		29	
1 日平均利用者数		57		86		54		124	
会議室 利用数	利用 回数	53		59		57		55	
	利用 人数	850		1, 153		919		1, 088	

		8 月		9 月		1 0 月		1 1 月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用 人 数	大人	762	708	4, 227	4, 565	1, 749	3, 336	1, 593	1, 161
	小人	1, 000		934		2, 432		391	
	小計	1, 762		5, 161		4, 181		1, 984	
合 計		2, 470		9, 726		7, 517		3, 145	
開場日数		29		27		29		27	
1 日平均利用者数		85		360		259		116	
会議室 利用数	利用 回数	42		49		52		49	
	利用 人数	756		1, 005		948		857	

		1 2 月		1 月		2 月		3 月	
		一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り	一般	貸切り
利用 人 数	大人	754	928	1, 165	977	714	369	255	246
	小人	749		751		176		168	
	小計	1, 503		1, 916		890		423	
合 計		2, 431		2, 893		1, 259		669	
開場日数		26		27		27		29	
1 日 平均利用者数		94		107		47		23	
会議室 利用数	利用 回数	47		49		47		33	
	利用 人数	898		914		740		516	

		合計	
		一般	貸切り
利用 人数	大人	15,346	15,674
	小人	8,400	
	小計	23,746	
合　　計		39,420	
開場日数		337	
1日平均利用者数		117	
会議室 利用数	利用 回数	592	
	利用 人数	10,644	

第2章 文化スポーツ課事業

(7) 生涯スポーツイベント

スポーツレクリエーション事業

第20回日野市民スポーツレクリエーションフェスティバル

平成22年10月11日（月） 市民陸上競技場 参加者数 1,196人

ハンドロウルふれあい大会

平成23年3月5日（土） 南平体育館 参加者数 25人

8 文化財保護

(1) 文化財保護活動

① 日野市指定文化財の新規指定

種別	名称	所在地	指定日
有形民俗文化財	木造菩薩立像 (伝虚空蔵菩薩像)	栄町 2-27-19	平成22年8月20日
有形文化財 (彫刻)	百草観音堂仏教彫刻群(6 点 附3点)	百草849	平成22年8月20日

② 民俗文化財等保存育成

区分	内 容
民俗芸能 (祭囃子)	市内5団体により結成された日野市祭ばやし連合会に対し、郷土芸能保存・育成活動事業へ補助を行った。3月28日には日野市祭ばやし連合会による演奏会が開催された。

③ 文化財保存事業

区分	内 容
文化財調査	日野の祭囃子に関する調査
文化財整備	文化財説明板の設置「木造菩薩立像」(伝虚空蔵菩薩像)、上人塚看板の設置
	市指定天然記念物「とうかん森」の現状変更
	落川遺跡公園の文化財説明看板修復、植栽剪定
	市指定史跡「甲州街道万願寺一里塚」の植栽剪定及び雑草駆除
	「復原住居」の部分修復、雑草駆除
	文化財防火運動の実施(1月26日 金剛寺にて)
	国・都指定文化財の現状確認、保存措置

(2) 復原住居の公開

開催日	時 間	見学人数 (人)	内 容
4月18日	10:00~16:00	99	一般公開
4月28日	8:00~12:30	107	第七小学校
5月9日	10:00~16:00	250	一般公開(新選組まつり)
6月6日	10:00~16:00	67	一般公開(ふれあい福祉まつり)
7月22日	10:00~16:00	81	夏休み特別イベント(火起し器体

第2章 文化スポーツ課事業

開催日	時 間	見学人数 (人)	内 容
			験、縄文焼物作り、編布作り等)
7月23日	10:00～20:00	15	中央公民館高齢者事業
8月26日	10:00～16:00	39	夏休み特別イベント（火起し器体験、縄文焼物作り、編布作り等）
9月12日	10:00～16:00	30	一般公開
10月17日	10:00～16:00	350	一般公開（子どもまつり）
11月14日	10:00～16:00	235	一般公開（産業まつり）
11月18日	11:00～11:30	14	日野市郷土資料館特別展開連行事
12月12日	10:00～16:00	38	一般公開
1月23日	10:00～16:00	81	一般公開
2月20日	10:00～16:00	24	一般公開
3月13日	-	-	東日本大震災により中止
合 計		1,430人	

(3) 文化財啓発活動

区 分	内 容
出前いっちょ (学校等への出張授業。土器や石器に触れ、火起しを体験)	日野第七小学校(4月27・28日 194人)
講師派遣	①郷土資料館まつりにおける火起し体験(4月24・25日 日野市郷土資料館 70人) ②旭が丘・西平山地区の昔の様子について(9月7日 旭が丘小学校にて 102人) ③日野煉瓦講演会(10月10日 万願寺交流センターにて 10人) ④日野の歴史について(1月22日 ビバヒルズシニア会 32人)
文化財見学会	①見学会「ふる里日野に生きる～平山季重とその時代」(6月22日と7月6日 平山の丘陵部と川北地区を実踏 41人) ②史跡めぐり(7月24日 相模原市立博物館フィールドワークで、高幡不動・藤治権現・安養寺・石田寺等を見学 18人)

第2章 文化スポーツ課事業

区 分	内 容
東京文化財 ウィーク事業	①史跡見学会「塚つかウォーク2010～日野市内の塚めぐり～」(11月20日 日野市内に残る塚の見学会)
文化財の展示・公開	①平山季重まつり「平山季重と平山」(4月3日・4日 平山季重ふれあい館)
資料の貸出し	日野煉瓦 3件
資料・写真等の貸出	市内遺跡出土遺物等
刊行物	①リーフレット「甲州街道万願寺一里塚」「谷ノ上横穴墓群」(第2刷) ②「日野市文化財さんさくマップ」(第5刷)
問合せ(調査・回答)	45件

(4) 埋蔵文化財

区 分		内 容		
埋 蔵 文 化 財	発掘調査	七ツ塚遺跡（No.1）	ファーマーズセンター建設に伴う確認調査	1 件
		神明上遺跡（No.6）	宅地造成に伴う確認調査	1 件
		No. 1 6 遺跡（No.16）	ガソリンスタンド建設に伴う確認調査	1 件
		No. 1 6 遺跡（No.16）と 川辺堀之内遺跡（No.17）	区画整理に伴う確認調査	2 件
		No. 2 0 遺跡（No.20）	道路工事に伴う確認調査	1 件
		平山遺跡（No.22）	施設建設に伴う確認調査	2 件
			施設建設に伴う本調査	1 件
			集合住宅建設に伴う確認調査	1 件
			個人住宅建設に伴う試掘調査	1 件
			宅地造成及び個人住宅建設に伴う本調査	1 件
			区画整理に伴う確認調査	5 件
			区画整理に伴う本調査	6 件
		仁王塚遺跡（No.39）	東京電力総合研修センター内における遺跡確認調査	2 件

第2章 文化スポーツ課事業

		山王上遺跡 (No.50)	集合住宅建設に伴う試掘調査	1 件
		上人塚遺跡 (No.52)	道路工事に伴う確認調査	1 件
合	計	9 遺跡	—	27 件

(5) 埋蔵文化財発掘調査一覧

遺跡名称 所在地・ 調査面積 (㎡)	調査期間	調査の 目的 種別	時期	確認遺構	出土遺物
仁王塚遺跡 百草 11	4月14日～ 5月27日	学術 調査	中世・近世	石積遺構・ 平場	瓦・中世陶器・ 銭貨
平山氏館跡 平山 76.5	4月14日～ 5月27日	学術 調査	中世・近世	石積遺構・ 平場	瓦・中世陶 器・銭貨
南広間地遺跡 日野 34	7月3日～ 7月17日	宅地 造成	古墳時代・ 中世	ピット	土師器、 須恵器、 土器
神明上遺跡 神明 82.5	7月6日～ 7月31日	集合住 宅建設	近世	道・溝	なし
南広間地遺跡 万願寺 72	8月3日～ 8月31日	集合住 宅建設	古代・中世	土坑・ ピット	土師器・ 須恵器・ 土器
落川・一の宮遺跡 落川 58	8月3日～ 9月11日	営業所 建設	近世	道・杭列	なし
平山遺跡 豊田 162	8月11日～ 10月30日	区画整 理事業	縄文時代	住居・ 土坑・ ピット	縄文土器・石 器
平山遺跡 東平山 281	8月21日～ 10月30日	区画整 理事業	縄文時代・ 古代、中世	土坑・ ピット	縄文土器・ 石器・土師 器・須恵器・ 中世陶器
平山遺跡 豊田 48	9月1日～ 9月30日	宅地 造成	縄文時代・ 古代	土坑・ ピット	縄文土器・ 石器・土師 器・須恵器
仁王塚遺跡 百草 62	11月10日～ 12月9日	学術 調査	縄文時代・ 中世	土坑・ ピット・ 道・平場	縄文土器・中 世陶器
四ツ谷前遺跡 栄町 119	11月24日～ 12月28日	集合住 宅建設	中世	ピット・ 水路	土師器・ 須恵器
平山遺跡 西平山 324	12月17日～ 1月15日	宅地 造成	古墳時代・ 奈良～ 平安時代・ 中世	住居・溝	土師器、須恵 器
平山遺跡 豊田 50	12月14日～ 1月29日	集合住 宅建設	縄文時代	土坑・ ピット	縄文土器

第2章 文化スポーツ課事業

遺跡名称 所在地・ 調査面積（㎡）	調査期間	調査の 目的 種別	時期	確認遺構	出土遺物
平山遺跡 西平山 125	1月13日～ 2月12日	宅地 造成	古墳時代・ 奈良～ 平安時代・ 中世	住居・溝	縄文土器・ 石器・土師 器・ 須恵器
平山遺跡 西平山 122	1月12日～ 1月21日	宅地 造成	古墳時代・ 奈良～ 平安時代	住居	土師器・須恵 器
平山遺跡 東平山 376	1月20日～ 3月26日	区画整 理事業	縄文時代・ 古墳時代	住居・溝・ 土坑・ ピット	縄文土器・ 石器・土師 器・ 須恵器・中世 土器
平山遺跡 東平山 666	2月8日～ 3月26日	区画整 理事業	縄文時代・ 古代	土坑・ ピット	なし

(6) 埋蔵文化財包蔵地一覧

(平成22年3月31日現在)

No.	遺跡名称	所在地	種別	時代	面積 (ha)
1	七ツ塚遺跡	新町4・5	集落跡	旧石器～ 中世	28.3
2	七ツ塚古墳群	新町5	古墳	古墳	—
3	新町遺跡	新町3	集落跡	平安	10.8
4	栄町遺跡	栄町2	集落跡	平安～近世	2.3
5	神明上北遺跡	日野本町2、神明、 日野	集落跡	縄文・奈良～ 中世	14.2
6	神明上遺跡	神明1	集落跡	旧石器～ 中世	96.9
7	—	日野本町2	横穴墓	古墳・奈良	—
8	坂西横穴墓群	大坂上1	横穴墓	古墳・奈良	—
9	—	神明1	古墳	古墳	—
10	谷ノ上横穴墓群	神明1	横穴墓	古墳・奈良	—
11	梵天山横穴墓群	神明1・2	横穴墓	古墳・奈良	—
12	—	神明2	塚	中世	—
13	—	大坂上1・2	散布地	縄文・古墳～ 平安	11.3
14	南広間地遺跡	万願寺	集落跡	縄文・古墳～ 近世	91.4
15	田村氏館跡	万願寺	城館跡	中世	—
16	—	川辺堀之内	散布地	—	16.4
17	川辺堀之内遺跡	川辺堀之内、豊田	散布地	縄文・平安	7.6
18	吹上遺跡	東豊田3	集落跡	縄文～平安	70.8
19	—	東豊田2	古墳	古墳	—
20	—	東豊田1・2	集落跡	奈良～中世	7.2
22	平山遺跡	豊田、東平山2、 西平山	集落跡	縄文・古墳～ 平安	84.2
23	平山古墳群	東平山1	古墳	古墳	—
24	平山台横穴墓	旭が丘1	横穴墓	奈良	—
25	—	旭が丘1	散布地	旧石器	—
26	平山氏館跡	平山5	城館跡	平安・中世	—
27	平山館および 平山城跡	平山6	城館跡	中世	5.3

第2章 文化スポーツ課事業

No.	遺跡名称	所在地	種別	時代	面積 (ha)
28	南平遺跡	南平	散布地	旧石器	—
29	—	程久保	散布地	縄文	0.8
30	—	程久保	散布地	縄文・古墳	9.8
31	—	程久保	散布地	縄文	1.6
32	剌剌谷戸遺跡	程久保	散布地	縄文・古墳～ 平安	2.6
33	高幡城跡	高幡	城館跡	中世	2.8
34	高幡台遺跡	程久保1	散布地	縄文	4
35	高幡台遺跡 B・C地点	程久保1	散布地	縄文・平安	3.5
36	高幡台遺跡 A地点	三沢	散布地	縄文	5.3
37	—	落川	散布地	—	—
38	落川・一の宮遺跡	落川	集落跡	縄文～近世	11.6
39	仁王塚遺跡	百草	集落跡	縄文	41.4
40	—	百草	経塚	奈良・中世	—
41	仁王塚	百草	経塚	平安・中世	—
42	万蔵院台遺跡	百草	集落跡	縄文・古墳	15.1
43	万蔵院台古墳群	百草	古墳	古墳	—
44	加賀塚	栄町1	塚	中世	—
45	—	東平山1	古墳	古墳・奈良	—
46	四ツ谷前遺跡	栄町1	集落跡	縄文・古墳 ～近世	8.5
47	姥久保遺跡	新町1	集落跡	縄文・古墳 ～近世	9.7
48	西平山古墳群	西平山3	古墳	古墳	—
49	大寺平遺跡	南平1、高幡	集落跡	縄文・ 古墳・中世	0.8
50	山王上遺跡	多摩平2・4	集落跡	縄文・ 奈良・平安	19.5
51	—	多摩平6	散布地	旧石器・ 縄文・ 平安・中世	1.1
52	上人塚遺跡	日野台3	塚	平安・中世	0.1

(7) 指定文化財一覧

① 国指定文化財

国指定重要文化財

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
金剛寺不動堂	高幡733	昭和21年11月29日
金剛寺仁王門	高幡733	昭和38年2月13日
銅造阿弥陀如来坐像	百草867	大正3年4月17日
木造不動明王及二童子像	高幡733	平成6年6月28日
鰐 口	高幡733	昭和34年6月27日
拾遺和歌集 上(寂恵本)	大坂上4-1-1	昭和45年5月25日
高幡不動本尊像内文書	高幡733	平成6年6月28日
弘法大師二十五箇条遺告	高幡733	平成19年6月8日

② 都指定文化財

ア 都指定有形文化財

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
金剛寺旧五部権現社殿	高幡733	昭和35年2月24日
絹本着色弁才天十五童子像	高幡733	昭和63年2月22日
木造阿弥陀如来坐像	万願寺4-20-8	昭和29年11月3日
平山2号古墳出土品	神明4-16-1	平成2年3月22日
説法色葉集	日野本町2-12-13	昭和37年3月31日
高幡山金剛寺文書	高幡733	平成12年2月25日
武蔵名勝図会稿本	神明4-16-1	昭和62年2月24日

イ 都指定史跡

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
平山季重の墓	平山6-15-11	昭和11年3月4日

第2章 文化スポーツ課事業

名 称	所 在 地	指定年月日
坂西横穴墓群	大坂上1-7-2	昭和53年3月16日
落川遺跡	落川819	昭和62年2月24日

③ 市指定文化財

ア 市指定有形文化財

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
薬師堂	栄町5-5-1	昭和36年10月1日
八坂神社本殿	日野本町3-14-12	昭和36年10月1日
安養寺本堂	万願寺4 - 20 - 8	昭和40年3月1日
普門寺観音堂	日野本町7-5-19	平成2年6月16日
日野宿本陣(附棟札2枚)	日野本町2-15-9	平成15年10月15日
紙本着色涅槃図	日野本町3-6-9	昭和36年10月1日
絹本着色弁才天十五童子像	高幡733	平成3年12月19日
絹本着色愛染明王像	高幡733	平成3年12月19日
絹本着色不動明王及び二童子像	高幡733	平成3年12月19日
板絵着色四天王像絵馬	高幡733	平成3年12月19日
絹本着色阿弥陀如来三尊像	高幡733	平成3年12月19日
田公実筆絵画(一括)	高幡733	平成3年12月19日
絹本着色地藏菩薩像	高幡733	平成3年12月19日
木造薬師如来坐像	栄町5-5-1	昭和36年10月1日
木造平山季重坐像	平山6-15-11	昭和36年10月1日
木造薬師如来坐像	平山6-15-11	昭和36年10月1日
木造地藏菩薩坐像及び千駄地藏	平山6-15-11	昭和36年10月1日
木造聖観音立像	百草849	昭和36年10月1日
木造毘沙門天立像	万願寺4-20-8	昭和37年4月1日
木造阿弥陀如来立像	栄町2-27-19	昭和43年6月20日
銅造地藏菩薩坐像	日野本町3-5-1	昭和36年10月1日

第2章 文化スポーツ課事業

名 称	所 在 地	指定年月日
木造大日如来坐像	高幡733	平成3年12月19日
刀 銘和泉守兼定 附打刀拵	石田2-1-3	昭和40年6月9日
鉄製護摩炉	日野本町7-5-19	平成3年12月19日
八幡神社社宝一括(3点)	西平山1-23-1	平成7年5月10日
金剛寺聖教類	高幡733	平成3年12月19日
北条氏照印判状	日野本町	昭和43年9月9日
土方家文書	高幡733	昭和43年9月9日
落川遺跡出土石製刻字紡錘車	神明1-12-1	平成14年5月13日
神明上遺跡出土土器	神明1-12-1	平成14年5月13日
板碑 文永八年	高幡733	昭和36年10月1日

イ 市指定史跡

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
林丈太郎の墓碑	平山6-15-11	昭和36年10月1日
近藤勇・土方歳三顕彰碑	高幡733	昭和36年10月1日
板碑 文明二年九月廿三日	川辺堀之内595	昭和36年10月1日
七ツ塚古墳群	新町5-21他	昭和36年10月1日
加賀塚	栄町1-35-7	昭和36年10月1日
甲州街道万願寺一里塚	万願寺2-38-5	昭和36年10月1日
東光寺大橋の碑	栄町5-13-19	昭和36年10月1日
讃誉上人の墓	日野本町2-12-13	昭和36年10月1日
玉川居祐翁の墓	日野本町2-12-13	昭和36年10月1日
豊田・堀之内耕地整理の碑	東豊田2-20-1	昭和36年10月1日
平山季重居館跡	平山5-18-2	昭和36年10月1日
落川村制札場跡	落川640	昭和36年10月1日
上人塚	日野台3-1	昭和36年10月1日
日野宿名主屋敷	日野本町2-15-9	昭和36年10月1日

第2章 文化スポーツ課事業

ウ 市指定有形民俗文化財

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
まつり塚	富士町1	昭和36年10月1日
万蔵院台の庚申塔（四基）	百草1072	平成21年9月17日

エ 市指定名勝・史跡

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
百草園	百草560	昭和36年10月1日

オ 市指定天然記念物

(平成22年3月31日現在)

名 称	所 在 地	指定年月日
百草のシイノキ群	百草865他	昭和36年10月1日
石田寺のカヤ	石田1-1-10	昭和50年10月1日
とうかん森	石田1-23-3	昭和50年10月1日
愛宕山の自生針葉樹群	高幡726他	昭和50年10月1日
日枝神社のムクノキ	川辺堀之内594	昭和50年10月1日
金剛寺のサンシュユ	高幡733	平成6年3月3日

第 3 章 公民館事業

第3章 公民館事業

1 組 織 図

館長	増 子 和 男	
副館長	中 村 安 志	
(管理係兼事業係長事務取扱)		
管 理 係 ・ 事 業 係		
主 査	中 島 和 彦	
主 任	栗 原 亜 希子	平成22年4月1日昇任
主 任	川 間 久 美子	平成22年4月1日就任
長期主任	日 野 恭 志	
	本 田 貴 臣	平成22年4月1日就任
再任用	小 澤 賢 二	
再任用	古 谷 広 巳	
コミュニティワーカー	佐 藤 章 夫	

2 平成22年度中央公民館基本方針

(1) 基本方針

公民館を日野市民にとって自由で民主的な学びの場として機能させるために諸条件の整備・充実をすすめる。

市民がまなびの主体であると同時に、まなびを作り広げる主体として、公民館事業に生き生きと参加・参画できるように、各種事業を企画・運営し、情報提供や相談業務などの充実を目指す。

(2) 基本施策

- ①市民の学習・生活課題をとらえ、いつでも、どこでも、だれでもが学べる各種事業の展開を図る
- ②自主的な地域づくりを進めるための各種事業の展開を図る
- ③市民が自ら進んで活動し、交流を深めるために、市民参画による運営体制を拡充する
- ④市民の学習活動を援助・促進するため、情報提供と相談業務を充実させる
- ⑤市内各地域にある関連機関・施設と連携する公民館事業を促進する
- ⑥だれでもが共に生き学び合う機会を保障し、相互理解の推進に努める
- ⑦国際理解を推進し、交流を深めるための事業に取り組む
- ⑧身近なところで芸術・文化・芸能に気軽に触れることのできる事業を展開する
- ⑨市民が将来にわたって環境の維持・保全など市民活動として培っていく各種事業の強化を図る
- ⑩地域や日野市民の生活に根ざした諸問題を取り上げた事業を展開する。

3 中央公民館事業

(1) 公民館運営審議会

公民館には、社会教育法第29条により公民館運営審議会の設置が規定されている。公民館運営審議会は、公民館の運営に市民の意見や要望が反映されるよう、また、公民館事業の企画実施などについて館長の諮問にこたえる機関であり、公民館活動に積極的に関わり、公民館が市民のものであるよう努めている。

公民館運営審議会委員は、社会教育法第30条により教育委員会が委嘱する。委員の定数は10名以内、任期は2年間である。

第3章 公民館事業

① 第23期公民館運営審議会委員名簿（平成23年3月31日現在）

No.	氏 名	選出区分
1	荒木 直子	社会教育の関係者
2	宇賀神 宏	社会教育の関係者
3	岡部 君夫	学校教育の関係者
4	酒井 烈	学識経験のある者
5	白尾 美佳	学識経験のある者
6	○鈴木 辰郎	学識経験のある者
7	鈴木 直美	学識経験のある者
8	野澤 一弘	家庭教育の向上に資する活動を行う者
9	宮崎 竹子	社会教育の関係者
10	◎森 紘道	学校教育及び社会教育の関係者

◎委員長 ○副委員長

任期 平成22年7月1日～平成24年6月30日

② 公民館運営審議会の会議の状況

回	開催年月日	開催場所	議 事 案 件
1	6月5日	中央公民館 実習室	・平成22年度東京都公民館連絡協議会定期総会について（報告） ・平成22年度東京都公民館連絡協議会第1回委員部会運営委員会について（報告） ・平成22年度中央公民館第1・第2四半期事業実施計画（案）について ・日野市中央公民館の運営状況の評価について
2	7月3日	中央公民館 視聴覚室	・第23期公民館運営審議会委員の委嘱について ・委員紹介、審議会の所掌事項、委員長・副委員長の選任について ・中央公民館の運営について（平成22年度基本方針、年間計画及び第1四半期の報告） ・平成22年度東京都公民館連絡会委員部会について ・公運審だよりについて

第4章 図書館事業

回	開催年月日	開催場所	議 事 案 件
3	9月4日	中央公民館 実習室	・平成22年度東京都公民館連絡協議会2010課題別研修について（報告） ・平成22年度東京都公民館連絡協議会委員部会全体会及び第1回研修会について（報告） ・平成22年度中央公民館第2四半期の事業報告及び第3・4四半期の事業実施計画（案）について ・日野市中央公民館の運営状況の評価について ・平成23年度予算について
4	12月4日	中央公民館 実習室	・第48回東京都公民館研究大会について（報告） ・平成22年度東京都公民館連絡協議会2010課題別研修パート2について（報告） ・平成22年度東京都公民館連絡協議会委員部会第2回研修会について（報告） ・平成22年度中央公民館第3四半期の事業報告及び第4四半期の事業予定について

③ 公民館運営審議会委員の研修等

	内 容	開催日	会場市	参加 委員
1	平成22年度東京都公民館連絡協議会 定期総会	4月21日	稲城市	1
2	平成22年度東京都公民館連絡協議会委員 部会全体会及び第1回研修会	7月17日	昭島市	2
3	平成22年度東京都公民館連絡協議会 2010課題別研修	7月14日 7月21日 7月28日	西東京市 西東京市 小金井市	1 1 2
4	平成22年度東京都公民館連絡協議会 2010課題別研修パート2	10月4日	西東京市	2
5	平成22年度東京都公民館連絡協議会委員 部会第2回研修会	11月7日	昭島市	3
6	第48回東京都公民館研究大会	12月12日	小平市	8
7	平成22年度東京都公民館連絡協議会委員 部会第3回研修会	2月26日	昭島市	4

第3章 公民館事業

(2) 公民館主催事業

公民館主催事業（講座・教室など）を事業分類ごとに紹介。

① 成人事業

ア. バラエティサロン

地域の中で気軽に“質の高い文化”に親しめる場として位置付け、月1回の例会として、音楽の演奏会等を開催する。

回	開催日	内 容	出 演	会 場	参加人数
233	4月17日	マリンバとパーカッション～春爛漫	松井 朋子 松田 留美 津嘉山 智恵 津嘉山 祐貴 堀尾 伸二	中央公民館	63
234	6月19日	ジャズ・スタンダードコンサート	西村 ヒロ 北川 涼 チャーリー 西村	福祉支援センター	45
235	7月31日	アンダルシアの風	日野 道生 白井 和恵	中央公民館	53
236	9月18日	アコーディオンとヴァイオリンデュオ～ウィンナーワルツ～	田ノ岡 三郎 古舘 由佳子	平山李重ふれあい館	44
237	10月9日	キッズバラエティ	公民館青少年講座参加者	中央公民館	85
238	11月20日	ショパン生誕200周年コンサート アイ ラヴ ショパン	中島 彩也香 友利 修	ひの煉瓦ホール	197
239	12月25日	ア ピュア マンドリン コンサート イン ウィンター	武蔵野女子学院 中学校高等学校 マンドリン部 秋野 陽二	中央公民館	65
240	1月22日	ブルーグラス ミュージックライブ	サン フィールド ピッカーズ	多摩平の森ふれあい館	28
241	2月19日	ゴスペルコンサート	プレイズ インザ サン ゴスペル クワイヤ	中央公民館	41
242	3月5日	アルキュオン ピアノトリオコンサート	安田 紀生子 蓼沼 明子 高群 輝夫	平山李重ふれあい館	73

第4章 図書館事業

イ. 映画会

名画と呼ばれる作品を取り上げて上映し、その時代背景、製作過程、監督、俳優などについて考察する。午前10時からと午後2時からの2回上映した。保育付きは全部で6回実施したが利用者は無し。上映会場は中央公民館で6回、高幡台分室で1回、福祉支援センターで5回。

回	開催日	作 品	監 督	出 演	参加人数
224	4月10日	ホーム・スイートホーム	栗山 富夫	神山 繁	31
225	5月29日	恍惚の人	豊田 四郎	森繁 久彌	133
226	6月26日	用心棒	黒澤 明	三船 敏郎	59
227	7月24日	夏休み子どもアニメ映画会			42
228	8月6日	千羽づる	神山 征二郎	倍賞 千恵子	28
229	9月25日	看護婦のオヤジがんばる	神山 征二郎	前田 吟	40
230	10月16日	わが心の銀河鉄道～宮沢賢治物語	大森 一樹	緒形 直人	61
231	11月27日	ノンちゃん雲に乗る	倉田 文人	鰐淵 晴子	60
232	12月11日	荷車の歌	山本 薩夫	望月 優子	46
233	1月15日	ライフ・イズ・ビューティフル	ロベルト・ベニーニ	ニコレッタ・ブラスキ	46
234	2月26日	巣立ちのとき教育は死なず	板谷 紀之	江利 チェミ	36
235	3月12日	たけくらべ	五所 平之助	美空 ひばり	46

ウ. 平和公演「8月に何があった～次の世代に伝える戦争と平和」

原爆体験朗読、創作朗読、ハンドベル演奏

開催日	7月1日～8月7日（発表会）
開催回数	全14回
会 場	中央公民館
内容他	台本作りから運営も含め市民ともに創りあげた平和公演。戦争体験者の体験談、反戦平和を祈る詩の朗読、ハンドベル演奏、合唱を実施した。
講 師	内藤 和美 氏（朗読指導）茂呂 薫子 氏（歌唱指揮） 野口 美恵子 氏（ピアノ）白川 和彦 氏（ハンドベル指導）
参加延べ人数	延べ268人
出 演（朗読他）	金子 哲也 氏 田島 ノブ 氏 花上 良枝 氏 朗読サークル「のんど会」「うづき」有志、村上 敏雄 氏、村上 悦子 氏、村上 博子 氏 チューリップツリー（コーラス）、公民館ハンドベル講座参加者他

第3章 公民館事業

エ. 利用者交流会共催事業「る～ぷ塾」初心者のためのデジカメ教室

開催日	4月11日・4月17日
会 場	中央公民館
開催回数	全2回
内容他	利用者交流会と公民館が共に企画し事業を開催することで、利用者交流会会員が各サークルで学習し習得した知識を講座に活かすことができる。今回は初心者デジカメ教室を実施し、市民交流を図った。
講 師	小林 勇 氏 (利用者交流会る～ぷ会員)
参加人数	延べ35人

オ. 環境講座「今年こそ！夏は涼しく緑のカーテン」

開催日	4月24日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	緑のカーテンが地球温暖化防止にどのように有効か、すだれやよしずとどのような違いと効果があるのかを解説していただき、受講者も興味を抱いてくれた。エコ・省エネに一役かえたと思う。
講 師	高山 厚子 氏 (NPO法人 沖縄緑のカーテン応援団 理事)
参加人数	17人

カ. ふる里日野市に生きる～平山季重とその時代

開催日	5月2日 5月9日
会 場	中央公民館
開催回数	全2回
内容他	連絡をつけるために、よかれと思って買い与えたケータイが、どのように使用されているのか。インターネットの掲示板に個人への誹謗や中傷を書き込んだり、個人情報を見られさらけ出す子どもたちの姿がある。大人がインターネットのトラブルの実態を良く知り、未然に防ぐにはどのようにしたら良いのか、守る方法を学んだ。
講 師	峰岸 純夫 氏 (元東京都立大学名誉教授) 沼 謙吉 氏 (日野市古文書委員会副委員長) ほか
参加人数	延べ157人

キ. パソコン講座～インターネットを楽しく活用

開催日	5月12日～5月26日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全3回
内容他	1回目：インターネットって何？～いろいろな接続方法など 2回目：キーワードを入力してページを開く 3回目：インターネットのセキュリティについて 今回の講座は、分室（講座室1）で、サークルの方々がインターネットを使って学習するのに必要なセキュリティについて学ぶことを第一に実施した。細かい部分については十分とは言えないが、大筋では理解できたようである。また、インターネットの使い方についても色々な発見があり、いままでその機能を知らずにネットを使っていたので、大いに役に立つ内容であった。
講 師	椿坂 亜子 氏（多摩IT普及会）
参加人数	延べ37人

ク. 城郭～城をより広くより深く知ろう！

開催日	6月5日～7月10日
会 場	中央公民館 中央福祉センター
開催回数	全6回
内容他	その時代時代における城の立地、目的、特徴、城を取り巻く状況等を切り口に城郭の発達史から多角的視点で時代（歴史）を考察する。自分自身が城を訪れる際に、様々な角度から城というものを見ることができるような講座になった。
講 師	田中 邦熙 氏（財団法人 日本城郭協会 評議員）
参加人数	延べ249

ケ. 激動する中国～その背景と影響

開催日	6月5日～7月17日
会 場	多摩平の森ふれあい館
開催回数	全4回
内容他	世界第2位の経済大国となった中国の現状と日本の取るべき関係を考えた。
講 師	渡辺 剛 氏（杏林大学総合政策部准教授） 付 波 氏（筑波大学社会国際教育プログラムアドバイザー）
参加人数	延べ141人

第3章 公民館事業

コ. ニコニコさわやか生きがいフォーラム～マイペースで仲間作り (1)

開催日	6月24日・7月8日
会 場	中央公民館
開催回数	全2回
内容他	1960年代に青春時代を送った団塊世代を中心としたシニア世代の皆さんに、当時の記録映画から青春時代を振り返っていただき、これからのセカンドライフに生かせるヒント探しをした。
講 師	若園 雄志郎 氏（国士舘大学非常勤講師）
参加人数	延べ11人

サ. クラシック講座～音楽よもやま話

開催日	6月24日～9月9日
会 場	中央公民館
開催回数	全6回
内容他	クラシック音楽の『作曲家・楽曲・楽器』をキーワードに、時代背景・作品の構成等を学んだ。 ①ベートーヴェンとナポレオン戦争～当時の戦争のやり方 ②いろいろな編成の演奏で聴くウィнна・ワルツ ③ウィーンでのトルコ行進曲流行の背景 ④ピアノの楽器自体の発達とピアノ音楽の変遷 ⑤管楽器で物語を具体的に表現する方法 ⑥モーツァルト 最後の年の作品と収入 曲の成り立ちや時代背景等、細かな内容を織り交ぜながらの講義は、クラシック初心者から上級者まで十分に満足 of いく内容であった。楽曲の聴き比べや曲の中の隠れた旋律・リズム等、聴く楽しさを味わった。講師の経験を織り込みながらの解説は、とてもわかりやすく、クラシック音楽を深く理解し身近なものとしてとらえることができた。
講 師	渡邊 學而 氏（音楽評論家）
参加人数	延べ351人

シ. 110 c m の目線～車椅子の高さから見える日本とオーストラリア

開催日	7月3日～7月17日
会 場	中央公民館 中央福祉センター
開催回数	全3回
内容他	障害を持つ娘の前向きな生き方とその母の子育て奮戦記。誰でもが当たり前に生きる社会とは、また誰でもが住んで楽しい町とは何かを考えた。
講 師	寺本 ららら 氏（オーストラリア「多文化青年大使」） 祖父江 真奈 氏（女優）
参加人数	延べ42人

第4章 図書館事業

ス. ゆかたの着付け教室

開催日	7月17日・7月24日
会 場	平山季重ふれあい館 中央福祉センター
開催回数	全2回
内容他	和室のある中央福祉センターと平山季重ふれあい館で、それぞれ開催し、若者をターゲットに当該講座を実施したところ、10代（2名）、20代（2名）、30代（2名）の参加者があったことは開催主旨に叶い大変良かった。 またアンケート結果より、浴衣を持っていたとしても一度も袖を通さずに「箆笥の肥やし状態」になっていたものを、この講座をキッカケに一人で着られるようになり、夏まつりや花火大会等に出かけたいと思うようになって戴けたので、事業のねらいはある程度達成できた。
講 師	佐野 信子 氏（邦楽・日本舞踊研究家）ほか
参加人数	延べ19人

セ. 農業理解講座「日野のブランド再興～東光寺大根」

開催日	8月7日～1月15日
会 場	新町畑 講師宅 中央公民館
開催回数	全6回
内容他	地元日野の伝統文化を知らない市民のために、東光寺干し大根を知っていただくとともに、環境の観点からも地産地消を考える。フードマイレージを考えるきっかけとして、漬け上がった東光寺大根と日野産野菜・米で試食会を開催した。
講 師	奥住 喜則 氏（日野市認定農業者）
参加人数	延べ65人

ソ. ニコニコさわやか生きがいフォーラム～マイペースで仲間作り（2）

開催日	8月26日～1月27日
会 場	中央公民館 高幡不動
開催回数	全9回
内容他	将来のセカンドライフ作りに役立て豊かに楽しむ生活作りを再発見するため、写真、まち歩き、俳句などを楽しんだ。
講 師	安藤 好一 氏 宇賀神 宏 氏 渡辺 邦夫 氏 河辺 純子 氏 鈴木 辰博 氏 鎌田 静子 氏 加藤 裕子 氏（市民）
参加人数	延べ80人

第3章 公民館事業

タ．川柳入門講座

開催日	8月27日～12月17日
会 場	福祉支援センター
開催回数	全9回
内容他	毎回、事前に講師から出された宿題をもとに、講座参加者は川柳を作り、講座当日に発表し、講師からの講評を受けた。川柳を通して、参加者同士の交流も十分に図れた。講座終了後、一部の参加者により川柳のサークルが発足した。
講 師	竹本 瓢太郎 氏（全日本川柳協会理事長）
参加人数	延べ110人

チ．工夫とアレンジで素敵な料理「初心者簡単料理教室（夜間コース）」

開催日	9月2日～12月2日
会 場	中央公民館
開催回数	全8回
内容他	20～40歳の男性・女性を対象に働く人たちが参加しやすいよう夜間開催とした。 レトルト食品や惣菜を使って簡単に美味しく作れる料理を学んだ。1回ごとテーマに基づき、和・洋・中とバリエーション豊かであった。旬の素材を取り入れた料理や日本伝統料理も学んだ。 同世代が『食』を通して交流し合いながら、『食』の楽しさ・大切さを学ぶことができた。
講 師	鈴木 直美 氏（料理研究家）
参加人数	延べ76人

ツ．男の料理 酒の肴作り講座

開催日	9月8日～12月22日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全8回
内容他	男女平等の主旨に沿った事業として、男性の「食」の自立を手助けするため、男性を対象とした酒の肴を作る料理教室を行った。料理を通して、参加者同士の交流を図り、講座終了後、一部の参加者により男の料理サークルが発足した。
講 師	橋本 陽彦 氏（市内料理店 店長）
参加人数	延べ110人

テ. 今度こそ本気の英会話(初級)

開催日	9月14日～12月14日
会 場	中央公民館
開催回数	全13回
内容他	挫折しがちな英会話を学ぶことにより、時代を背負う青年層が英会話をできないことによるコンプレックスを払拭し、国際人として積極的に活躍できる素養を醸成するとともに、学び合いを通して、性別や職種などの違いを超え、受講者間の交流を図った。
講 師	ジンハン・デイビス 氏 (英会話教室教師)
参加人数	延べ176人

ト. 知っているようで知らないふる里日野 再発見！

開催日	9月22日
会 場	市内各所
開催回数	全1回
内容他	自然環境コースをテーマに、市のマイクロバスを利用し市内施設と企業を見学した。 見学コース：よそう森公園→クリーンセンター→中央公民館高幡台分室(昼食)→南平丘陵公園→コニカミノルタ総合サービス株式会社 住んでいながら、まだまだ知らない所・知らないことがたくさんあることを実感した。市内2ヶ所の公園は、自然の豊かさを十分に感じた。クリーンセンターのゴミ処理施設では、職員の説明を受け、さらに意識が高まった。また、市内企業の協力を得て、工場の現場を見学した。『ふる里日野』のすばらしさを再発見することができた。
講 師	鈴木 勝豊 氏 (コニカミノルタ総合サービス株式会社) 日野市職員 (ごみゼロ推進課)
参加人数	21人

ナ. エコ・クッキング講座～ふだん着でCO₂を減らそう

開催日	10月7日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全1回
内容他	正しい火加減や同時調理、水をなるべく使わない食器洗いなどを学んだ後、ドライカレー、卵スープ等の調理でエコ・クッキングを実践した。受講者は多くの無駄に気付かされ、また家庭でも実践できる有意義な内容であった。
講 師	茂木 光 氏 (料理菓子研究家) 鶴見 香 氏 (管理栄養士)
参加人数	15人

第3章 公民館事業

ニ．国際友好理解講座

日野国際友好クラブの協力により、外国人の講師を迎え、各国の歴史、社会、生活・食文化等に触れる機会とする。

ア) みんなで歩こう！新選組のふる里～外国人も日本人も一緒に

開催日	10月17日
会 場	中央福祉センター及び公民館周辺
開催回数	全1回
内容他	散策コース：中央公民館⇒①日野宿本陣→ ②八坂神社→ ③宝泉寺→ ④大昌寺→ ⑤新選組のふるさと歴史館→ ⑥懇談会（食事会）於：中央福祉センター 今回は外国人の参加者が一組（中国人の親子）だけで、少々さ みしかったが、訪問先の各施設をあらためて知り（学習し）、身近 に文化財があることに多くの方々が驚いた様子であった。
講 師	芹川 孝一 氏 小林 勲 氏（日野新選組ガイドの会）
参加人数	14人

イ) 外国人と日本人で一緒に和食をつくろう

開催日	11月12日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	外国人にとって鰯、秋刀魚など腸（わた）のある魚は食べにく いだろうと考え、切り身の鮭を選んだことは大正解だった。特に、 生鮭に酒をふっておくと身が柔らかく美味しく焼けることなど は、大いに興味をもった様子であった。また、ご飯に玄米を使っ たことも外国人にとっては、ちょっと驚きで、普段あまり食した ことがないので、関心が高く、肉じゃがの料理（薄味）とマッチ して、ヘルシーで身体に優しい料理であることに大変驚いていた。 参加された皆さんは、会食をしながらお国のお話や料理のことで 会話がはずみ、大変楽しそうに親睦を深めている様子であった。
講 師	岡積 昌子（サークル講師）ほか2名
参加人数	18人

ウ) 外国人のための家庭ごみの出し方

開催日	1月26日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	家庭ごみの出し方は各市町村によって様々であり、市内在住の外 国人には理解しがたいことが多い。自国では当たり前のごみの出 し方が日野市ではマナー違反とみなされ、ご近所から孤立してい るケースも少なくない。市内在住の外国人を対象とし日野市にお けるごみの出し方を学び、正しいごみの出し方を理解することによ り、地域に溶け込める環境づくりを目指した。講師を日野市ご みゼロ推進課職員とし、「可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ、絶対出 してはいけないごみ」等をクイズ形式も取り入れながら、楽しく 学んだ。

第4章 図書館事業

講 師	日野市職員（ごみゼロ推進課）2名
参加人数	19人

エ) ウクライナの家庭料理を作って一緒に会食しませんか！

開催日	2月13日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	ポピュラーなロシア料理ボルシチを中心とする献立で調理をした。ボルシチは日本でも馴染みのメニューだが、詳しい作り方を知らない方も多く「本場の家庭で作るボルシチ」の調理方法を熱心の実習した。ウクライナでの昼食によく出される献立ということで、受講者の皆さんもこの献立に満足していた。講師の志摩タチヤナさんが、手づくりのウクライナの民族衣装を着て、マトリョーシカ等の置物も持参してくださったことで、より豊かな国際色が出た。ウクライナの食生活についての質問等が多数あり、楽しい会食となった。
講 師	志摩 タチヤナ 氏（ウクライナ出身）
参加人数	18人

オ) 神秘の国カンボジア～日本との関わり

開催日	3月6日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	<講演内容> 1 カンボジアの情報 2 カンボジアの文化 3 カンボジアの教育 4 カンボジアの環境 5 カンボジアの観光地（お勧め） 6 ソパーさんにとって、今の日本について、様々に感じていることや日本人に期待することなど。また、日本でのこれまでの留学体験について感じたことなど。 講演の前段はカンボジアについての情報・文化・教育・環境等々についてのお話があり、ある程度、カンボジアについて理解することができた。後段は講師（ソパー氏）が日本で感じたことのお話で、日本に来て「困ったこと」、「驚いたこと」、「日本、日本人の良いところ」、「日本と大きく違うところ」、そして最後に、講師（ソパー氏）が何故、日本への留学を決心したのかについて語ってもらい多文化理解について学習できた。
講 師	ヘイン・ソパー 氏（カンボジア留学生協会会長）
参加人数	34人

第3章 公民館事業

ヌ. インターネット入門講座

「わからないことは、パソコンで調べてみよう」

開催日	10月19日～10月26日
会場	豊田駅北交流センター
開催回数	全3回
内容他	インターネットの初歩を学ぶとともに、そこに潜む危険性やセキュリティについて学んだ。インターネット経験済みの受講者が殆どであったが、細かな検索方法をわからない人が多く、受講者にとっても利益のある講座だった。
講師	NPO法人 シニアネットクラブ
参加人数	延べ44人

ネ. ショパン生誕200周年祭～まるとショパン満喫

開催日	10月30日～11月20日
会場	中央公民館
開催回数	全3回
内容他	生誕200周年を迎えたフレデリック・ショパンを取り上げ、講座2回とピアノコンサート1回、全3回で実施した。講座ではショパンの生涯を追いながら、どの曲がどのような場面でいつ作曲されたのかを解説。また映像を見ながらの説明もあり、受講者は熱心にショパンの曲に聴き入っていた。「ショパン生誕200周年コンサート」はバラエティサロン11月定例会として、日野煉瓦ホール小ホールにおいて実施。このコンサートは日野市企業公社、日野市市民会館文化事業協会との共催事業とした。ピアノ演奏とともに講師による演奏曲解説もあり、よりコンサートの雰囲気が盛り上がり、会場のお客さんも満足した様子だった。
講師	友利 修 氏（国立音楽大学准教授） 中島 彩也香 氏（コンサートピアノ奏者）
参加人数	延べ55人（講座2回人数）

ノ． 周囲とあたたかい関係を築く話し方講座
～挨拶から交渉・スピーチまで

開催日	11月4日～12月9日
会 場	平山季重ふれあい館
開催回数	全6回
内容他	講座概要 1 自分の一番いい声を見つけましょう～発声・発音トレーニング 2 言葉遣いにもルールあり～日本語の特徴と敬語の基礎知識 3 心を通わせる話し方のコツ～Iメッセージの応用 4 交渉ごとを和やかに、したたかに～交渉学の基本 5 コミュニケーション・スキルや交渉力のチェック～交渉の実習 6 ショートスピーチ～楽しませる話・役立つ情報の伝達 参加者一人ひとりにショートスピーチを課して、楽しませる話をするにはどのような構成で話を進めたら良いか、また、役立つ情報をいかにして正確に伝えられるのか、そのテクニックを、実践を通して学習できた。またこれらのことを繰り返し反復練習することで相手との良好なコミュニケーションが取れるようになることを、各自が習得できた。
講師	柳澤 淳子 氏（交渉学会理事）
参加人数	延べ116人

ハ． 三沢十騎衆と地域の史跡めぐり

開催日	11月18日～12月2日
会 場	教育センター 中央公民館高幡台分室 三沢地区
開催回数	全3回
内容他	三沢十騎衆とその活躍した時代を学ぶとともに、地域にある史跡を散策することによって三沢地域の歴史を学び、自分たちの住んでいるまちに愛着が持てるようなまちづくりをめざした。
講師	峰岸 純夫 氏（元東京都立大学名誉教授） 大窪 俊彦 氏（多摩石仏の会会員） 加地 勝 氏（多摩石仏の会会員）
参加人数	延べ56人

ヒ． 旬の会津を楽しむ～手打ちそば体験教室

開催日	11月21日
会 場	中央公民館
開催回数	全2回
内容他	新選組を通して関わりの深い福島県会津若松市との交流を図ることを目的としたそば打ち体験教室。福島訛りの講師の説明の中、終始和やかな雰囲気であった。参加者はそば好きが多く、つなぎ無しの十割そばの手打ちを緊張しながらも楽しんで作っていた。講師の打ったそばを試食して、自分の打ったそばは持ち帰った。
講師	斉藤 健 氏 大越 節也 氏（会津粗挽田舎そば伝承会） 小檜山 峻 氏（ほろむいいちご四季の里実行委員会事務局）
参加人数	延べ22人

第3章 公民館事業

フ．食育講座「地粉（日野産小麦粉）でうどんを作ろう」

開催日	11月28日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	日野産農産物を利用した食育講座です。地粉（日野産小麦粉）を使用した、ボランティア講師による手打ちうどん作り。行き届いた指導により満足できるうどんができた。
講師	日野市社会福祉協議会手打ちうどん会
参加人数	12人

へ．犯罪被害者支援講座～私たちにできること～

開催日	11月30日
会 場	福祉支援センター
開催回数	全1回
内容他	前半における犯罪被害者支援の歴史やセンターの業務紹介を聞いていてその歴史の浅さに驚きを持たれた方や、そのような様々な支援を行っている機関があることを初めて知った方が多くいた。被害者が抱える問題として二次被害の説明があり、これに対する衝撃（気づき）を受けた方々も多くみられた。特に普段、何気なくかけている慰みやお悔やみの言葉が、相手（被害者）を傷つける場合があることを学んだ。また「ある日突然最愛の娘を奪われて（DVD）」を見てから、ドラマの解説があり、今回の主旨である一被害者に対してどのように接したらよいのか、どのようなことが支えになるのか―を具体的に説明（約25分）していただいたことは非常に参考になった。
講師	池田 志津 氏（被害者支援都民センター職員）
参加人数	14人

ホ．財政講座「よく分かる市町村財政～日野市の財政」

開催日	1月28日～3月4日
会 場	多摩平の森ふれあい館
開催回数	全5回
内容他	自治体健全化法、また26市の財政を比較するなど、市民と協働で「まちづくり」を考える基本の財政上の課題を学んだ。
講師	大和田 一紘 氏（都留文科大学講師） 野村 正 氏（多摩住民研究所嘱託研究員）
参加人数	延べ43人

第4章 図書館事業

マ．ファシリテーター入門講座～なっとくする会議の進め方

開催日	2月3日～3月10日
会 場	平山季重ふれあい館
開催回数	全6回
内容他	講座の概要 1 会議の進め方の全体デザインと場づくり～アイスブレイクと問題意識の共有 2 傾聴スキル～アイ・メッセージなど 3 意見やアイディアを生み出すためのダイアログ～ワールドカフェの実習 4 拡散から収束へのプロセス～カードワーク、意見の整理方法 5 合意形成（議論をまとめる） 6 「なっとくする会議」進行実習及び会議録の書き方 最初はグループ討議を行っても、あまり発言をしなかった方が、回を重ねるたびに、積極的にワークに参加するようになり、人の話もよく聞くようになっていったことは、本講座の目的の一つであるので高く評価できた。また、最終回に「みんなが参加したくなる会議にするには、どのように会議をデザインすればいいのでしょうか？」と題して模擬会議を行い、時間を設定して、各々みんなが意見を出し合って討論し、全員が一応納得のいく結果（ゴール）が出せたことは、今講座の一番の成果であった。
講師	辰巳 厚子 氏（実践女子短期大学講師）
参加人数	延べ75人

ミ．ニコニコさわやか生きがいフォーラム～マイペースで仲間作り（3）

開催日	2月10日～3月10日
会 場	中央公民館
開催回数	全3回
内容他	将来のセカンドライフ作りに役立て豊かに楽しむ生活作りを再発見するため、野鳥観察の仕方を学ぶなどして、仲間作りをした。
講師	佐藤 サヨ子 氏 加藤 裕子 氏 宇賀神 宏 氏（市民）
参加人数	延べ50人

ム．おいしいケーキ作り講座

開催日	2月22日～3月22日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全3回
内容他	家庭では簡単に作れないお菓子の作り方を、市内ケーキ店のシェフパティシエから直接教えてもらった。ケーキ作りを通して、参加者同士の交流もできた。
講師	藤生 義治 氏（市内ケーキ店 シェフパティシエ） 齋藤 由紀 氏（市内ケーキ店 パティシエ）
参加人数	延べ70人

第3章 公民館事業

メ. そうだったのか！地球の環境

開催日	3月5日～3月19日
会 場	多摩平の森ふれあい館
開催回数	全3回
内容他	地球を取り巻く環境の変化（生態系を含む）や、地球にどの位の負荷をかけているかを知ることができ、また、どのように環境に負荷を掛けないようにするか、政策でもある温室効果ガス排出量25%削減に貢献できたと思う。
講師	中山 由美 氏（朝日新聞社 報道局 科学医療チーム） 岩本 宏二郎 氏（独立行政法人 森林総合研究所 多摩森林科学園） 大倉 寿之 氏（WWF ジャパン 広報・普及教育担当）
参加人数	延べ40人

② 成人委託事業

ア. 外国人のための日本語教室＜委託事業＞

地域の中で外国人が生活していくために、必要な日本語を学ぶ場として始まった事業。市内に住む外国人同士や外国人と日本人の交流を通して相互理解を深め、異文化共生を実践する場となっている。

- ア) 委託先 日野国際友好クラブ
 イ) 委託料 433,000円
 ウ) 委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日
 エ) クラス 日本語能力レベルが同程度の学習者ごとに編成。一人の教師が1～5人の学習者を受け持つ。

コース		水曜日(午前)	水曜日(夜間)	金曜日(夜間)
時間		午前10時～正午	午後7時～9時	午後7時～9時
会場		中央公民館 中央福祉センター	七生福祉センター	中央公民館 中央福祉センター
回数		全40回	全40回	全41回
延べ 参加 人数	学習者	395	297	658
	ボランティア	533	252	544

全121回 1350人(学習者)

※学習者の出身国は25カ国、水曜日コースに保育あり。

オ) 教材

初級	「みんなの日本語Ⅰ、Ⅱ」
中級以上	教材「トピックによる日本語総合演習・中級前期」ほか

※その他、学習者のニーズに応じて、新聞や日本語問題集などを使用

第4章 図書館事業

カ) 課外事業・行事

開催日	内 容	会 場	参加人数
10月24日	バーベキューパーティー	浅川ふれあい橋下	48
5月23日	社会見学	NHKスタジオ他	51
7月17日	社会見学	プラネタリウム	32
12月19日	イヤーエンドパーティー	中央福祉センター	97
3月13日	日本語教室修了式	中央公民館	40

延べ参加人数268人

※修了式では日本語スピーチ大会を行い、イヤーエンド・パーティーでは、お互いの国の文化等を披露しあい、楽しみながら交流を深めている。

イ. 田んぼの学校＜委託事業＞

農体験、その他の活動を通じて、自然に親しみ、そこで暮らす生物との繋がり、得られた大地の恵みを享受しながら、生きる・学ぶ・触れ合う・育てる力を学ぶとともに、環境問題も含め、自然と人との共存、人と人との関わり・繋がり場としている。

- ア) 委託先 田んぼの学校運営委員会 代表 松本 保
 イ) 委託料 254,000円
 ウ) 委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日
 エ) 内容ほか

会場	新町水田・南平水田・中央公民館
内容他	種まきから刈り取りまで、季節を通して水田にかかわり、米作りの楽しさと自然の厳しさを学ぶ。12月中旬の収穫祭には、もち米を使って餅つきや、赤飯を炊いて、収穫の喜びを分かち合った。また、刈り取った稲藁を使用して、3月にわら草履作りを体験した。
講 師	和田 洋介 氏 和田 恒雄 氏（新町水田担当） 田中 実 氏 鈴木 勘七 氏 阿川 良一 氏（南平水田担当） 松本 保（わら草履作り講師）
参加人数	新町延べ参加人数 220人 南平延べ参加人数 187人 わら細工参加人数 19人 全21回 426人

第3章 公民館事業

③ 高齢者事業

ア. サロン・ド・俳句

開催日	4月1日～3月3日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全12回
内容他	俳句を通して、高齢者の交流を深める。参加者は2句を詠み、作った思いを発表。他の参加者はその作品に対して自分の意見を述べた。
講師	なし（進行役は輪番制）
参加人数	延べ180人

イ. 日野・歴史の散歩道

開催日	4月16日～9月24日
会 場	中央公民館高幡台分室 市内散策
開催回数	全10回
内容他	以下のテーマに沿って、講義及び現地散策を行った。 4月「日野の渡しから日野宿」 5月「松連寺（百草園）」 6月「高幡不動界限」 7月「日野の崖線を巡る道」 8月（休講） 9月「平山武者所季重」 講師の説明及び資料が分かりやすく好評で、ふるさと日野への愛着を深めるとともに、散策後は皆で昼食を共にして受講者同士の交流を深めることもできた。
講師	山倉 一穂 氏
参加人数	延べ120人

ウ. うたごえひろば

開催日	4月25日～3月27日
会 場	中央福祉センター他
開催回数	全10回
内容他	さまざまな生活環境を経て今に生きる高齢者が地域で気楽に楽しめる居場所を提供し、懐かしい唄、新しい唄を歌うことで心身のリフレッシュ、健康促進、新しい仲間作りに役立てていただいた。
講師	西野 益右 氏（高齢者市民企画者） 小俣 義光 氏（歌指導） 新名 出 氏（アコーディオン） 窪田 宏明 氏（ハーモニカ） 片岡 久美 氏（キーボード）他
参加人数	延べ691人

第4章 図書館事業

エ. 60歳以上の方集まれ！ベースボールを楽しもう

開催日	5月7日～6月25日
会 場	教育センターグラウンド
開催回数	全7回
内容他	野球に関しての経歴は一切問わず、野球を通じて健康でいられることの大切さ、身体を動かすことの幸福感を知ってもらうことを目的に実施した。当初は投げること、バットを振ることさえままならない方々が、最終回の紅白戦では、存分に身体を使いこなし、野球を楽しむことができた。この講座の修了後、多くの受講生が昨年の受講生達によりサークル化された「日野オイスターズ」へ入会し、一緒に野球をエンジョイしている。
講師	戸羽 亮 氏 ほか6名（日野オークスの皆さん）
参加人数	延べ95人

オ. 老後の備えを万全に！～年金から遺言まで～

開催日	2月8日～2月22日
会 場	福祉支援センター
開催回数	全3回
内容他	快適な老後を過ごすため、年金のしくみや老後の生活設計等について学習した。 関心は高いが難解で分かりづらい年金制度等について、個別相談も含め分かりやすい説明を行うことができた。
講師	石井 直美 氏 仲川 濠子 氏 瀬川 晋 氏 後藤 親司 氏 倉本 貴行 氏 (NPO法人シニアライフアドバイザー協会年金・福祉研究会)
参加人数	延べ69人

カ. 素敵に生きるオシャレ講座～

見飾る・着飾る・言飾る 3つのポイント

開催日	2月18日～3月25日
会 場	多摩平の森ふれあい館
開催回数	全6回
内容他	身（外見）と心（内面）を飾り加齢に伴う「憂い」を遠ざけ、豊かに生きる「術」を学び体験した。1・2お化粧のイロハ 3 好かれる小言嫌な小言 4 ぶつぶつ小言を言ってみよう 5・6 若く見えるファッションセンスを実体験した。
講師	及川 麻衣子 氏（山野美容芸術短期大学講師） 大多和 勇 氏（演劇企画くすのき代表） 内藤 和美 氏（語り部）
参加人数	延べ132人

第3章 公民館事業

キ. ウォーキングを楽しもう

開催日	3月9日～3月30日
会 場	中央公民館ほかウォーキングコース
開催回数	全4回
内容他	高齢者（概ね60歳以上）が気軽に参加でき、心身ともに健康になることを目的に実施。市内ウォーキングコースを中心に歩いた。
講師	鈴木 健介 氏 水橋 桂一 氏（日本ウォーキング協会専門講師）
参加人数	延べ81人

④ 青少年事業

ア. 遊友子ども将棋道場

開催日	4月10日～3月12日
会 場	中央公民館
開催回数	全11回
内容他	将棋のルールや手順を覚え、対局を通じて「あいさつ」の大切さやマナーを学んだ。正月には新春将棋大会を実施した。
講師	小川 良治 氏（日本将棋連盟公認棋道指導員）
参加人数	延べ63人

イ. 心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座

開催日	6月12日～8月7日
会 場	中央公民館 多摩平のふれあい館（発表）
開催回数	全6回
内容他	友だちと心を合わせて演奏する楽しさを体験した。また、8月7日の平和公演で発表した。
講師	白川 和彦 氏（市民講師）
参加人数	延べ69人

ウ. キッズゴスペル

開催日	6月26日～10月9日
会 場	中央公民館
開催回数	全8回
内容他	学校では味わえない、音楽する楽しさを、また、友だちと大きな声を張り上げて歌うことを通して、一体感、達成感、充実感を味わい、心の情操・成長につなげることを目的とした。最終日にキッズバラエティサロンとしてキッズパーカッション講座、ハンドベル講座受講者とともに発表会を行った。
講師	藤枝 智恵 氏（ゴスペルピアニスト）
参加人数	延べ135人

第4章 図書館事業

エ. 夏休み・小学生あつまれ！わくわく学習術

開催日	7月28日～7月30日
会 場	中央公民館 中央公民館高幡台分室
開催回数	全3回
内容他	学校の授業とは異なった視点・方法で、楽しみながら出来る学習を実施し、今年で18回目。その道のプロに教わる内容を提供する。 (28日) ① 楽しいぞ！自然の中でそうめん流し／松本 保 氏 ② 心を写す～デジタルカメラ撮影術／枝川 一巳 氏(日本写真家協会会員) (29日) ③ 世界で活躍するアスリート～走るコツ伝授／大島 唯司 氏、太田 崇 氏、坪田 智夫 氏(コニカミノルタ陸上部) ④ サッカーワールドカップの国～アフリカってどんなところ／スンバナ・バナナ(アフリカン・ドラムバンド) (30日) ⑤ 書道ガールズに挑戦～大きな字を書こう／柴田 雪香 氏(日野市書道連盟会長) ⑥ おかえり野口 惣一 氏、いってらっしゃい金星探査機「あかつき」～宇宙の謎／松岡 均 氏(宇宙航空研究開発機構)
参加人数	延べ114人

オ. 子ども平和アニメ映画会と紙芝居の読み聞かせ

開催日	8月10日～8月14日
会 場	みさわ児童館 みなみだいら児童館 あさひがおか児童館 たまだいら児童館 ひの児童館 もぐさだい児童館 しんめい児童館 ひらやま児童館 さかえまち児童館 まんがんじ児童館
開催回数	全10回
上映作品	「100番目のさる」「潜水艦に恋をしたクジラの話」「おこり地蔵」「トビウオのぼうやはびょうきです」
内容他	アニメだけでなく、読み聞かせを通し、豊かな時代で過ごす子ども達に平和の大切さを知ってもらった。
朗読	多胡 敬一郎 氏 高尾 正子 氏(市民ボランティア)
共催	市内各児童館
延べ456人	延べ456人

カ. 3D立体・写真・アニメ～映像って、どうなってるの？

開催日	8月25日
会 場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	3D映像が、どのような仕組みになっているかを学び、科学する面白さ、楽しさを体験した。
講師	昼間 行雄 氏 伊垣 京子 氏 (児童育成協会子どもの城AV事業部)
参加人数	5人

第3章 公民館事業

キ. 昔あそび体験道場～日野宿夏祭り

開催日	8月28日
会 場	日野宿交流館
開催回数	全1回
内容他	かつての日野宿のにぎわいと誰もが懐かしむことができる空間をつくり世代を超えて親しむ機会を提供するため、ペットボトル燈籠と紋切うちわづくりをした。
参加人数	40人

ク. 心をあわせてハーモニー～ハンドベル講座Ⅱ

開催日	9月4日～10月9日
会 場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	バラエティサロンで子どもたちが楽しく演奏している姿を紹介した。ステージでハンドベルを発表し、友達と心を合わせた演奏を楽しむことができた。
講師	白川 和彦 氏（市民講師）
参加人数	延べ28人

ケ. リズム感育成教室「たたいて ならして あッ そッ ぽッ！」

開催日	9月4日～10月9日
会 場	中央公民館 中央福祉センター
開催回数	全6回
内容他	スプーンやコップ、洗濯板、ペットボトルなど身近なものを楽器にして音作りを楽しんだ。また、10月9日のキッズバラエティサロンで発表した。
講師	スプーンやコップ、洗濯板、ペットボトルなど身近なものを楽器にして音作りを楽しんだ。また、10月9日のキッズバラエティサロンで発表した。
講師	寺本 建雄 氏（ミュージシャン）
参加人数	延べ23人

コ. ヒップホップダンス～みんなで楽しく踊ろう♪

開催日	9月4日～10月23日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全8回
内容他	ヒップホップダンスの踊り方の基本を楽しく学び、技術の向上とともに異年齢の参加者の交流を図った。10月開催の高幡台分室まつりで練習成果を発表した。
講師	宮西 藍 氏（ダンスインストラクター）
参加人数	延べ127人

第4章 図書館事業

サ. なかだの森で遊ぼう☆ネイチャーゲーム（秋）

開催日	11月13日・12月11日
会場	自然体験広場
開催回数	全2回
内容他	身近な所に残る自然いっばいに囲まれて遊ぶ楽しさを体験した。ネイチャービンゴなど様々なネイチャーゲームに興じ、時間を忘れて遊んでいた。
講師	飯島 裕子 氏（群馬松嶺福祉短期大学非常勤講師）
参加人数	延べ46人

シ. 料理に挑戦！ ひのっ子シェフコンテスト

開催日	11月21日
会場	生活・保健センター栄養指導室
開催回数	全1回
内容他	市内の小学校4年から6年生を対象に、学校の給食で食べてみたい献立を募集し、書類審査で選ばれた11名6グループで調理コンテストを実施した。「調理の手際の良さ」「日産野菜の使用度」「きれい・美しさ」「アイデア・工夫」「美味しさ」について審査し、最優秀賞、優秀賞、敢闘賞、努力賞を選んだ。コンテストも4回目となり定着してきたようである。
講師	ひのっ子シェフコンテスト実行委員会
参加人数	62人

ス. 森の時計づくり

開催日	11月27日
会場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	環境を考えるきっかけともの作りの楽しさを体験した。自然体験広場の伐採されたケヤキを使って個性豊かな自分だけの掛け時計を作った。
講師	田宮 義寛 氏（造形作家、アート未来理事）
参加人数	7人

セ. カーデザイン教室

開催日	2月5日～2月26日
会場	日野自動車（株）
開催回数	全3回
内容他	デッサンの基礎を学んだ後、デザインスケッチを描き、それをもとにクレイ（粘土）で形を作る。その過程を通し「ものづくり」の面白さと、楽しさを体験してもらう。
講師	天野 博紀 氏 中尾 博 氏 松本 榮 氏 北尾 貴広 氏 渡辺 利行 氏 高城 豊 氏 小泉 一郎 氏 山口 史 氏
参加人数	延べ23人

第3章 公民館事業

ソ. 冬の里山へ行ってみよう！
～里山で支えあういのちの観察ツアー～

開催日	2月12日
会 場	高幡不動尊周辺の雑木林
開催回数	全1回
内容他	生態系・生物多様性に関する講義を行った後、高幡不動尊周辺にて樹木・冬芽等の観察を行った。小学生向けに、紙芝居形式の資料による飽きない工夫や、葉の匂いや手触りの違いを実際に体感するなど、興味深く分かりやすい内容であった。
講師	杉浦 忠機 氏（環境情報センター） 立川 絹代 氏（日野の自然を守る会）
参加人数	8人

タ. 子どもお楽しみ料理教室

開催日	2月26日～3月12日
会 場	中央公民館高幡台分室
開催回数	全3回
内容他	小学生向けの料理講座。ひな寿司、シュウマイ、さつま芋の茶巾、冬野菜のクリーム煮込みなどを、子ども達が公民館の料理サークル「男の料理塾」会員の方たちと一緒に作り、一緒に食べて、高齢者との交流を図った。核家族化により祖父母と同居している子ども達は少なくなっている。子ども達と高齢者との交流はお互いに楽しくできた。
講師	岡積 昌子 氏(サークル講師)
参加人数	延べ71人

チ. 春休み・小学生集まれ！わくわく学習術

開催日	3月29日・3月30日
会 場	福祉支援センター 中央公民館高幡台分室
開催回数	全2回
内容他	「日本の最新技術を知ろう！」をテーマとして、モーター作成・鉄道の動力の変遷・環境をテーマとした映画鑑賞・超音波診断装置により体内を見る実験など、普段の学校の授業とは一味違った学習を実施した。どの講師も小学生向けに分かりやすく説明をして、受講した子どもたちも興味深く耳を傾けていた。
講師	杉本 憲一 氏(アジレント・テクノロジー㈱) 中村 利之 氏 谷 昌邦 氏（日本Gゲージクラブ） 小笠原 正文 氏（GEヘルスケアジャパン㈱）
参加人数	延べ43人

⑤ひの市民大学

講座の企画・運営の検討から市民とともに行う「ひの市民大学」は、「いつでもどこでも だれもが学べる場」をキャッチフレーズにして平成11年5月に開校した。

ア．開講式

C02 25%削減～どうするのかな？

開催日	4月17日
会場	ひの煉瓦ホール（小ホール）
開催回数	全1回
内容他	開講記念講演にふさわしい内容として、環境問題を取り上げた。世界の環境対策、問題点を挙げ、今後、日本はどのようにしたら良いのか、個人個人がどのようにしたらよいか、考えてもらう機会とした。
講師	吉田 康之 氏（日建設計総合研究所 取締役副所長）
参加人数	13人

イ．総合教養学部

ア）お好みの野菜を上手に育てよう

開催日	5月29日～3月5日
会場	市役所505会議室 中央福祉センター 中央公民館
開催回数	全3回
内容他	野菜を作るにあたり、何を・何処で・どのように作ったらよいかを学ぶ、ハウツー講座。また、自給自足によるフードマイレージ等も考え、環境問題も視野に入れた。受講生は、家庭菜園や市民農園で自ら野菜を作っている市民がほとんどなので、質問の多い講座となった。
講師	金子 弘明 氏（JA東京みなみ七生地区青壮年部部長）
参加人数	延べ79人

イ）今だからこそ沖縄を知ろう

開催日	11月11日
会場	中央公民館
開催回数	全1回
内容他	「沖縄の歴史と現状―辺野古を中心に」をサブタイトルに沖縄の琉球王国沖縄県時代それに戦後沖縄（アメリカ統治時代、沖縄県時代）の歴史を分かりやすく話してもらった。また、普天間基地移設問題で苦悩する名護市民、とくに辺野古住民の現状を内側から捉えた話をしてもらった。
講師	熊本 博之 氏（明星大学 助教）
参加人数	17人

第3章 公民館事業

ウ．専門教養学部

ア) 西洋美術史～20世紀絵画入門・第3シリーズ

開催日	5月12日～6月2日
会場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	20世紀絵画にはこれといった定義がなく、その定義がないのが20世紀絵画とも言える。ダリ、ミロ、カンディンスキー、クレールを取り上げ、彼らは絵画のみならず、どのように近代デザインに影響を与えたのか探る。スライドを用いた講座で、相変わらず受講生に人気があった。
講師	斎藤 陽一 氏（元NHK制作プロデューサー）
参加人数	延べ230人

イ) 西洋美術史～印象派の宝庫：オルセー美術館への招待

開催日	10月6日～10月27日
会場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	フランス・パリにある知名度・人気度ともに高いオルセー美術館を紹介した。オルセー美術館に収蔵されている絵画は、19世紀の、とりわけ印象派やポスト印象派などの画家の作品が多い世界的に有名な美術館である。また、美術館としては、世界でもまれに見る元駅舎を利用しているパリの観光名所であった。
講師	斎藤 陽一 氏（元NHK制作プロデューサー）
参加人数	延べ272人

ウ) 実践女子大学連携講座「中原中也を読む」

開催日	11月6日～12月11日
会場	中央公民館
開催回数	全6回
内容他	生い立ちやダダイズムとの出会いや東京時代を中心に学習した後に、詩や歌が生まれた背景を学び、30歳の若さで亡くなるまでの作品から読み取ることができない中原中也の人柄や性格も学んだ。また、講師による詩の朗読が好評だった。
講師	棚田 輝嘉 氏（実践女子大学 文学部教授）
参加人数	延べ129人

第4章 図書館事業

エ) 実践女子大学連携講座「和歌を読む」

開催日	1月15日～2月5日
会 場	市役所505会議室
開催回数	全4回
内容他	万葉集の出来た時代を背景に、有名な歌人の歌の説明をしてもらった。万葉集は、奥が深く、まだまだ時間が欲しい講座だった。有名な歌を幾つか取り上げ、歴史的背景や当時の状況を思い浮かべ、また、受講生にも考えさせる講座だった。
講師	池田 三枝子 氏（実践女子大学 文学部教授）
参加人数	延べ183人

オ) 歴史講座「ヨーロッパ歴史散歩」

開催日	1月28日～2月25日
会 場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	古代ヨーロッパの歴史や時代背景を考えるとともに、スライド（パワーポイント）を見て、世界遺産や建造物の優雅さ素晴らしさを知った。ヨーロッパの歴史や建造物に対しても市民ニーズが高いことがわかった。今後シリーズ化も視野に入れることを考えたい。
講師	山倉 一穂 氏（元NHK学園講師）
参加人数	延べ292人

カ) 歴史講座「多摩のむかし道と伝説の旅」

開催日	2月16日～3月10日
会 場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	講師が自ら歩いて収集した資料を基に作成したパワーポイントを見て座学を行い、身近な多摩の歴史ある古道がどのような目的で使われ、その周辺にまつわる伝説を聞き、受講者自身の目で確認する意味で実際に現地に出向いた。座学で学んでからの現地探訪はよかった。
講師	原田 環爾 氏（TAMA市民塾講師）
参加人数	延べ230人

キ) 日本仏教美術史「仏像に親しむ」

開催日	3月4日～3月25日
会 場	中央公民館
開催回数	全4回
内容他	仏像の見分け方、各部の名称、また有名寺院の像を学び、作られた時代背景や魅力、秘められた謎を学んだ。2回目に地震があり途中で中止にしたが、講師の毅然とした態度に好感を持った人が多く、受講生が毎回100人を超えた。
講師	貝瀬 弘子 氏（仏像研究家）
参加人数	延べ477人

第3章 公民館事業

エ. 日野学学部

ア) 日野の郷土史あれこれ

開催日	11月6日・12月4日
会 場	市役所505会議室 中央公民館
開催回数	全2回
内容他	日野をふる里と考える上で、歴史だけではなく、産業、環境、伝統文化等、幅広く日野を学んでもらう機会とした。もっと日野を知りたい、知ろうと思う受講者が多く驚いた。それだけ日野をふる里と考えている市民が多い現れだろうか。もう少し深く時間を費やしてもよい講座だったかもしれない。
講師	小杉 博司 氏（郷土教育推進研究員）
参加人数	延べ96人

イ) ふるさと日野あれこれ

開催日	2月26日・3月12日
会 場	市役所505会議室 現地探訪
開催回数	全2回
内容他	秋に行われた「日野の郷土史あれこれ」の続編講座として、日野をふる里と考える上で、幅広く日野を学んでもらう機会とした。そして、実際に日野宿周辺を探訪して、自分たちの目で確かめてもらう機会を設けた。
講師	小杉 博司 氏（郷土教育推進研究員）
参加人数	延べ63人

⑥障害者事業

ア. 障害児少年学級 <委託事業>

市内の障がいのある児童・生徒を対象に、月一回の定例会を開き、地域の子供たちやボランティアと一緒に遊び、学んでいる。また、毎月第2土曜日には、リトミック教室を開催している。

運営は、地域の方々との交流を図ることを目的に学級生の親が中心になって行っている。ボランティアの体制については、中央大学のボランティアサークルが組織的に関わってくれるほか、地域で関心を持つ人々の参加も見られる。障害者青年・成人学級との合同定例会も行っている。

ア) 委託先 日野市障害児少年学級親の会 会 長 丹野 慶子

イ) 委託料 1,710,000円

ウ) 運 営 日野市障害児少年学級親の会役員

会 長 丹野 慶子

副会長 私市 雅子 中村 桂子

会 計 斉野 美紀 小林 美穂子

書 記 磯村 まり子 堀江 光代

会計監査 高橋 美穂

エ) リトミック教室活動内容

開催日	5月～2月 毎週第2土曜日 午前10時～正午
会 場	中央公民館
開催回数	全8回
講師	山崎 詩奈子 氏
参加人数	延べ145人

オ) 定例会活動内容

開催日	内 容	会 場	参加人数
4月15日	総会	中央公民館高幡台分室	14
4月25日	こあらんど	中央公民館高幡台分室	88
5月9日	開級式	南平体育館	123
6月8日	みんなの遊・友ランド	南平体育館	130
7月13日	夏合宿説明会	中央公民館高幡台分室	17
7月13日	保護者親睦交流会	中央公民館高幡台分室	9
8月27日 ～29日	夏合宿	大成荘（山梨県）	79
9月14日	工作例会	教育センター体育館	96
10月10日	運動会	実践女子短期大学体育館	113
11月14日	3 B 体操	教育センター体育館	51
12月5日	クリスマス会	実践女子短期大学体育館	105

第3章 公民館事業

開催日	内 容	会 場	参加人数
2月13日	ボウリング大会	立川スターレーン	65
2月24日	リトミック懇談会	中央公民館高幡台分室	13
3月31日	バスハイク	上野動物公園ほか	中止

※3月の例会（バスハイク）は計画停電により中止 延べ13回 903人

イ. 障害者青年・成人学級 <委託事業>

障害者青年・成人学級は「健康な青年と触れ合う場所が欲しい」という障害を持った青年達の願いを実現するために、昭和50年に「日野市障害者青年学級」として誕生した。スローガンとして「ともに生き、ともに学ぶ」を掲げ、地域に根ざした活動を続け、現在に至る。

この学級の特色は、16歳以上の障害を持つ青年も持たない青年も一緒になって、自分達の学級の企画・運営を行っている点にある。現在さまざまな障害を持った青年達と学生や社会人など多彩な青年達が、定例会と分科会に参加し活動している。

平成5年度から地域で生活する成人期の障害者を対象に、衣食住働などを学習する分科会「生活を考える」が始まり、平成9年度には成人講座として交流中心の青年学級とは別に活動するようになる。対象は25歳以上の希望者で、地域での生活についてさまざまな問題を学習する場を提供し、生き生きと暮らす力を学ぶことを意識してプログラムを組んでいる。平成12年度より、成人講座から成人学級へ変更し、団体名も新しく「日野市障害者青年・成人学級」となり、障害児少年学級とは例年、合同定例会を通して交流を続けている。

ア) 委託先 日野市障害者青年・成人学級仲間の会 代表 木村 美子

イ) 委託料 2,976,000円

ウ) 運 営 障害者青年・成人学級運営委員会役員
 青年学級担当 運営委員長 小池 啓太
 会 計 新実 康介
 成人学級担当 熊谷 亜由美

各学級の各定例会の前に運営委員会及び総会を開き、企画・準備を行った。

エ) 青年学級定例会活動内容

開催日	内 容	会 場	参加人数
5月16日	開級式	中央公民館	83
6月20日	防災体験	立川防災館	85
7月18日	合宿説明会	中央公民館	88
8月 6日 ～ 8日	夏合宿	八ヶ岳高原大成荘	109
9月19日	工作体験	中央公民館	68
10月17日	スポーツ大会	仲田小学校	60

第4章 図書館事業

開催日	内 容	会 場	参加人数
11月21日	ゲーム大会・映画会・カラオケ大会	中央公民館	78
12月19日	クリスマス会	中央公民館	77
1月23日	新春お楽しみ会	中央公民館	70
2月19日	遠足	ぐりんぱ	70
3月20日	修了式（中止）		

延べ10回 788人

オ) 成人学級活動内容

開催日	内 容	会 場	参加人数
5月16日	開級式	中央公民館	15
6月21日	あじさい祭り	高幡不動尊	10
7月18日	料理教室	中央公民館	16
8月22日	カラオケ	高幡	12
9月22日	社会見学	多摩動物公園	13
10月31日	社会見学	夢ふうせんバザー見学	10
11月15日	ボウリング	S A P 日野ボウル	13
12月19日	忘年会	市内	12
1月17日	新春お楽しみ会	市民会館小ホール	12
2月 5日 ～ 6日	合宿	石和	22
2月 7日	ボウリング	S A P 日野ボウル	17
3月20日	修了式（中止）		

延べ11回 152人

カ) 分科会活動内容

A. ワークプロ

開催日	4月～2月 第2・4金曜日 午後7時～9時
会 場	中央公民館
開催回数	全22回
講師	阿部 敬子 氏 稲葉 幸子 氏
参加人数	延べ144人

第3章 公民館事業

B. 料理

開催日	6月～2月 第2土曜日 午前10時～午後0時30分
会 場	中央公民館
開催回数	全7回 (7月・8月除く)
講師	鈴木 直美 氏
参加人数	延べ121人

C. リズム体操

開催日	6月～3月 第4日曜日 午後1時30分～2時30分
会 場	中央公民館
開催回数	全7回 (8月・12月・1月除く)
講師	前田 致加子 氏
参加人数	延べ49人

D. 自然散策

回	内 容	開催日	講 師	参加人数
1	南平ー南平丘陵散策コースー高幡不動尊ー高幡不動	9月19日	秋山 侑司 氏	9
2	日野市歴史散策 七つ塚ー水車堀公園など	10月24日		14
3	落川遺跡公園ー百草園ー観音堂公園ー七生丘陵	12月5日		15
4	野鳥観察 一番橋ー駒形公園ー北野神社ー神明	1月30日		13
5	神明社ー中央公園ー野鳥の森公園ー黒川清流公園	3月27日		9

延べ参加人数 60人

E. アウトドアクラブ

回	内 容	会 場	開催日	参加人数
1	サッカー観戦	味の素スタジアム	9月26日	24
2	料理教室・カラオケ	中央公民館・日野	12月11日	28
3	初詣	八坂神社	1月23日	36

延べ参加人数88人

F. パン教室

開催日	9月～3月 土曜日
会 場	七生養護学校
開催回数	全5回 (10月・12月除く)
講師	富本 法子 氏
参加人数	延べ51人

4 公民館利用状況

(1) 中央公民館

① 目的別利用数（年間）

公民館事業または中央公民館使用分		市民グループ				市役所関係		その他		合 計	
		(文化関係)		(体育関係)							
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1,086	13,560	2,512	25,772	293	2,385	26	533	5	144	3,922	42,394

※陶芸窯利用85回 登録団体10サークル

(回) (人)

② 目的別利用数（月別）

	公民館事業または中央公民館使用分		市民グループ				市役所関係		その他		合　　計	
			(文化関係)		(体育関係)							
月	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	53	521	237	2,560	26	211	3	45	0	0	319	3,337
5	144	2,184	134	1,335	13	125	0	0	0	0	291	3,644
6	87	984	235	2,473	22	185	2	26	0	0	346	3,668
7	133	1,551	225	2,108	19	139	1	3	0	0	378	3,801
8	91	756	157	1,614	22	144	5	39	0	0	275	2,553
9	89	1,011	224	2,228	23	183	1	8	0	0	337	3,430
10	99	1,408	233	2,465	32	190	5	90	0	0	369	4,153
11	95	1,118	229	2,351	32	266	7	282	0	0	363	4,017
12	84	957	201	2,014	23	185	1	20	5	144	314	3,320
1	62	691	231	2,284	32	244	0	0	0	0	325	3,219
2	79	1,189	244	2,410	21	226	1	20	0	0	345	3,845
3	70	1,190	162	1,930	28	287	0	0	0	0	260	3,407
計	1,086	13,560	2,512	25,772	293	2,385	26	533	5	144	3,922	42,394

(回) (人)

第3章 公民館事業

③ 部屋別利用率（月別）

月	区分	講座室		視聴覚室	調理実習室	小会議室	実習室	ホール	保育室
		A	B						
4	午前	80.0	60.0	72.0	48.0	36.0	88.0	76.0	56.0
	午後	60.0	68.0	68.0	40.0	20.0	80.0	72.0	16.0
	夜間	48.0	48.0	56.0	12.0	44.0	80.0	72.0	0.0
5	午前	75.0	70.8	79.2	62.5	66.7	91.7	91.7	50.0
	午後	83.3	79.2	79.2	45.8	58.3	83.3	79.2	12.5
	夜間	62.5	62.5	58.3	41.7	58.3	58.3	70.8	12.5
6	午前	73.1	57.7	76.9	46.2	46.2	80.8	84.6	61.5
	午後	73.1	73.1	69.2	30.8	46.2	73.1	76.9	19.2
	夜間	53.8	53.8	57.7	11.5	53.8	57.7	84.6	0.0
7	午前	85.2	74.1	70.4	37.0	55.6	85.2	70.4	55.6
	午後	85.2	81.5	66.7	25.9	63.0	85.2	74.1	11.1
	夜間	59.3	59.3	55.6	7.4	18.5	63.0	63.0	3.7
8	午前	50.0	38.5	34.6	38.5	57.7	42.3	61.5	15.4
	午後	65.4	61.5	46.2	34.6	61.5	65.4	65.4	11.5
	夜間	23.1	19.2	26.9	23.1	46.2	53.8	61.5	0.0
9	午前	68.0	68.0	72.0	36.0	52.0	80.0	88.0	64.0
	午後	72.0	72.0	72.0	24.0	44.0	80.0	72.0	24.0
	夜間	60.0	60.0	44.0	20.0	32.0	72.0	80.0	0.0
10	午前	74.1	70.4	74.1	55.6	48.1	59.3	70.4	55.6
	午後	85.2	81.5	66.7	29.6	33.3	70.4	70.4	22.2
	夜間	59.3	63.0	48.1	14.8	33.3	63.0	66.7	0.0
11	午前	87.0	91.3	73.9	56.5	65.2	82.6	82.6	60.9
	午後	82.6	87.0	65.2	34.8	52.2	78.3	91.3	4.3
	夜間	82.6	73.9	65.2	26.1	52.2	87.0	82.6	4.3
12	午前	73.9	60.9	73.9	47.8	56.5	47.8	65.2	56.5
	午後	52.2	52.2	56.5	47.8	87.0	69.6	78.3	26.1
	夜間	47.8	47.8	52.2	17.4	60.9	60.9	73.9	4.3
1	午前	70.8	66.7	70.8	58.3	54.2	83.3	66.7	58.3
	午後	75.0	70.8	79.2	37.5	45.8	79.2	70.8	25.0
	夜間	50.0	50.0	50.0	8.3	50.0	50.0	75.0	20.8
2	午前	78.3	73.9	69.6	52.2	87.0	82.6	82.6	65.2
	午後	82.6	82.6	78.3	26.1	47.8	95.7	69.6	17.4
	夜間	60.9	56.5	60.9	8.7	65.2	65.2	82.6	21.7
3	午前	96.3	40.7	66.7	25.9	37.0	70.4	59.3	44.4
	午後	85.2	85.2	66.7	18.5	25.9	85.2	51.9	11.1
	夜間	25.9	25.9	22.2	0.0	18.5	29.6	25.9	7.4
年間計	午前	76.5	64.4	70.8	48.3	52.3	75.2	75.2	53.7
	午後	75.8	75.2	68.1	32.9	48.7	79.2	72.8	16.8
	夜間	52.7	51.7	49.7	15.8	44.0	61.7	69.8	6.0

(使用日数／開館日数＝%)

(2) 中央公民館高幡台分室

① 目的別利用数（年間）

公民館事業または中央公民館使用分		市民グループ				市役所関係		その他		合 計	
		(文化関係)		(体育関係)							
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
191	3,054	1,781	15,966	302	2,928	341	4,832	0	0	2,615	26,780

(回) (人)

② 目的別利用数（月別）

	公民館事業または中央公民館使用分		市民グループ				市役所関係		その他		合　　計	
			(文化関係)		(体育関係)							
月	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	37	636	156	1,314	27	196	57	543	0	0	277	2,689
5	15	195	167	1,468	24	194	16	225	0	0	222	2,082
6	11	116	157	1,528	29	309	15	167	0	0	212	2,120
7	6	55	171	1,392	31	259	18	210	0	0	226	1,916
8	1	10	159	1,162	15	131	57	720	0	0	232	2,023
9	26	662	90	814	18	150	24	281	0	0	158	1,907
10	51	702	153	1,306	23	178	26	498	0	0	253	2,684
11	9	124	112	1,011	21	172	20	252	0	0	162	1,559
12	7	93	161	1,916	29	349	32	553	0	0	229	2,911
1	3	30	135	1,159	18	143	32	691	0	0	188	2,023
2	10	150	173	1,702	36	463	20	484	0	0	239	2,799
3	15	281	147	1,194	31	384	24	208	0	0	217	2,067
計	191	3,054	1,781	15,966	302	2,928	341	4,832	0	0	2,615	26,780

(回) (人)

第3章 公民館事業

③ 部屋別利用率（月別）

月	区分	実習室	和室	講座室					
				1	2	3	4	5	6
4	午前	60.0	68.0	76.0	64.0	68.0	64.0	88.0	64.0
	午後	36.0	48.0	84.0	72.0	52.0	72.0	64.0	56.0
	夜間	16.0	24.0	52.0	16.0	32.0	24.0	20.0	16.0
5	午前	29.2	83.3	70.8	70.8	66.7	58.3	66.7	62.5
	午後	25.0	41.7	79.2	79.2	37.5	70.8	25.0	37.5
	夜間	0.0	25.0	12.5	8.3	4.2	12.5	0.0	8.3
6	午前	42.3	65.4	73.1	61.5	65.4	61.5	76.9	53.8
	午後	26.9	19.2	57.7	61.5	30.8	61.5	38.5	26.9
	夜間	0.0	7.7	3.8	3.8	7.7	7.7	3.8	0.0
7	午前	40.7	63.0	48.1	81.5	48.1	74.1	63.0	44.4
	午後	14.8	33.3	63.0	74.1	48.1	55.6	29.6	40.7
	夜間	0.0	14.8	7.4	3.7	14.8	11.1	3.7	7.4
8	午前	23.1	65.4	69.2	61.5	42.3	42.3	57.7	46.2
	午後	15.4	65.4	69.2	73.1	50.0	50.0	65.4	57.7
	夜間	0.0	26.9	0.0	0.0	3.8	0.0	26.9	7.7
9	午前	48.0	84.0	68.0	64.0	76.0	68.0	80.0	68.0
	午後	32.0	48.0	84.0	76.0	52.0	56.0	52.0	68.0
	夜間	8.0	12.0	16.0	0.0	8.0	0.0	0.0	4.0
10	午前	66.7	81.5	81.5	96.3	74.1	77.8	85.2	74.1
	午後	55.6	70.4	70.4	85.2	77.8	92.6	66.7	59.3
	夜間	29.6	37.0	29.6	25.9	33.3	29.6	33.3	25.9
11	午前	47.8	69.6	60.9	78.3	65.2	56.5	87.0	60.9
	午後	26.1	56.5	65.2	78.3	65.2	65.2	60.9	52.2
	夜間	13.0	26.1	17.4	0.0	8.7	4.3	8.7	0.0
12	午前	60.9	60.9	60.9	73.9	52.2	65.2	78.3	43.5
	午後	56.5	34.8	56.5	82.6	47.8	69.6	69.6	52.2
	夜間	8.7	21.7	17.4	0.0	8.7	21.7	0.0	4.3
1	午前	62.5	66.7	54.2	79.2	70.8	50.0	87.5	50.0
	午後	50.0	37.5	58.3	83.3	54.2	58.3	66.7	33.3
	夜間	29.2	25.0	45.8	8.3	4.2	8.3	12.5	8.3
2	午前	65.2	73.9	60.9	82.6	65.2	78.3	82.6	56.5
	午後	60.9	47.8	78.3	91.3	60.9	69.6	65.2	56.5
	夜間	13.0	17.4	21.7	8.7	26.1	8.7	17.4	4.3
3	午前	55.6	66.7	48.1	63.0	44.4	63.0	66.7	37.0
	午後	48.1	33.3	55.6	66.7	40.7	51.9	40.7	29.6
	夜間	11.1	11.1	3.7	3.7	14.8	3.7	3.7	3.7
年間計	午前	50.2	70.7	64.3	73.1	61.5	63.2	76.6	55.1
	午後	37.3	44.7	68.4	76.9	51.4	64.4	53.7	47.5
	夜間	10.7	20.7	19.0	6.5	13.9	11.0	10.8	7.5

(使用日数／開館日数＝%)

5 第23回公民館まつり

今年度の公民館まつりは、「Live Together 共に生きよう日野と楽しい仲間達」をテーマに、5月23日、24日の両日に催された。日頃中央公民館を中心に活動している各団体・サークルが、一年間の活動の成果を、作品の展示、音楽演奏、舞台、模擬店や体験コーナーを通して発表し、広く市民の皆さんに楽しんでもいただくことができた。

参加者 延べ2,800人

会 場		5月22日（土） 10：00～16：00	5月23日（日） 10：00～16：00
中央公民館	実習室	喫茶コーナー	
	談話室	切り絵、水彩画展示	
	ホール	人形劇、ギター演奏	マンドリン、二胡演奏
	講座室	オカリナ・フルート、女声コーラス演奏	ハーモニカ、リコーダー、女声コーラス演奏
	視聴覚室	ビデオコーナー	
	小会議室	そば処	
福祉センター	老人 娯楽室1	布ぞうり作り	
	集会室 1. 2	陶芸、木彫、銅板、編み物、デジタル写真、リサイクル運動展示	
	福祉講座 室	水墨画展示	
	集会室3	ステンドグラス展示	
	健康 相談室	デジタル写真展示	
公民館前広場		日野囃子、よさこい	日野囃子、よさこい
		模擬店、フリーマーケットほか	
児童館前広場		子どもの国で遊ぼう	

参加、応援・協力サークル 49団体

第3章 公民館事業

6 第6回中央公民館高幡台分室まつり

公民館の無かった浅川以南地区に、公民館事業を運営する恒常的な拠点が整備されて7年目となり、多くの団体・サークルが登録し、それぞれの学習を通して地域の振興に努めている。

公民館高幡台分室及び教育センター体育館を会場として、サークル活動の日頃の成果を展示、舞台（ステージ）、体験コーナー、模擬店などにより発表することで、公民館活動について地域住民の方々に向けて広く周知することができた。

また、まつりの企画から運営までをサークルが一体となり手作りで行うことで、サークル同士の交流も生まれた。

来場者 450人

主 催 公民館高幡台分室まつり実行委員会

協 力 公民館利用者交流会

開催日	10月23日（土）
時 間	10：00 ～ 15：00
展 示	和裁、書道、写真、絵画、鉄道模型、エッチング、歴史、俳句、川柳
ステージ	オカリナ、日本舞踊、ヒップホップダンス
体 験	香道、囲碁、太極拳、木工工作
模擬店	手打うどん・そば、ほか

7 第14回ひのアートフェスティバル

ひのアートフェスティバルは、「真夏の森の夢」をテーマとして市民が集う手作りの芸術祭で、平成9年度から「地域文化の振興」と「身近なところで芸術を享受しよう」という趣旨で開催されている。今回は14回目を迎え、8月21日・22日の両日開催した。開催中、展示部門では様々な素材を使った作品が集まり、ステージ部門では老若男女を問わず熱気あふれる演奏で盛りあがった。

フリーマーケットやクラフト出店などで賑い、模擬店では環境に優しいリユース食器を使った。

参加者 延べ5,900人

共 催 ひのアートフェスティバル実行委員会・中央公民館

開催日	8月21日（土）	8月22日（日）
時 間	10：00～20：45	10：00～18：30
ステージ	日野囃子保存会（お囃子）	S, Suzuki（弾き語り）
	八王子アドベンチャーズ（ベンチャーズ）	森バンド（ジャズ・ポップス）
	マトリョミン・アンサンブル	かわせみ（ロック）
	「ウリープカ」（ロシア民謡）	アート・オールスターズ（コーラス）
	グリーン・オリーブ（ロック）	ASSO（オールディーズ）
	art - school - project（即興演奏）	手前みそ（オリジナル・ジャズ）
	ムーンドッグス（ビートルズ&オールディーズ）	ala asso coco（ロック）
	オニオン・フラワー450（ロック）	ニコ魂（ポップス）
	三味線 夕照会（三味線）	エ・スカレーターズ（スカ）
	G★B－R（キャロル）	プレイズ・イン・ザ・サン・ゴスペル・クワイヤ（ゴスペル）
	SO-MARS（無国籍ロック）	タマ・ドリーム・ジャズオーケストラ（ビッグバンドジャズ）
	Ubuntoo（ロック）	
	world's end weekender（ロック）	
	チョコチップマグナム（ロック）	
	マーギービート（グループ・サウンズ）	
手作り広場	葉っぱのTシャツプリント、石ころアート、竹のマイ箸、楽しいシュシュ、押し花アート、紋きりうちわ	
模擬店、フリーマーケット、クラフト出店		

第3章 公民館事業

作品展示		作品名	作品分類	展示参加者
	1	空の下で	テラコッタ	田宮 義寛
	2	場所・種子	ミックスドメディア	堀本 俊樹
	3	向き合い響き合う	ガラス彫刻	林 和恵
	4	サナギの木	インスタレーション	山崎 美樹
	5	キルト作品	キルト	熊谷ラン子と仲間たち
	6	仲田の森再発見 2	パネル展示等	仲田の森遺産発見プロジェクト
	7	無題	油彩	太田 慎佑
	8	夏の便りほか	水彩、リキテックス	伊澤 ちえ子
	9	とどがさき： 39. 32. 46/142. 4. 34	パート・ド・ヴェール	佐々木 貴絵
	10	多摩川	油彩	土方 英二
	11	流し書道ほか	インスタレーション	佐伯 直俊
	12	川の流れる町に生まれて	裂織り	中村 ゆき
	13	さくらねこほか	油彩	橋本 晴海
	14	窓辺の瓶	油彩	吉岡 侑美
	15	果実ほか	油彩	高橋 ベン
	16	夜桜	油彩	稲岡 美鈴
	17	ひとやすみ	油彩	遠藤 敏子
	18	木漏れ日の公園	油彩	佐々木 翠
	19	種子の起源 I ほか	油彩	高橋 忠義
	20	赤いバラほか	油彩	清水 恵美子
	21	フロム・キッド	油彩	平田 俊介
	22	仲田の森ポスターほか	写真撮影	自然体験広場の緑を愛する会
	23	アートの語ろう LOVE&PEACE!	ワークショップ	三谷 里江子

8 パネル・ショーケース展示状況

中央公民館の談話室内にあるパネル・ショーケースは、公民館を利用する自主グループ等が日頃の活動の成果の作品を展示し、発表する場となっている。

また、公民館を訪れる方々に対し、広く社会教育活動への関心を与えている。

展示団体・内容

手あみの会ひつじ（編み物）	ひの切り絵サークル（切り絵）
楽しいデジカメクラブ（写真）	
R Cサークルくだけけ（銅板工芸）	きつつき会（木彫り）
日野国際友好クラブ（外国人のための日本語教室写真）	
公民館主催講座（粘土制作 カードデザイン教室）	フォト光（写真）

9 公民館保育室

昭和60年度に開設し、専用保育室による保育は平成3年度から始まる。対象は市内在住の1歳6カ月から就学前までの幼児で、公民館主催事業の参加者または年間保育登録をしているグループに保育援助をしている。

親たちが学習・活動をしている間、子どもたちは専任保育者とともに保育室で2時間を過ごしている。天気の良い日には近くの公園にも出かけ、年齢の違う子どもたちとの遊びの中で、思いやりや協力の心も生まれている。親も子も学ぶ機会として「親・保育者・職員」のコミュニケーションを図っている。

（1）公民館保育室の利用状況

保育援助認定グループ

団 体 名	利用回数	利用延人数
プチミント（エアロビクス）	1	1
ナチュラブ（子育て学習）	21	70
ママのポケット（手芸）	17	93
木曜日の会（料理）	16	42
キラキラママ3B体操（健康体操）	24	82
レディバード（趣味・教養の学習）	3	3
ママズカフェ（料理・手芸）	17	96

1 D A R S（子育て学習）	8	18
保育説明会保育懇談会	1	5
料理サークル連絡会	1	1
計	109（回）	411（人）

※合同保育を含む

保育援助は事前申込制で、1歳6カ月から就学前まで

10 公民館だより

編集は市民ボランティアの協力により行われている。公民館の活動や事業を知らせるとともに、地域への関心を高めていくことを目的とした。発行回数は前年度同様年4回。B4サイズ of 用紙、両面1枚で、配布は新聞折込みによる全戸配布している。また、点字用はサークル「あいの会」により点訳され、公民館から希望者に郵送している。

号 (発行日)	仕 様	主 な 内 容
第126号 (5月20日)	B4ワイド判 2ページ 単色刷り 60,800部 印刷	・第23回公民館まつりのお知らせ ・公民館講座のご案内 ・第14回ひのアートフェスティバル参加者・運営ボランティア募集 ・サークルの仲間たち 音楽の仲間たち ・日野の風景③ 石垣と桜と堀之内緑道 ・きり絵で描く日野の風景② 高幡不動尊金剛寺 五重塔
第127号 (8月20日)		・第14回ひのアートフェスティバルのお知らせ ・第23期公民館運営審議会の委員が決定しました ・公民館講座のご案内 ・サークルの仲間たち サークル悠々パル ・日野の風景④ 日野の最高地点はどこ？ ・きり絵で描く日野の風景③ 向島用水親水路にある水車小屋
第128号 (11月20日)		・日野市公民館 基本構想・基本計画を策定 ・サークルの仲間たち 日野オイスターズ ・日野の風景⑤ 二色銀杏と仲田の森 ・きり絵で描く日野の風景④ 日野図書館
第129号 (2月20日)		・日野市公民館 基本計画をお知らせします ・サークルの仲間たち 木曜日の会 ・日野の風景⑥ 七曲り ・きり絵で描く日野の風景⑤ 多摩モノレール 多摩動物公園駅

第 4 章 図書館事業

第4章 図書館事業

1 組 織 図

平成23年3月31日現在

館長	鬼倉 正敏	
副館長	篠田 友子	
副主幹	渡辺 生子	(日野図書館分館長事務取扱)
副主幹	清水 ゆかり	(市政図書室分館長事務取扱)

庶務整理係

係長	強 矢 秀 夫
	平 井 眞 理
	大 島 光 子
	原 幸 子
	馬 場 あ さ 子
	渡 辺 正 弘

業務係

係長	飯 倉 直 子
	鈴 木 慶 子
	波 多 野 幸
	中 山 玲 子
	堀 田 敦 子
	星 ま ゆ み
	田 中 卓 也
	遠 藤 修 次
	佐々木 恭子
	菅 野 尚 美
	嵩 原 香 代 子

奉仕係

係長	星 徹 美
	戸 床 敦

高幡図書館

分館長	猪 俣 恵 子
	渡 辺 富 美 子
	三 瓶 正 洋
	小 松 元 子

日野図書館

分館長	(副主幹兼務)
	石 嶋 日 出 男
	渡 部 康 弘

多摩平図書館

分館長	小 松 晃
	金 子 有 季
	小 池 綾 子
	中 島 美 奈 子

平山図書館

分館長	浅 野 茂
	草 木 利 香

市政図書室

分館長	(副主幹兼務)
	高 橋 寿 恵
	阿 川 和 子

百草図書館

分館長	中 山 秀 一
	北 野 綾 子

2 平成22年度 図書館基本方針

日野市教育委員会の教育目標を達成するために、図書館運営の基本方針及び重点施策を次のとおりとする。

(1) 基本方針

教育基本法及び社会教育法を受け、図書館法の定めるところに従って図書館サービスを行い、市民一人一人が自ら考え学習し課題を解決出来るよう、必要な資料・情報を収集・提供し、市民の教育と文化の向上に寄与するよう努める。

(2) 重点施策

① 市民に役立つ資料の収集と提供

情報化社会と言われる今日、大量かつ多様な資料要求がある状況をふまえて、各分野の資料収集を効率的に行い、市民への資料、情報提供に努める。

② 児童サービスの充実

児童をとりまく環境の変化に対応して児童の図書館利用のあり方も変化している。小・中学校との連絡を密にするのはもとより、乳幼児からの読書環境の改善に努める。

③ 障害者サービス

現行の障害者サービスの充実に努めるとともに、他の様々な障害をもつ方々へのサービスのあり方について検討していく。

④ 図書館施設の改善

高度化・多様化する情報要望を踏まえ、狭溢化・老朽化の顕著な施設について、建替や改修工事を検討する。

⑤ レファレンスサービス

I T技術の急激な進展にともなう、デジタル資料の利用の普及に対応し、インターネットを利用した有用情報の提供など、新たな情報提供体制の構築に努める。

⑥ 郷土・行政資料の充実

地域資料の収集・提供の充実に努めつつ、「日野市生涯学習推進計画」に基づき、地域資料の電子化などの情報発信サービスを準備していく。

(3) 本年度主要事業

- ①図書館基本計画の推進
- ②祝日と重なる月曜日の開館実施
- ③子ども読書活動の推進事業
- ④学校図書館活動への支援事業
- ⑤日野の今を記録し伝える事業

3 図書館施設

館名	所在地	電話	施設	延床面積	開館年月
	備考				
中央図書館	豊田 2-49	586-0584	単館	2,220 m ²	昭和48年4月
高幡図書館	三沢 4-1-12	591-7322	単館	1,358 m ²	昭和41年6月
	七生支所 2 階に開館、昭和 55.5 移転新築開館				
日野図書館	日野本町 7-5-14	584-0467	単館	422 m ²	昭和42年7月
	福祉センター 2 階に開館、昭和 55.5 移転改装して開館 平成 17.4 改装				
多摩平図書館	多摩平 2-9	583-2561	複合	856 m ²	平成16年4月
	昭和 41.8 多摩平児童図書館(廃車都電)開館、昭和 44.7 社会教育センター図書館開館、昭和 46.4 多摩平児童図書館新築開館、平成 12.2 社会教育センター図書館が移転して多摩平図書館開館、平成 16.4 多摩平児童図書館と統合し、多摩平の森ふれあい館 1 階に開館				
平山図書館	平山 5-18-2	591-7772	複合	412 m ²	昭和46年4月
	平山児童図書館として開館、昭和 52.4 平山図書館に名称変更、昭和 53.10 増築、平成 19.4 仮設移転、平成 20.4 平山季重ふれあい館 1 階に開館				
市政図書室	神明 1-12-1	585-1111(代)	複合	140 m ²	昭和52年12月
	市役所本庁舎内				
百草図書館	百草 204-1	594-4646	複合	759 m ²	平成2年11月
	民間ビルの 2 階に開館				
移動図書館	(中央図書館内)		1 台	20 駐車場	昭和40年9月
	昭和 40 年、37 駐車場で巡回開始				

第4章 図書館事業

4 図書館協議会

図書館協議会は、市民と図書館を結ぶ重要な役割を果たしており、8人の委員（任期は2年）で構成され、図書館の運営について審議している。第23期より、利用者委員を公募した。

会議は、年4回開催され、施設、サービス、予算等をテーマとしている。

(1) 第24期図書館協議会委員名簿

(任期 自 平成22年4月15日 至 平成24年4月14日)

氏 名	備 考
大杉 宏光	社会教育関係
紺野 順子	学識経験者
平井 周子	学識経験者
長谷川 成海	家庭教育関係
坪島 尚	利用者
森 公子	利用者
山口 久夫	利用者
阪田 幸子	校長

(2) 会議

回	開催日	開催場所	審 議 案 件
1	5月24日	中央図書館 集会室	・平成21年度図書館実績について ・平成22年度図書館予算について ・図書館の運営の状況に関する評価について (平成21年度事業)
2	7月12日	中央図書館 集会室	・図書館の運営の状況に関する評価について (平成21年度事業) ・第1回以降の図書館の取り組みについて
3	10月25日	中央図書館 集会室	・図書館全体の概要について ・図書館の運営の状況に関する評価に向けて (平成22年度事業) ・第2回以降の図書館の取り組みについて
4	2月28日	中央図書館 集会室	・運営の状況に関する図書館の評価に向けて (平成22年度事業) ・第3回以降の図書館の取り組みについて

5 奉仕実績

(1) 蔵書状況(蔵書数)

① 図書

区分	蔵書冊数	年間受入冊数	年間除籍冊数
成人図書	596,478	27,957	14,670
児童図書	150,954	7,122	10,980
計	747,432	35,079	25,650

② CD・ビデオ等

資料名	保有数
CD	3,107点
カセットテープ	574点
DVD	153点
ビデオソフト	641点
レコード	7点
計	4,482点

③ 雑誌・新聞

	新 聞			雑 誌		
	購入	寄贈	合計	購入	寄贈	合計
中央図書館	15	24	39	222	42	264
高幡図書館	9	9	18	122	3	125
日野図書館	6	2	8	92	2	94
多摩平図書館	8	2	10	182	3	185
平山図書館	4	1	5	88	8	96
市政図書室	6	25	31	58	41	99
百草図書館	6	8	14	117	2	119
移動図書館	0	0	0	46	0	46

(2) 利用者数・貸出点数

① 利用登録者数

利用登録者数		
成人	児童	計
34,780	5,950	40,730

第4章 図書館事業

② 延べ利用者数、開館日数

館 名	延べ利用者数	開館日数
中 央 図 書 館	89,318	313
高 幡 図 書 館	102,097	313
日 野 図 書 館	66,452	313
多 摩 平 図 書 館	125,119	313
平 山 図 書 館	48,476	313
市 政 図 書 室	6,327	294
百 草 図 書 館	40,441	313
移 動 図 書 館	4,205	—
計	482,435	—

③ 個人貸出点数

館 名	一般書	児童書	CD・ビデオ等	計
中 央 図 書 館	262,383	75,473	451	338,307
高 幡 図 書 館	240,771	90,836	509	332,116
日 野 図 書 館	165,909	81,449	273	247,631
多 摩 平 図 書 館	329,994	130,479	15,503	475,976
平 山 図 書 館	113,241	37,522	207	150,970
市 政 図 書 室	14,368	1,767	57	16,192
百 草 図 書 館	99,624	38,850	509	138,983
移 動 図 書 館	13,062	10,165	1	23,228
計	1,239,352	466,541	17,510	1,723,403

第4章 図書館事業

④ 移動図書館・駐車場別貸出数

駐 車 場 名	貸出冊数	駐 車 場 名	貸出冊数
シティハイツ日野旭が丘	3,594	小構コーポ佐野前	282
市営向川原団地	1,268	南平丘陵公園	1,428
西平山第1公園	2,213	ほほえみ公園	1,371
百草団地アポロ広場	1,889	松風公園	389
大坂西公園	681	万願寺渡西公園	692
新井わかたけ公園	1,034	さいかちぜき公園	782
水車公園	1,972	新坂下公園	822
都営日野栄町二丁目アパート	833	貉谷戸公園	466
緑ヶ丘公園	998	万願寺中央公園	765
ちょうまんびら公園	1,118	七ツ塚公園	568
小計			23,165
注：団体貸出(訪問)及びイベント先で個人の利用者カードで貸出した冊数			63
合計貸出冊数			23,228

以下の数字は合計貸出冊数から<注>分を差し引いた数値で算出。

駐車場数	20カ所	平均利用者数	9.8人
年間利用者数	4,205人	一駐車場平均貸出冊数	1,158冊
貸出冊数	23,165冊	一駐車場一巡回当たり平均貸出冊数	53.9冊
延べ巡回回数	430回	一駐車場平均巡回回数	22.4回

⑤ 京王線沿線7市図書館連携事業

日野市民の他市図書館利用	利用者	貸出冊数
	839人	78,554冊
他市市民の日野市立図書館利用 (八王子・府中・調布・町田・多摩・稲城)	利用者	貸出冊数
	757人	49,585冊

⑥ 移動図書館による団体貸出

	病院・施設等	保育園	幼稚園	学童クラブ	計
団 体 数	2	14	6	25	47
冊 数	263	4,072	2,842	10,776	17,953
巡 回 数	6	41	18	75	140

第4章 図書館事業

(3) リクエストサービス(受付状況)

① 資料種類別

	図書			雑誌			視聴覚
	所蔵	借用	小計	所蔵	借用	小計	所蔵
中央図書館	15,371	1,475	16,846	1,575	193	1,768	124
高幡図書館	16,172	1,954	18,126	875	174	1,049	46
日野図書館	11,321	837	12,158	1,007	249	1,256	29
多摩平図書館	16,006	1,640	17,646	1,250	185	1,435	165
平山図書館	7,897	761	8,658	804	138	942	29
市政図書室	1,631	302	1,933	181	52	233	14
百草図書館	5,525	869	6,394	379	179	558	47
移動図書館	1,056	38	1,094	64	0	64	0
O P A C	37,404	0	37,404	4,140	0	4,140	416
W E B	282,525	0	282,525	34,134	0	34,134	1,834
電話	1,960	0	1,960	156	0	156	16
学校搬送等	321	0	321	0	0	0	0
電子申請	(1,331)	(917)	(2,248)	(8)	(55)	(63)	(0)
合計	397,189	7,876	405,065	44,565	1,170	45,735	2,720

*電子申請の受付件数は、各窓口の件数に参入されているので、合計の数字に含まない。

② 予約受付窓口別

	リクエスト合計		
	所蔵	借用	小計
中央図書館	17,070	1,668	18,738
高幡図書館	17,093	2,128	19,221
日野図書館	12,357	1,086	13,443
多摩平図書館	17,421	1,825	19,246
平山図書館	8,730	899	9,629
市政図書室	1,826	354	2,180
百草図書館	5,951	1,048	6,999
移動図書館	1,120	38	1,158
O P A C	41,960	-	41,960
W E B	318,493	-	318,493
電話	2,132	0	2,132
学校搬送等	321	0	321
電子申請	(1,339)	(972)	(2,311)
合計	444,474	9,046	453,520

* 電子申請の受付件数は、各窓口の件数に参入されているので、合計の数字に含まない。

(4) 参考調査

① 文献調査・コピーサービス

区分	日野市 関係	多摩・ 東京 関係	地方行 政関係	一般 主題	計	コピー サービス (枚)
中央図書館	134	65	-	1,269	1,468	31,051
高幡図書館	11	6	-	206	223	23,757
日野図書館	42	5	-	107	154	14,643
多摩平図書館	19	10	-	337	366	18,216
平山図書館	20	7	-	100	127	12,375
市政図書室	1,380	196	171	219	1,966	60,912
百草図書館	9	1	-	21	31	9,486
計	1,615	290	171	2,259	4,335	170,440

第4章 図書館事業

(5) 児童・青少年サービス

① おはなし会

会 場	開催日	回 数	参 加 人 数				
			0 才 う	3 才 う	小 学 生	小 計	大 人
中央図書館	毎月第2水曜日 子ども読書の日(4月18日) 夏休み1回(8月11日)	13	74	66	39	179	110
高幡図書館	毎月第1・3水曜日 子ども読書の日(4月18日) 夏休み1回(8月5日)	24	164	158	184	506	289
百草図書館	毎月第4水曜日 子ども読書の日(4月18日) 夏休み1回(8月25日)	13	31	19	19	69	45
多摩平図書館	毎月第1・3木曜日 子ども読書の日(4月18日) 夏休み2回(8月5日、12日)	24	-	104	51	349	285
	毎月第2木曜日	12	194				
平山図書館	夏休み1回(8月6日)	1	0	4	5	9	5
合 計		87	463	351	298	1112	734

- ・ 0～2歳児 午後3時から（多摩平図書館は午前11時から）
- ・ 3歳から 午後3時30分から
- ・ 小学生以上 午後4時から

② 学校訪問

毎年、図書館職員が市内小学校の3年生のクラスを訪問し、市立図書館の利用案内・本の紹介・絵本のよみきかせ・昔話の語り等を行っている。

月・日	学校名	月・日	学校名
6月4日	日 野 第 一 小 学 校	6月17日	潤 徳 小 学 校
6月11日	日 野 第 二 小 学 校	7月1日	滝 合 小 学 校
10月28日	日 野 第 三 小 学 校	9月3日	南 平 小 学 校
11月19日	日 野 第 四 小 学 校	6月10日	旭 が 丘 小 学 校
1月28日	日 野 第 五 小 学 校	6月11日	東 光 寺 小 学 校
2月17日	日 野 第 六 小 学 校	5月27日	仲 田 小 学 校
2月24日	日 野 第 七 小 学 校	2月18日	平 山 小 学 校
6月25日	日 野 第 八 小 学 校		

③ 調べ学習のための資料紹介

子どもたちが学校の調べ学習のために使う資料を図書館で紹介・貸出している。

④ 学校へ貸出・搬送(学校搬送便)

市内小中学校からの要望に応じて、授業内容に沿った資料や読書指導に必要な図書を貸し出し、配達している。

小学校 16校	搬送回数 249回	貸出冊数 10,050冊
中学校 2校	搬送回数 10回	貸出冊数 346冊

⑤ 中学生の職場体験学習

行事名	開催日	実施館	備考
職場体験	随時	中央図書館・高幡図書館・ 日野図書館・多摩平図書館・ 平山図書館・百草図書館	延べ22校 94人

⑥ ジュニア・スタッフ(中学生)

夏休みに図書館の仕事を体験したり、図書館ホームページやOPAC（オパック＝蔵書検索パソコン）の使い方を学ぶジュニア・スタッフ事業を行っている。

⑦ 施設見学

行 事 名	開催日	実施館	
小・中学校施設見学	随時	中央・高幡・日野・ 多摩平・平山・百草	16校
保育園・幼稚園来館	随時	〃	3園
学童クラブ・その他来館	随時	〃	1クラブ
その他の団体	随時	〃	1団体

⑧ 市立幼稚園・保育園への配本

幼稚園・保育園に対し、年齢に見合った図書を選定・配本し、読書活動の推進を計っている。

幼稚園 5園・保育園 12園 延べ貸出 34回 配本数 1700冊

⑨ 青少年読書活動事業 「ヤングスタッフ事業」

青少年が自ら企画・立案し、講演会の開催、推薦図書リストの作成等を行った。
公募した社会人スタッフ2名、大学生スタッフ10名、高校生スタッフ6名が参加。

第4章 図書館事業

行 事 名	開催月日	備考
青少年世代に薦めたい図書リスト 「青春BOOKWORK」作成・配布	8月27日～	市内図書館や学校などに、3種類各500部配布
作家・坂木司氏に関する企画 「著作に関する図書リストの作成と著作の展示・貸出」	10月2日～	リストは、市内図書館や学校などに1000部配布。展示コーナーは、市内図書館で巡回。
講演会 「後路好章講演会 教えて！編集長 ～若者職業指南～」	2月27日	会場 多摩平の森ふれあい館 参加者 40人

(6) 障害者サービス

① 利用登録者数

個人	団体
162	7

② 音訳・点訳者数

音訳者数	点訳者数
38	12

③ 対面朗読

件数	延べ時間	延べ音訳者
169	496.5	336

④ 資料数

	録音図書 テープ	録音図書 DAISY	点字資料	拡大写本
作 成 タ イ ト ル	23	30		
作 成 巻 数	57	30		
作 成 枚 数			5,857	0
貸 出 タ イ ト ル	174	447	86	0
貸 出 巻 数	427	447	200	

⑤ 宅配サービス

利用者数	回数	貸出図書冊数
21	322	1392

⑥ 相互貸借

	録音図書テープ		録音図書 DAISY		点字図書	
	貸出	借用	貸出	借用	貸出	借用
タイトル	4	161	199	824	1	77
巻数	23	1027	199	824	4	257

⑦ 講習会

講習名	講師名	開催日	開催場所	受講者
音訳者講習会 (中級)	高橋久美子	2月21日、28日、 3月28日 (全3回)	中央図書館	28人

- ・視覚障害者向けIT講習 (7人 299時間)
- ・中途視覚障害者向け点字講習 (2人 3時間)

⑧ 小学生向け点字授業 (6校19クラス)

点字や視覚障害者についての理解を深めるため、市内小学校4年生のクラスを訪問している。

6 刊行資料

資料名 (1回当たりの発行部数)	発行回数	発行部数
館報「ひろば・新しい本」	12	16,800
児童向き図書リスト	1	500
新聞記事速報 (1回あたり225部)	242	54,450
市政調査月報 (1回あたり160部)	12	1,920
資料の広場 (1回おおむね180部)	12	2,160
日野市の主要な計画・答申・報告書	1	200

7 視聴覚ライブラリー

(1) 視聴覚機材、16ミリフィルム保有数及び貸出数

資料・機材名	保有数	貸出数
16ミリ映写機	3台	0台
8ミリ映写機	1台	0台
スライド映写機	1台	1台
スクリーン	8本	4本
暗幕	20枚	10枚
CD-ROM等	111点	0点
16ミリフィルム	68タイトル	0タイトル

第4章 図書館事業

(2) 16ミリ映写機検定

項 目	開催日	会 場	検定台数
16ミリ映写機検定	9月13日	中央図書館	16台

8 インターネットサービス

(1) ホームページアクセス件数

1, 390, 049件

(2) パスワード発行数

5, 490件

(3) メールアドレス登録者数

予約した資料の用意ができたお知らせを送信している。

Eメールのアドレス登録者数 6, 620人

(平成23年3月31日現在の累計)

(4) インターネット検索パソコン利用回数

市民が、インターネットの情報を図書館でも検索できるように、各館にインターネット端末を設置している。

中央	レファレンス	高幡	日野	多摩平	平山	市政	百草
1,768	1,704	2,324	2,943	6,065	1,950	308	1,593

9 行事

(1) テーマ展示

生涯学習活動の支援事業として、テーマごとに蔵書の紹介をしている。

中央図書館

期 間	テ ー マ
3～4月	婚活！？ ～ひろば特集号
3～5月	中央線オレンジ電車 ～ひの写真散歩
6月	F I F A サッカーワールドカップ！ 熱いつ！（ミニ展示）
6～7月	子育て支援「お父さんだっているんじゃない？」（ミニ展示）
6～7月	ヤングスタッフがすすめる本
8～9月	オトナノヨリミチ・マワリミチ
10月～11月	物書きの娘たち
12月～1月	こころをこめておくりもの
2～3月	3D・視覚トリックの世界
3月	緊急震災関連

第4章 図書館事業

高幡図書館

期 間	テ ー マ
4～5月	ウォーキング・散歩
5～7月	婚活！？ ～ひろば特集号
8～9月	青少年向け図書
10～11月	食育（ミニ展示）
12月～1月	物書きの娘たち
2～3月	花のお江戸の・・・

多摩平図書館

期 間	テ ー マ
4～5月	この人知ってる？
6～7月	食育（ミニ展示）
8～9月	戦時下の暮らし
10～12月	婚活！？ ～ひろば特集号
1月	暖かいものあつまれ！
2～3月	物書きの娘たち

平山図書館

期 間	テ ー マ
4月	桜満開
4～5月	鳥をみつけよう
6～7月	食育（ミニ展示）
8～9月	婚活！？ ～ひろば特集号
10～11月	ヤングスタッフがすすめる本
11～12月	子育て支援
1～3月	江戸で遊ぼう！
常設展示	「平山季重」関係の本、環境問題に関する本

日野図書館

期 間	テ ー マ
10～11月	食育（ミニ展示）

百草図書館

期 間	テ ー マ
6～7月	子育て支援
12月	クリスマス・正月

第4章 図書館事業

(2) 読み聞かせ入門講座

平成16年度より、小学校で読み聞かせをされる保護者の方などを対象に、読み聞かせの基礎的な講義として、「絵本読み聞かせ入門講座」を開催している。

開催日	会 場	受講人数
1月27日	多摩平図書館おはなしの部屋	12人
1月28日	高幡図書館おはなしの部屋	17人

(3) 子ども読書についての講演会

「アニメーション講演会」

講師 岩辺泰史（アニメーションクラブ代表）

開催日	会 場	受講人数
10月29日	中央公民館	19人
11月5日	中央公民館	15人

「わらべうた講演会」

講師 木村はるみ氏（教育研究所ゆずりは代表）

開催日	会 場	受講人数
10月27日	多摩平の森ふれあい館	20人
10月27日	高幡図書館	22人
10月29日	中央公民館	23人

(4) 国民読書年事業

「心にひびく朗読の世界」

出演：朗読サークルひの・日野朗読研修教室・人華・のんど会・図書館障害者サービス音訳者の有志

2010年国民読書年において、図書館で活動する朗読サークル及び音訳者との共催で朗読会を開催した。朗読する作品は、実行委員会厳選のものを事前に公表し、市民投票により決定している。

開催日	会 場	参加人数
2月26日	多摩平の森ふれあい館	53人

第4章 図書館事業

(5) 日野宿発見隊

活動内容	開催月日	会場	参加者数等
第27弾「まちかど写真館inひの - 日野宿 - 再び」展示	22. 4. 14～	日野宿	
日野宿発見隊通信第5号発行（1000部）	22. 4. 20		
佐藤彦五郎新選組資料館看板設置	22. 4. 29	佐藤彦五郎新選組資料館	
新選組まつり、日野駅スタンプラリー協力	22. 5. 8～9	日野図書館、佐藤彦五郎新選組資料館、土方歳三資料館	
日野尋常高等小学校出身の内山文子さん他大正13年生まれの女性9名に、写真・映像等を上映しての聞き取り	22. 5. 20	会場	12
J R 日野駅より日野市立図書館、日野宿発見隊に対し感謝状授与	22. 5. 28	日野市役所	17
三浦清司家屋号看板「釜屋」製作	22. 5. 28		
日野宿子ども発見隊事業実行委員会会議（全7回開催）6/4 6/17 6/24 7/8 9/10 11/25 12/25	22. 6. 4	日野宿交流館	延べ99
日野一小4年2組への出前講座（お地蔵さんについて：講師 加地）	22. 6. 17	日野一小	
日野一小5年2組への出前講座（お地蔵さんについて：講師 加地）	22. 6. 24	日野一小	
「ひのまちなぞQ」「ひのまちなぞ答」発行（各1000部）	22. 7. 21		
日野宿子ども発見隊「まちを調べよう！」	22. 7. 24	日野宿	39
日野用水清掃	22. 7. 24	日野用水	9
憲法記念行事講演「みんなでつくるまちづくり ～日野宿発見隊の活動より～」	22. 8. 1	多摩平の森ふれあい館	30
「まちかど写真館 in ひの - 谷仲山 -」（～12月20日）	22. 8. 1	セイコーエプソンの川崎街道沿いフェンスを中心とする谷仲山地区	
第29弾「我が家のお宝一品」（日野宿交流館1階 ～平成23年3月）	22. 8. 1	日野宿交流館	
日野宿発見隊通信第6号発行（1000部）	22. 8. 5		
セイコーエプソン日野事業所納涼祭で昭和30年代、40年代、50年代の映像を上映	22. 8. 6	セイコーエプソン日野事業所	
デイサービス「いずみの森」で日野宿の写真・映像を上映（多摩住民自治研究所『緑の風』取材）	22. 8. 12	デイサービス「いずみの森」	40
第30弾「日野宿夏祭り」（第一部 子ども横丁 第二部 夕涼み会）	22. 8. 28	日野宿交流館	

第4章 図書館事業

第31弾「八坂の祭り」展（～12月20日）	22. 9. 1	八坂神社玉垣	
日野宿子ども発見隊「まちを調べよう！ 第2弾 谷仲山方面」	22. 10. 2	谷仲山地区	32
日野一中道德授業に講師10名派遣	22. 10. 9	日野一中	
日野ロータリークラブで講演	22. 10. 12	高幡不動尊信徒会館	
ふれあい商店会主催いちょう祭り 協力	22. 11. 8	日野中央公民館前	
第32弾「用水を清掃しよう！」	22. 11. 27	日野用水	7
研修旅行（東海道由比宿）	22. 11. 29	由比宿	20
日野一小出前授業 3年生2クラス	22. 12. 6	日野一小	
日野宿発見隊通信第7号発行 (1000部)	23. 1. 5		
『まちを調べよう！第1・2弾記録集』 発行（10部）	23. 1. 18		
絵本『ひのっ子日野宿発見』刊行 (3000部)	23. 1. 31		
谷享司家屋号看板「鑰屋」製作	23. 2		
絵本『ひのっ子日野宿発見』 刊行報告会	23. 2. 4	生活・保健センター	130
絵本『ひのっ子日野宿発見』原画展	23. 3. 16	日野宿交流館	
東日本大震災被害者への支援募金 活動	23. 3. 17/18	日野駅前	延べ22
仲田小校名板贈呈式	23. 3. 24	仲田小	

（6）ひの写真散歩写真展

開催日	会 場
3～5月	中央図書館 「中央線オレンジ電車」
4～6月	百草図書館、平山図書館 「百草の今昔」「平山の今昔」
6月～3月	多摩平図書館 「少し昔の多摩平」
7月	百草図書館 「百草の今昔」
9月14日～9月30日	市役所1階ホール 「水のある風景」

10 その他

（1）市内団体へのリサイクル図書配布

病院・大学等	4 施設	3 3 1 冊
児童施設	1 0 施設	3 3 0 冊

(2) 実習生（大学生以上）受入

期間	団体・学校名	学年等	目的	人数
7月26日～7月27日	八王子市立中学校 教諭（日野市在住）		新任研修	1 人
8月3日～8月7日	実践女子短期大学	1 年生	インターンシップ	2 人
8月4日～8月5日	八王子市立小学校 教諭（日野市在住）		新任研修	1 人

第 5 章 郷土資料館事業

第5章 郷土資料館事業

1 組 織 図

館 長（係長兼務）岡田 昭忠 平成22年4月1日付就任

資料館係

主 任	白川 未来
主 事	中山 弘樹
主 事	内野 弘和

2 平成22年度 郷土資料館事業基本方針

日野市教育委員会の教育目標を達成するために、郷土資料館事業基本方針及び重点施策を次のとおりとする。

（1）基本方針

平成17年4月1日、ふるさと博物館から、名称・所在地を変更して新たに生まれた郷土資料館は、日野市の自然・歴史及び人々の生活・文化に関する資料を調査、収集、保存するふるさと博物館の事業を引き継ぎながら、程久保の自然環境や新たに開設した体験学習センターなどの施設条件を生かし、①地域に密着した博物館活動を展開する②市民の自主的な調査研究活動を支援、連携して市民参加型の博物館活動を強める③この立場から、デリバリー博物館や体験学習などの事業を積極的に展開する④同時に資料館所蔵資料の公開・活用に向けてデジタルデータ化事業を着実に進める⑤これらの事業を通して、子どもから大人までの全ての世代に親しまれ、ふるさと日野への認識と愛着を深めてもらえる情報を提供する生涯学習機関をめざす。

（2）重点施策

- ①地域に密着した博物館活動の展開
- ②市民の自主的な調査研究活動を支援
- ③市民と連携して市民参加型の博物館活動を強化
- ④デリバリー博物館や体験学習などの事業を積極的に展開
- ⑤子どもから大人までの全ての世代に親しまれ、ふるさと日野への認識と愛着を深めてもらえる情報の提供

(3) 具体的施策

① 特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ50年—昭和編—」の開催

会期 平成22年10月2日～12月12日

② 資料の調査、収集、保存活動

ア. 歴史、民俗、自然の各分野での資料の積極的な収集活動とその調査

ア) 「幻の真慈悲寺」調査

イ) 勝五郎生まれ変わり物語の探求調査

ウ) 七生丘陵の自然と歴史調査

エ) 日野市のあゆみ50年調査

オ) その他

イ. 博物館収蔵資料のデジタルデータ化

ウ. 文化スポーツ課との相互協力による文化財保存活動の推進

③ 教育普及活動

ア. 博物館講座の開催

イ. 体験学習会の開催

ウ. 通年型体験学習活動「エコライフクラブ」「竹取クラブ」「雑木林探検隊」等の充実発展

エ. 各種のイベントの開催

④ 学校教育や市民活動との連携

ア. 資料館外での展示や講座事業の展開

イ. 小中学校教諭とともに考える展示見学プランや出張授業の展開

ウ. 博物館ボランティア活動の振興

エ. 市民の自主的な調査活動を支援・連携

第5章 郷土資料館事業

3 郷土資料館協議会

日野市郷土資料館協議会は、博物館法第20条に基づき、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として設置されている。

協議会委員は教育委員会が任命する。定数は10名、任期は2年となっている。

(1) 委員名簿

氏 名	主な活動分野
今尾 恵介	地図研究
上野 さだ子	歴史・民俗・古文書
小林 和男	農業体験指導・考古学
○杉浦 忠機	自然体験指導
杉浦 靖俊	郷土資研究
◎松川 正樹	古生物学
峰岸 純夫	歴史学
中島 和夫	日野第一小学校長
秋山 譲児	日野平山中学校長

◎委員長 ○副委員長 任期 平成22年3月4日～平成24年3月3日

(2) 開催状況

開催日	会 場	議 事 案 件
7月15日	郷土資料館	1 第3期協議会委員委任状の交付 2 協議会委員長・副委員長の選出 3 平成21年度事業の報告 4 平成21年度資料館の運営の状況に関する評価書について 5 平成22年度事業の進捗状況について 6 その他
1月13日	郷土資料館	1 平成22年度事業進捗状況について 2 平成23年度予算要望について 3 今後の組織のあり方について 4 特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ50年—昭和編—」の報告 5 その他

※3月29日に予定していた第3回委員会は震災の影響のため中止。

4 日野市古文書等歴史資料整理編集委員会

市民の教養、学術及び文化の向上を図ることを目的とし、教育委員会が求める課題について古文書等歴史資料を調査研究し、報告するため、日野市古文書等歴史資料整理編集委員会は設置されている。

委員会の委員は、古文書等歴史資料に対して優れた見識を有する者の内から教育委員会が任命し、定数は6名以内、任期は2年となっている。

(1) 委員名簿

氏 名	専 門 分 野
村上 直	近世史
村井 益男	近世史
佐々木 早苗 (22年1月31日まで)	近世史
沼 謙吉	近代史
安藤 陽子	近代史
清水 守男	近現代史
鈴木 淳世 (23年2月1日より)	近世史

(2) 開催状況

開催日	会 場	議 事 案 件
1月26日	郷土資料館	1(報告)平成22年度の資料調査について ① マイクロフィルムのデータ化事業について ② 石坂一雄家の資料調査について ③ 大阪国際児童文学館閉館に伴う異聖歌資料の寄贈について ④ 日野自動車関連資料について(購入資料) 2(報告)平成22年度の郷土資料館事業について ① 特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ50年―昭和編―」開催 ② 「日野市のあゆみ50年を調査する会」の結成と調査委託について ③ 勝五郎調査団から、新発見資料について ④ 『村絵図を楽しむ5―石田・上田―』『村絵図を楽しむ2―南平―(改訂版)』の刊行と、今後の調査について 3 広報「日野の歴史と民俗」のリニューアルについて 4 市内古文書所蔵者の現況調査について

※ 第2回委員会は平成23年3月23日開催予定であったが震災の影響ため中止。

第5章 郷土資料館事業

5 展示事業

(1) 特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ50年―昭和編―」

観覧者数	3,470人
会期	平成22年10月2日～12月12日
会場	新選組のふるさと歴史館

① 内容

日野市が市制施行50周年を迎える平成25年を目前に控え、市制施行の前段階である日野町と七生村の合併や、市制施行についての展示を行ない、昭和30年代から60年代までの出来事を、広報や新聞記事、写真や地形図などを用いて紹介した。市制施行した頃と現在の日野とを、人口の移り変わりや、田畑など土地利用の様子など、さまざまな角度から比較・検討した。また、調査や展示作業（25回延べ255人）、会場での解説には市民ボランティアの協力を得た。展示解説リーフレットを5,500部（うち増刷2,500部）発行した。

② 関連講座・体験学習会・展示観覧者数

開催日	テーマ・講師・会場	参加人数
10月2日	開会式典	—
10月30日	講演会「地形図でたどる日野の50年」 今尾恵介氏 生活・保健センター	40
11月6日	座談会「思い出でたどる日野の50年」市役所101会議室	話者4＋ 参加14
11月7日	解説付き上映会「映像でたどる日野の50年」市役所505会議室	28
11月18日	市内見学会（マイクロバス）	29
会期中	日野市のあゆみ50年を調査する会による展示解説	63
会期中	観覧者数	3,470
合計		3,648

(2) 資料館企画展示

「ふるさと日野の自然と暮らし」を総合的なテーマに掲げ企画展示を開催した。

① 「七生丘陵の自然と暮らし」4月10日～7月11日

21年度に開催した同名の特別展示を再構成したミニ展示。七生地域の歴史や丘陵の植物の写真、昆虫標本、ハイキングコースの紹介、平山城址公園の絵葉書などを展示した。（観覧者367人）

②「今年もやります! 『稲生物怪録絵巻』公開」 7月13日～8月31日

昨年夏に引き続き、郷土資料館所蔵の『稲生物怪録絵巻』を公開した。昨年の展示がきっかけで、物語の舞台である広島県三次市に絵巻の存在が伝わり、調査の結果、三次市の指定文化財となっている堀田家所蔵絵巻の冒頭の欠損部分(4点)を補う貴重な絵巻であることが判明した。

今年度の展示では、絵巻とパネルでの全場面公開のほか、文学作品・劇画など、題材として取り上げられている様々な関連資料を展示した。(観覧者354人)

③「土の中からのメッセージ2010」9月4日～11月28日 (観覧者388人)

市内で発掘された遺跡から出土した土器・石器などの遺物を展示しました。今回は多摩平団地の立替に先立って行われた山王上遺跡について紹介した。(観覧者388人)

④「くらしの道具今・昔」12月4日～平成22年4月3日

昭和初期から戦後にまでくらしを支え使われてきた生活道具を手がかりに当時の人々の暮らしを考えます。また、古文書・板碑・生活道具・レンガなど、市民から寄贈を受けた新収蔵資料も紹介した。(会期中観覧者376人、平成22年度中観覧者360人)

(3) 収蔵展示

収蔵展示室(民俗資料室、自然資料室)を公開し、日野の暮らしや自然について紹介した。民俗資料室では、火鉢や行灯、鍋・釜などの生活用具、旧式のテレビや掃除機など家電製品を展示し、自然資料室では、アケボノゾウの牙や足跡化石、'ヒノクジラ'化石や鳥類、昆虫、どんぐり類、哺乳類標本を展示した。

※22年度中1,544人が企画展示室や収蔵展示室を見学した。

(来館者が記入する方式によりカウント)

第5章 郷土資料館事業

6 教育普及事業

(1) 体験学習会

① エコライフクラブ

登録会員104人（1年を通して会員登録）

米・大豆・ソバなどの作物を作り、収穫から加工して食べること、さらにわらなどの副産物を利用することなど身近にあるものを上手に利用した昔の人の生活の知恵を学ぶ活動に取り組む。

開催日	内 容	会場・参加人数
6月19日	田植え	万願寺中央公園・33
10月3日	稲刈り	万願寺中央公園・46
12月11日	正月飾り作り	郷土資料館・6
その他	34事業（収穫祭・ドンド焼きを除く）	1,101
合計	37事業	1,186

② 竹取クラブ

登録会員10人（1年を通して会員登録）

多摩の伝統産業となっていた農家の冬の副業「めかごづくり」の復元をめざし、篠だけの採集・竹ひごづくりからかごを編み上げるまで、毎月第2・第4木曜日を活動日として活動する。

活動日	毎月第2・第4木曜日午後
開催回数	19
会場	郷土資料館
講師	山本 恭三 氏
参加者数	175

③ 雑木林探検隊

「雑木林探検隊」は、雑木林の動植物などの自然、雑木林と人間との関わり、雑木林の今・昔について様々な体験を通して学ぶ体験学習会。4月の資料館祭りを加えると年5回雑木林の四季を観察した。

開催日	内 容	会 場	参加人数
7月24日	雑木林の昆虫	百草地域	27
10月16日	秋の雑木林の様子を観察	高幡台団地第二緑地	15
11月20日	身近な草花で染めものをしてみよう	郷土資料館	12
1月29日	木の実でつくろう	高幡台団地第二緑地・郷土資料館	8
2月26日	落ち葉はきとシイタケのホ	百草倉沢地区	15

第5章 郷土資料館事業

	ダ木づくり		
合計	5回	合計	77

④ その他の体験学習会

開催日	内 容	講 師	会 場	参加人数
7月31日	石田散薬を作ろう①ミゾソバ採集	郷土資料館職員	土方歳三資料館・新井地区ほか	28
8月21日	石田散薬を作ろう②	郷土資料館職員	郷土資料館	36
2月19日	わらぞうりを作ろう	松本 保 氏	郷土資料館	9
合計	2事業 3回			73

※3月12日に予定した「化石でたどる大昔の日野」は震災の影響で中止。

(2) 各種イベントの開催

資料館まつりを始め、四季折々に季節にふさわしいイベントを定期開催し、地域のイベントとして定着しつつある。

事業名	開催日	会場	一般参加数	スタッフ人数	合計参加者数
資料館まつり	4月24日 25日	郷土資料館	821	76	897
特別イベント「幻の真慈悲寺を追って」	9月19日	百草園周辺	—	—	220
収穫祭	11月23日	万願寺中央公園	363	11	374
やきいも大会	12月1日	郷土資料館	140	14	154
たきび祭	12月3日 4日	旭が丘中央公園	—	—	438
どんど焼き	1月9日	郷土資料館	402	56	458
6事業合計					2,541

(3) 出張事業

博物館資料やパネル、職員が館外に出向き、展示や授業・講座などを行う事業。

第5章 郷土資料館事業

①中学校内展示室

日野第一小学校内に昔の道具などを長期展示していたが、今年度で展示終了した。

②平山季重まつり

4月3日、4日 展示設営・講座 360人

③日野宿発見隊・夏休み子ども横丁 おもちゃ作り

8月28日 86人

④日野・日野塾講師派遣（法政大学）

11月20日 43人

⑤平山台健康・市民支援センターでの自治会イベントへの協力

パネルの貸出し（平成22年12月13日～23年1月18日）

講座（12月18日） 119人

⑥「勝五郎生まれ変わり物語 出張講座」

5月11日 多摩歴史勉強会（小平市立図書館）60人

⑦「勝五郎生まれ変わり物語 出張展示」

4月16～30日 南大沢市民センター

勝五郎生まれ変わり物語をもう一つの舞台、八王子市の人々に知ってもらうための展示

⑧「勝五郎生まれ変わり物語 出張展示・講座」

10月12日～18日 八王子市生涯学習センター南大沢分館

10月14日 市民自由講座 「ふるさとの実話 生まれ変わり勝五郎」 43人

⑨「勝五郎生まれ変わり物語 出張講座」

11月25日 夢が丘小学校ひのっち 35人

⑩「七生丘陵の自然と鎮守の祭パネル展」

1月8日～2月9日 会場：高幡不動駅連絡通路

⑪「七生丘陵の自然と鎮守の祭パネル展」

3月4日～3月30日 会場：百草図書館ギャラリー

⑫「第5回たきび祭」における出張展示と前夜祭

平成22年12月3・4日におこなわれた「たきび祭」（旭が丘商工連合会など主催）において、前夜祭を担当「たきびの詩人巽聖歌 朗読と歌のつどい」を開催（42人）。本祭において、巽聖歌関連の写真パネル展や、イベントにおける巽聖歌に

第5章 郷土資料館事業

についての解説等の協力をおこなった（展示観覧者396人）。 ※人数はイベント
たきび祭に集計

⑬学校などへの出張授業など

開催日	学校名	学年	内 容	人数
6月29日	平山中学校	2年	平山季重について	106
7月26日	郷土教育推進研究委員会		百草地域探訪	40
9月22日	仲田小学校	4年	昔の道具	57
12月9日	夢が丘小学校	6年	藁うち	70
12月10日	夢が丘小学校	6年	縄ない	71
1月20日	平山小学校	3年	昔の道具	76
1月21日	日野第七小学校	3年	昔の道具	95
1月26日	日野第三小学校	6年	日野台地の成り立ちなど	62
1月28日	日野第五小学校	3年	昔の道具	63
2月8日	日野第二小学校	3年	昔の道具	126
2月17日	夢が丘小学校	4年	昔の道具	61
合計			11件	827

(4) レファレンス事業

電話・Eメール・手紙などで資料館に寄せられた質問に対して資料紹介や調査回答を行った。真慈悲寺、勝五郎、地名、民俗行事、人名、古文書の解説・写真・巽聖歌・勝五郎生まれ変わり、三沢城、拓務訓練所、平山季重、平山ゴルフ場、仲田旧蚕糸試験場建物、百草団地などについて問合せがあった。特別展の関連事項や広報掲載の「日野の歴史と民俗」などに関連する質問が多かった。 件数 87件

(5) 博物館実習およびインターン生の受入

実践女子大学、法政大学、日本大学、白梅学園大学、昭和女子大学、専修大学、駒澤大学、帝京大学、創価大学から、学生9人を受入れた。（8月19日～8月28日、22・23日はのぞく）民具整理、文書整理、写真整理、体験学習会の準備・運営補助、企画展準備などの実務実習を実施。文化スポーツ課文化財係学芸員の協力を得た。

また、大学生のインターンを8月10日～12日に3名受入れた。

第5章 郷土資料館事業

7 所蔵資料活用事業

(1) 資料データ化事業

① 歴史・自然・民俗収蔵データ化事業

日野市収蔵の日野地域を撮影した写真や古文書類などのデジタル写真撮影を行った。

② マイクロフィルムデータ化事業

古文書類のマイクロフィルムをデータ化、パソコンで古文書の検索・印刷ができるようになり、古文書の利用が容易となった。

(2) 資料貸出事業

写真、糸車、雛人形、化石、古銭、『武蔵名勝図会』、押し切り、水制具模型などを書籍掲載、展示、学校教育、児童館活動、研究等での利用に供するために貸し出した。合計12件、32点

※なお、そのほかにも市他施設や学校での展示・体験・学習活動の支援のために物品貸出を行っている。展示ケース、パネルフレーム、化石のレプリカの型、温度計などを環境情報センター、図書館、児童館、小学校での利用のために貸し出した。

(3) 資料撮影・閲覧

市民、出版関係者、他市教育委員会・博物館、大学生から撮影・閲覧についての申請があり、写真、古文書、絵巻、絵図、絵葉書等の収蔵資料を閲覧・撮影に供した。

申請数 13件28点（このうち撮影は9件14点）

8 博物館ボランティア活動振興事業

以下の調査事業や民具修理のほか、体験学習会などの資料館事業に市民が多く関わっている。

(1) 真慈悲寺、勝五郎生まれ変わり物語、七生丘陵、日野市50年のあゆみ、古文書調査（各調査事業参照）

(2) 民具修理等ボランティア 民具の修理や手入れ、体験学習用素材の加工など43回 延べ113人

9 資料収集・保存・調査事業

(1) 資料収集事業

資料寄贈 絵葉書、野猿峠ハイキング写真、陶製便器、唐箕、番傘、屋根ふき道具、川漁道具、農具、膳椀、地図類、薬箆筥、薬研、日野町関連資料、教科書、市制施行関連資料、念仏講資料、車長持、古文書、

	近現代資料、書籍など	(合計20件)
資料寄託	拓本掛軸 (殉節両雄の碑、寿徳寺境外墓地新選組隊士供養墓碑)	
	節句飾り	(合計2件)
資料購入	日野自動車顧問旧蔵資料	

(2) 調査事業

① 幻の真慈悲寺調査事業

東京電力総合研修センター敷地内の発掘では真慈悲寺の時代の建物跡および火葬墓・墓域を発見した。過去4回にわたり敷地内で実施してきた発掘調査の成果がひとつにまとまる重要な発掘となった。また百草園内の発掘では中世から近世にかけての盤築層（建物を建てるための造成跡）を確認した。

また百草観音堂に伝わる仏像群を市の指定文化財に登録し、寿像二体の補修を実施した。その過程で未知の重要な事柄が判明し、特別展に向けての貴重な資料を得ることができた。

普及活動にも力をいれ、百草八幡神社裏の「松連寺詩碑」の案内板を設置した。難解な碑文で地元の方にもあまり知られていなかったが、誰にも碑の意味がわかるようにした。百草・倉沢地区の歴史の解明に市民ボランティアが大きな貢献をしている。

作業内容	回数	延べ参加人数
発掘	2	136
実踏	3	23
調査・研究	38	484
展示・普及	11	166
その他	12	215
合 計		1,024

※特別イベント「幻の真慈悲寺を追って」の220人分はこの表に含めずイベントに集計。

② 勝五郎生まれ変わり物語調査事業

平成18年に発足した事業は5年目を迎えた。今年度は、調査・研究事業のほか、普及事業にも力を注ぎ、隣接する八王子市への普及事業も積極的におこなった。2回の出張展示のほか、生涯学習課主催の講演会の講師も務めた。恒例になった夏休み子ども講座やひのっちなど子ども向けの普及事業も充実してきた。第2回となった10月10日の生まれ変わり記念日事業は、高幡不動尊の協力で講演会を開催し、医師で僧侶である倉松俊弘氏の講演は、多くの人の共感を呼び、多数の参加があった。調査・研究事業においても、地元日野市でも新たな資料が発見されたほか多くの成果があった。埼玉県越谷市や都内などのゆかりの地への見学会も行い、8月には、秋田へ平田篤胤関係の調査旅行を行ない多くの成果があった。小宮家墓地（藤蔵墓所）の案内リーフレットを刊行（5000枚）した。

第5章 郷土資料館事業

年間活動回数と参加人数

作業内容	回数	延べ参加人数
例会・総会	11	196
見学会・講演会等	6	105
記念日イベント	1	26
出張展示等ボランティア	6	65
調査・打合せ等	8	74
合 計	32	466

刊行物の発行

絵本「ほどくぼ小僧生まれ変わりの勝五郎」増刷（300冊）

リーフレット「生まれ変わり物語の主人公 ほどくぼ小僧「勝五郎」の前世 藤蔵の墓」（5000部）

③ 七生丘陵調査事業

浅川南部の旧七生村地域の丘陵は、多摩丘陵の一部であり一般に七生丘陵と呼ばれている。その七生丘陵をテーマに市民調査団が平成21年に結成された。19人のメンバーで自然班と歴史班に分かれて、毎月の例会で情報交換を行うほか、動植物の写真撮影、種子の収集、鎮守の樹木、どんど焼などや夏祭りといった年中行事などの調査を行い、それらの成果を広く市民に伝える活動として、展示や散策会を行った。平成22年度は、63回、延べ533人が活動に参加した。

主な活動

4月10日～7月11日 企画展「七生丘陵の自然と暮らし」開催協力

1月8日～2月9日「七生丘陵の自然と鎮守の祭パネル展」高幡不動駅連絡通路にて

3月5日 「七生丘陵調査団」と歩く、七生丘陵の自然と鎮守の森

3月4日～3月30日 百草図書館パネル展示

平成23年度4月9日～7月10日に開催する企画展示準備

④ 古文書調査研究事業

平成19年（2007）7月より引続き、日野の古文書を読む会研究部会の協力を得て、日野市百草の石坂一雄家文書の調査を実施。資料整理と目録作成、資料の撮影などを行った。平成23年度も継続調査を行う。また、石坂家調査と並行して、高幡山金剛寺所蔵の千人同心関係文書（旧田中家所蔵）の調査・解説を行った。計19回、延べ147人参加。

この他に、古文書の解説に58回、延べ518人が参加した。

⑤ その他の調査・整理事業

- ・市制50年関連資料の調査・収集
- ・史料集刊行準備

- ・村絵図リーフレット刊行準備
- ・古文書修復 程久保村絵図裏打ち（2点）
- ・百草観音堂内仏教彫刻修復（2点）

10 東京都博物館協議会・東京都三多摩公立博物館協議会

（1）東京都博物館協議会

① 総会及び見学研修会の開催

- 第1回 平成22年(2010年) 7月22日 会場：通信総合博物館
総会および見学研修会
- 第2回 平成23年(2011年) 3月9日 会場：東武博物館
総会および見学研修会

② 会報の発行

103号および104号（会報は年2回発行、各館の展示会情報など掲載）

（2）東京都三多摩公立博物館協議会

① 定期総会

平成22年(2010年)5月13日 会場：羽村市生涯学習センターゆとろぎ

② 協議会・講演会

平成22年(2010年)9月3日 会場：清瀬市生涯学習センター

③ 発行印刷物

機関誌「ミュージアム多摩No.32」年1回、「多摩の博物館さんぽ」年2回発行

④ 研修会

- 第1回 平成22年(2010年)9月28日
学習会「LED照明を使った展示と照明のノウハウ
ーパナソニック電気汐留ミュージアムにおける展示を事例としてー」
会場：パナソニック電気汐留ミュージアム
- 第2回 平成22年(2010年)11月10日
学習会「地域資料の収集・保存・活用ー多摩の地域資料学を目指してー」
会場：立川市民会館5階第一会議室
- 第3回 平成23年(2011年)2月17日
学習会「博物館が地域にできることー子ども達のためにー」
会場：府中市郷土の森博物館大会議室

⑤ 役員会

平成22年度、日野市郷土資料館は「監査」を務める（平成23年度5月まで）
9月3日、10月22日、2月16日、4月22日、5月20日 年5回開催

平成22年度(2010年度)社会教育

平成23年(2011年)11月発行

発 行	日野市教育委員会
編 集	日野市教育委員会教育部文化スポーツ課 東京都日野市神明一丁目12番地の1 電話(042)585-1111(代)
印 刷	庁内印刷

この冊子には再生紙を使用しています。